臺灣日日新報　夕刊
三月十七日
夕刊定價一部貳錢
發行所　臺北市榮町四丁目三十一番地　臺灣日日新報社
臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

停戰の豫備交渉進み 愈よ正式會議開催か

日支間に諒解成り

會議出席者も決定

【上海十六日發聯合】ランプソン氏其他各國公使斡旋の下に進捗中であつた日支停戰交渉は既に昨日までの豫備交渉で豫期の進捗を見、本日正式會議開催の諒解がついたと解される、即ち南京政府は交渉開始を回訓し、日本側も正式會議開催には同意を得てゐること明白で、本日の正式會議は確定的である、本日の會議出席者顔觸左の如し

（日本側）重光公使、松岡洋右、野村第三艦隊司令長官

（支那側）顧維鈞、外交次長郭泰祺、財政部長宋子文、十九路軍總指揮蔣光鼐

日支側も出席して 調査委員招待會

四國公使の主催で

上海カセイホテルに開かる

【上海十六日發聯合】英米佛伊四國公使主催の國際聯盟調査委員招待會は十六日午後八時からカセイホテルで開催され、各委員、四國公使の外日本側重光公使、吉田大使、支那側顧維鈞、郭泰祺、[illegible]等出席した、調査委員參與として顧維鈞と吉田大使が顔を合はせたのは今日が初めてで、デザートコースに入りランプソン英公使の挨拶の後にリツトン卿が代表的挨拶を述べ、日支及び關係各國を[illegible]した會合は午後十時散會した

◇

【ゼネバ十六日發聯通】聯盟十九ケ國特別委員會は十七日午後三時半（日本時間十一時半）十九ケ國特別委員會公開會議を開催する旨發表した、聯盟本部は上海における休戰交渉が順調に進捗し、事態が平和になればこの公開會議を最後と[illegible]めた際は何時にても即時召集し得るを條件として、軍縮會議同樣イースターの休會に入る事を希望してゐる

本會は討議することとして午後四時十五分散會

非公開裡に 十九ケ國會議

十七日は公開會議

直に休暇に入らん

【ゼネバ十六日發聯通】十九ケ國會議はイーマンス議長の提案に依り[illegible]の議事を新しく非公開と決定した

◇

【ゼネバ十六日發聯通】日支紛爭[illegible]議の十九ケ國特別委員會は十六日午後三時三十八分（日本時間午後十一時三十八分）聯盟本部に於て非公開會議を開き、新事態に於ける上海の情勢を聽取した後、休戰協定の進行を待つた十七日午後三時[illegible]

實質的討議は 四月末から

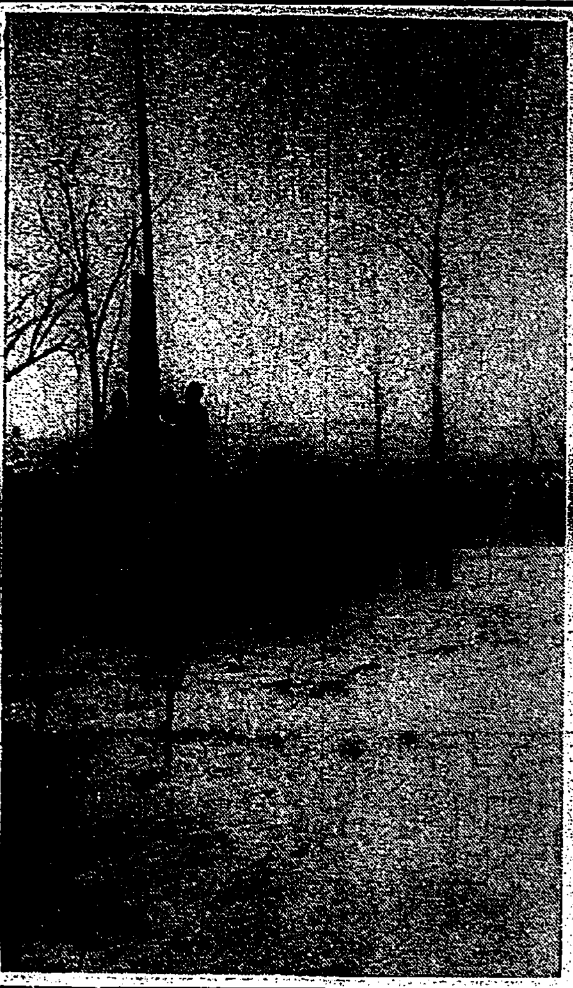
軍縮會議の休暇延長に

一部からは反對論

【ゼネバ十六日發聯通】軍縮會議は三月十九日復活祭休暇に入り、四月十一日再開に決定したが四月十一日にはフランスの選擧あり、實際に討議進行は四月末か五月上旬頃となるであらう、一般委員會は十六日で打切り、十七、八兩日は外の委員會が未了の議事を片付ける爲め集まるだけである、幹部會ではアルゼンチン代表等が休暇延長を反對したが、臨時總會[illegible]に押切つた[illegible]の意向と、フランス、ドイツ方面の意向に基き三週間に決定した譯である

復活祭休日 を決定

【ゼネバ十六日發聯通】軍縮會議一般委員會は十六日午前十一時半開會、イースター休暇問題を決定しただけで午後零時四十分散會した。次回は四月十一日午後三時半再開と決定した



空高く飜る新五色旗（滿洲新國家の國旗掲揚式）

議長候補を巡り 又一波瀾か

候補に秋田、菅原兩氏の出場

不平の東北團體

東京電報に依ると、政友會の東北團體は、議長候補者として、東北の長老菅原傳氏を擁立しやうとの運動を開始したと云ふ事だ、此處にも、政友會としての惱みの一つがある。

◇

議長候補者に誰を推すかと云ふ事は、閣僚の椅子に洩れた人への[illegible]として、重要な人事の一つである。それに就いて東北は、先に秋田清氏有力說を推して來た。これは充分[illegible]性のあるニュースであつて、從來の形勢からすれば先づその邊に落ち付くのが妥當であつたかも知れぬ。そこへ何故、俄然菅原氏擁立運動が起つたか？

◇

それを語るのには、勢ひ今度の[illegible]、その以前に遡らなければならない。――犬養首相にして見れば自分の片腕とも云ふべき乾兒であり、[illegible]を政友會に留り込んで今日あらしめた功勞者の秋田氏だ、犬養內閣成立に際しては、たとひ何れでも閣僚の一椅子位は當がつてやらねばならぬ情誼がある。が、黨內の情勢がそれを許さなかつた。

◇

閣僚の椅子がいけなければ、せめて議長にでもと云ふのが人情であらう。わけて、同じ乾兒の古島一雄氏には勅選を贈つた際なのだから……。で、秋田氏の議長說が力強く擡頭して來た譯であらう。

◇

故原敬氏の言葉ではないが「物事は左樣に簡單に參らぬ」のが浮き世である。中橋內相辭職に依る內閣改造劇が、久原氏の入閣で一時的にも一頓挫を來したとなると、北進に政友會の地方團體的勢力均衡上一つの大穴が開いて來た。云ふ迄もなく東北團體の不平不滿がそれだ。

◇

犬養內閣には東北出身の閣僚がゐない。[illegible]內閣からは[illegible]した存在とされてゐる。唯北陸ではあるが中橋氏が一枚加はつてゐた爲めに幾分かの重みが附けられてゐた譯だ。ところが中橋氏去り東北が持つ有力な候補者川村氏が、香だけ嗅がされてお預けを食つたのだから議員のパーセンテージに於ては相當の自信を持つ東北團體として騷ぎの收まらぬのも無理はなからう。

◇

そこで臨時議會を直前に控へての議長問題が、どう納まりがつくか？又一波瀾起らねば幸ひである。（岡山總士）

軍縮會議促進の 決議を出す

米ギブソン代表から

【ゼネバ十六日發聯通】軍縮會議アメリカ代表ギブソン氏は左の決議案を出し、會議を促進した

軍縮會議四月十一日再開早々原則問題に主力を集中し政治委員會、一般委員會は毎日午前午後二回連續的に開會すること

軍縮會議の 各委員會

【ゼネバ十六日發聯通】軍縮會議は十六日には午後四時より陸軍委員會及び空軍的軍縮分科委員會、午後五時半より空軍委員會が開かれたが何れも休日前への跡仕末氣分だつた

佐藤全權だけ は壽府に滯在

【ゼネバ十六日發聯通】佐藤全權は休暇中の不測の事件に備へるためベルギーに歸らずゼネバに滯在することに決定した

臨時議會に出す 軍事豫算案纏まる

總額は五千二、三百萬圓

けふの臨時閣議に上程

【東京十七日發聯通】臨時議會に提出すべき滿洲事件費豫算は大藏省と關係各省との間に折衝中であつたが、十六日漸く纏まりを見たので十七日の臨時閣議に上程することとなつた、その總額は 五千二、三百萬圓にして、內容左の如し

一、昭和六年度追加豫算三月分の殘り滿洲及上海事件費七百三十餘萬圓

一、昭和七年度追加豫算

（イ）四、五兩月分の滿洲上海事件費二千五百萬圓

（ロ）臨時費二千萬圓

合計四千五百萬圓

右豫算の外には戰死者に對する一時賜金六十萬圓、上海よりの軍隊歸還費五十萬圓も含まれてゐる、而して財源は全部公債に仰ぐ外ないので、滿洲事件費 公債法 を同時に制定提出することになつてゐる、昭和六年度の剩餘金が豫算よりも增加して先般百二十餘萬圓の剩餘金支出を行つたが、まだ不足するので昭和六年度追加豫算第二號として要求することにならう、これも財源は公債に仰ぐ筈

議長候補に 菅原傳氏を推す

政友會東北團體が

【東京十七日發聯通】政友會東北團體は十六日午後五時半から紅葉館に集合、內閣改造問題に付き意見交換後、議長候補として菅原傳氏を推すに決定し八時散會した

農業立國方針

實業部總長趙燕卿氏

滿蒙產業開發に當る

【長春十七日發聯通】實業部總長趙燕卿氏は農業立國を標榜し左の如き方針をもつて滿蒙の產業開發に當ることとなつた

一、[illegible]物貿易の爲めに[illegible]を[illegible]し通商關係を密接にし[illegible]の供給の途を拓る

一、大豆の栽培、豆粕の製法を改善して現に失ひつつある世界的販路を回復す

一、[illegible]を改良して[illegible]を圖る

一、煙草栽培を改良し自給自足をなす

一、水田を獎勵して米の增收を圖る

一、森林事業を獎勵す

一、農作物を[illegible]とする[illegible]

一、農會組合、[illegible]組合を[illegible]

一、[illegible]商人、[illegible]に[illegible]はれてゐた[illegible]を圖る

一、土地調査の十[illegible]事業を[illegible]

外相の演說

けふ臨時閣議 で正式決定

【東京十七日發聯通】芳澤外相は來る臨時議會に於いて犬養首相の施政方針演說に引續き外交方針に關する演說を行ふことに決定したので、十六日午後四時より外務省に首腦部參集して右演說草案に關する協議を遂げ、十七日の臨時閣議に附議して正式決定を見ることになつた、右外相演說は主として滿洲事件上海事件及び國際聯盟に於ける外交經過の報告で滿洲國承認問題等には觸れぬ見込である

西園寺公を 久原氏訪問

【東京十七日發聯通】久原政友會幹事長は十六日午後八時西園寺公を駿河臺の本邸に訪ひ、黨內の事情に對し閣僚に付き[illegible]意見を交換した

滿洲國政府に 海軍を設置

葫蘆島を根據地に

【北平十六日發聯通】滿洲政府は渤海灣沿海及び松花江警備の爲め海軍を設置するに決し葫蘆島を海軍根據地とする方針で從來張學良が大連港に對抗すべくオランダ築港會社と契約して滿洲事變以來工事中止中だつた葫蘆島築港を繼續する筈である

滿洲國承認は 即決出來ぬ

英外相下院で答辯

【ロンドン十六日發聯通】外相サイモン氏は本日下院に於て質問に答へ英國外務省は去る九日滿洲國執政溥儀氏の就任に付き、又十二日には南京政府が滿洲國政府不承認の宣言を發したるに就いて報道を受けた、依つて之等の事件に對し直ちに英國の態度を決定する譯には行かぬと述べた

その日その日

○ 議會前に內相のやめたのは更に[illegible]、閣僚ばかりでなく一般の民心に不安を與へた

○ 惜まないのは首相の態度だ、內相[illegible]の眞實な[illegible]を[illegible]とは何だ

○ とかく噂となつてお家騷動にまで火がつかぬと誰か言ふ、やら、政友會の[illegible]

○ [illegible]

○ 東三省の傀儡政府說もウソだと言明し其の[illegible]も蹴飛ばせると アツサリ出ろ—

○ 國民黨への歩調も、支那國內の政取りを進めつつ支那に統制的に歸つて來る筈だ

○ 陳氏は上海事件に就ては比較的[illegible]の持主を何時でも示さうとしてゐる、[illegible]

○ [illegible]

○ [illegible]認識不足の小國共かの さばり勝手な策動をやる懸念がある。之も蹴飛ばす必要がある

○ 國都長春が改められて「新京」となる。支那民族だけに矢張り「京」の字に未練があると見える

○ 使つたら最後まで使ひたいものだ

○ 支那一[illegible]方引下げ「返還」以外に[illegible]を[illegible]ひたい

○ 保甲の新規約で保安を取締ると いふ、[illegible]の[illegible]だ、[illegible]を[illegible]せう

建國記念の 大博覽會

滿洲國實業部 で計畫

【長春十七日發聯通】滿洲國實業部では內外に滿洲物產を紹介し、貿易の進展に資するため、大同二年を期し長春にて建國記念大博覽會を開く計畫で、近く具體案の作製に着手することとなつた

防穀令を發布

【ハルピン十六日發聯通】[illegible]商機關は大規模に滿洲產穀物を買付けつつあつたが、滿洲政府は突如食糧確保のロシヤへの輸出を禁ずる防穀令を發した

蔣の許へ特使 を派遣

【奉天十六日發本社特電】確報によれば東北系軍閥各路代表は張學良に對し屢々意見の具陳をなしたるも、未だにその目的を達せず、よつて蔣介石、汪精衛に使者を派し東北系軍閥及び民間に散在する約二百萬挺の小銃その他の武器所有者を糾合し、部隊を組織し中央より指揮官を派し、滿洲擾亂を大規模且つ永久的に實行する意見を具申中である

犬養兼攝內相 各宮家に挨拶

【東京十七日發聯通】犬養兼攝內相は十七日午前九時半各宮家に伺候し、內相就任の挨拶を爲し、十時半官邸に歸邸、臨時閣議に臨み午後內務省に登廳、就任の挨拶を述べた

米の對外貿易 出超二千萬弗

二月中の調べ

【ワシントン十六日發聯通】アメリカ商務省の發表に依れば二月中のアメリカ貿易は二千四百萬弗の出超であると

無絃琴

天才木彩家の岩井少年は、この頃每日長官邸の二階で畫筆を執つてゐるが、附近に人だかりがする騷ぎであるといふ。此の少年木彩家は父親の岩井眞三郎君が岩井少將の息として學習院出であつたといふ關係もあらうが特別に各宮家から御ひいきになり其の天分を賞でられてゐるさうで今度も北白川宮家附武官から軍司令官に紹介もあり、且つ陸部軍司令官とも親しく、同家の令孃なども態々にも來て勵ましてゐるさうだ、總督部の小山三郎君も學習院時代岩井眞三郎君と同窓であつたといふ▲何しろ岩井少年は[illegible]で木彩界上出であり臺北での個展會は相當に期待されてゐるといふ▲官邸の更迭で官邸での「告別式」なるものが行はれるか、告別式は可笑いではないかとの說がある、成程告別式はをかしい、決別式もチト變だ、新任官吏の「自祝主義」といふやつと共に收めて欲しい文句だ。

火の鳥

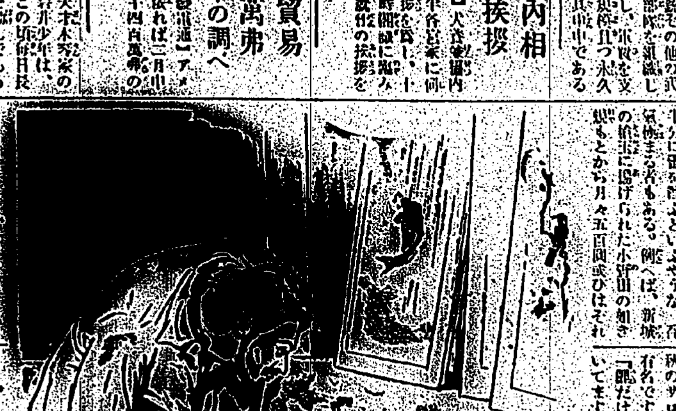
(43)

中村星湖作
吉本雅生畫

美しい子供（六）

そんな話を聞いてゐると、熊谷は畫筆の球をぐつと引下げて、その下に坐つて畫を描きはじめた。明けた、まだまつ暗だらうに、無遠慮な多人數の客に押込まれて、おちおち眠つてもゐられないからには違ひないが、何と謙虚な畫工であらう！

巴里に流れ寄する日本人は、半ば約六百名、そのうち半數は畫家もしくはそれを目ざしてゐる連中だといはれる。金持の息子が遊び半分に畫を習ふといふやうな、呑氣極まる者もある。例へば、新城の繪に掲げられた小野田の如き、親もとから月々五百圓或ひはそれ以上の仕送りを受けて、外國の女を一時妻か妾にしてゐる者なども偶にはあるが、多くは、日本で下宿住まひをするのにいくらか增しの金で、刻苦精勵してゐるのが常である。秋山のよく知つてゐる某々その仲間などの首唱と、勉強とは、即ち後者のよい例である。だから、秋山はこの熊谷の勉強振を見ても、さして驚きはしなかつたが、かれの描く畫は日本畫であり、かれの使ふ繪絹や顏料や紙の地はすべて日本製の材料であるのを見て、この國でこんな形が職業になり得るらしいのに驚いたのだつた。



「あなたはたしか、日本にゐらつしやる時分には、日本の方で鳴らした方ぢやありませんか？」

「珍らしもしないが、[illegible]だつたよ。けれど、こつちへ來てから、[illegible]は西洋人の方にえら物がゐるからとてもそれで食ふわけに行かず、油繪だつて叩ひつこない、日本畫なら珍らしいから、うやら買ひ手がある。それでこんな事をしてゐるが、心からやつてるわけではないさ。」

「あなたの日本畫の評判は、僕あ秋のサロンでも見たが、ずゐぶん有名ですね。」

「評判だけよ。相當、力を入れて描いてますよ。だが、僕があんまり描き過ぎるので、畫商は畫を描くのに紙へ型紙を當てて、その型を型でなすつて描くなんて惡口言ふ奴も日本人の間にあるさうだ。それ程にはまだ精激してゐないつもりだが、しかし、畫でおまんま食べるつてことは、日本でもだが、外國では殊に辛いことだよ。」

「そりやさうでせう、殊に畫に限らず……」

ここにもまた、外國までさまよつて來て、生活の不如意を歎つ人が一人ある！さう思ふと、先刻の初對少年を迎いて行くか行かぬかに就いて、津村氏が短氣面のかれにまで相談掛けたことを、秋山は思ひ出さずにはゐられなかつた。

その少年と、少年の父親とは、一枚の毛布の下で眠つてゐた。

熊谷ともつと何か話したい……。古武士のやうな風格を持つて、畫家といふよりは畫工と言つた方がふさはしい、忙しい仕事をしてゐるかれにも、血もあれば涙もあるに違ひない。かれともつと何か話したい……そんな氣持がしきりにしたが、仕事の邪魔をするのを恐れたのと、すかに強い睡氣がさして來たのとで、秋山はつひにそこへ眠りこけた。

主婦之友　四月號　別冊附錄
和服物一切仕立方
（日一廿）
[illegible]

在上海の外國人多數　支那の爲間諜を働く

わが軍部取調を開始

【上海十六日發電通】植田○團の行動開始と共に司令部の自動車と同樣の自動車を作り司令部の移動毎に幌を降して列中に加はつてゐた某國人あり、我總領事館のため去る二十八日發見され、又砲兵陣地の變化を見て支那側に密告し居れる某國有力者あり、其他支那側の間諜的行爲をなせるもの外人間に多數あり軍部で取調へ中

事務官理事官級　近く異動發表

二三變更あつても　決定的と見らるゝ人々

勅任級の大異動に次いで事務官、理事官級の異動は可成り廣汎なる範圍にわたりて行はれるものと見られ、其の時期は目下のところ確定してゐない模樣だが大體において總督新任後直ちに發表の段取りとなるらしい、勅任級の人事は法規上からは無論のこと、又人選の都合などから中央政府を中心に擬せられたやうに思はれる節が多かつたが

今回の

異動は總督、長官の意の部に差督の事情をよく參酌して過去に於て陋習された人事上の弊害を根本的に除去すること、に努めると同時に公平無私なる人事行政をなす方針の下に行はれるものらしい、右の內事務官級以下の現官は二回にわたつて發表さる

可く、郡守級で既に辭表を提出した五氏は行政整理の恩典に浴する事となる可く、之等は本月中に發表される模樣だが、その他は四月上旬の異動の時に

退官すること

になろう、今回整理される數は事務官三名、理事官十三名、郡視三名である、而理事官中今回整理に遭ふ十三氏中の四氏はこの前の大異動の際に黑星がつけられて困つた人達でこれより廻つても今回の整理は從來の惰弊を除く以外政策の[illegible]の[illegible]人事に[illegible]ることが窺はれ、右の[illegible]れば大體左の通りであると云はれてゐる

今井臺中州內務部長、小林保安課長、[illegible]市尹、河野新莊郡守、[illegible]山田[illegible]、原竹東郡守

中島新高、[illegible]、熊井文山、秋葉大稻、小笠原曾文、梅田高雄市助役、青松潮州、山下大湖、[illegible]、坂本臺北州高等課長、[illegible]

天覽に供した戰利品

供せられた上海小作戰利品[illegible]式自動短銃（わが步兵[illegible]三十五[illegible]）[illegible]行幸遊ばされた聖上陛下の天覽に[illegible]

中瀨新知事　けふ初登廳

州廳職員、郡守、市尹を集め　新任の挨拶を行ふ

中瀨臺北州知事は十七日午前九時から夫妻同道で臺灣神社及び建功神社に正式參拜をなしたるのち、午前十時臺北州に初登廳をなし、州廳職員、郡守、市尹、[illegible]等を會議室に集め大要左の[illegible]

就任の新任の挨拶をなした

私は測らずも今回臺北州知事の職命を拜し、親しく皆さんとお目にかかり挨拶を述ぶることを得るは私の最も光榮とするところであり、御承知の通り私は臺灣に永く居住し、殖產局の仕事と專賣事業に携はり、地方行政は全くの

素人で

何等の經驗を持ため、果してこの重任を全うし得るや內心惟悦たるものがある然し一旦命を拜した以上は總督長官の御指導と皆さんの御援助を受け誠心誠意奉公の誠を致し州治のために大に努力する覺悟である、臺北州は總督府の所在地で臺灣統治上重要な場所で、州治の擧がると否とは臺灣統治のために重要な影響を及ぼすものであるから、皆さんの充分なる御援助を得て州治のために盡したい、殊に時局多端の折柄、互に相戒しめ和衷共同事に當るために努力あらんことを希望する[illegible]

最後に

一言皆さんにお

中瀨前局長の　送別會

殖產局の食堂に於て中瀨前局長の送別會を盛大に催したが、十七日午後四時半からは專賣局の全職員が南門工場に於て盛大な送別會を開催した

變更ある

や[illegible]ものの[illegible]、二、三の[illegible]か、大勢に於て決定的である、郡守級の[illegible]は大部分[illegible]州の[illegible]の[illegible]より[illegible]することになつてゐる

宿直警察官を　惱ます春の憂鬱

留置場のエロナンセンス

[illegible]

理蕃政策に　力を入れたい

內海新竹州知事語る

【新竹電話】內海新知事は公室に於て新竹は州治の一般を語る、新竹は角板山以外全く知らない、[illegible]部長から列車內でいろんな話をきいたが、蕃地が廣く蕃人も多いさうだから理蕃政策については特に力を入れたい、平地は耕地がやせてゐて產業上不利な立場にあるといふが、これは一朝一夕に改良出來ない、海岸線も相當長いといふから水產事業の開發にもつとめたいと思つてゐる、これから州治の綜合的施設をうけるのだから州治の[illegible]といふやうなことは云へないが、前知事の計畫を聞き充分研究した上これを踏襲して行きたいと思ふ

新竹州廳で　新任挨拶

內海新知事

【新竹電話】內海新竹知事は十七日午前十時三分[illegible]まで出迎の州部長及び民間代表[illegible]、松[illegible]、[illegible]、[illegible]三氏と共に着任、[illegible]に於て[illegible]

新竹へ

內海新知事　旦送り盛ん

內海新竹州知事は十七日午前八時三十分臺北驛發列車で赴任したが新任の[illegible]の見送り盛んであつたが[illegible]を[illegible]ける行事をすまし[illegible]の[illegible]を經めて赴任するのは[illegible]の[illegible]であると

臺北市民の　公僕として働け

西澤新市尹が新任挨拶

西澤臺北市尹は臺北州知事の新任挨拶終了後十七日午前十時半から樺山小學校講堂に市役所職員全部を集め

私は今回臺北市尹を拜命したが地方行政は十年前に神奈川縣の地方課長をやつただけで全然白紙といつてよい、上に寬大な總督、長官を頂きまた直接の監督官廳たる中瀨臺北州知事は

公私ご

もに從來親しい仲でもあり、臺灣の事情に明るく[illegible]六人であるから市の仕事を進めて行く上には非常に好都合である、私は上司の指導を受け諸君の後援によつて市政のために努力したいと思ふから何卒宜しく御願ひする、[illegible]所[illegible]他の官廳と[illegible]、市民を[illegible]

暴行した女と　結婚させて解決

警部補の粹な裁き

【基隆電話】基隆[illegible]一五[illegible]九日午後三時[illegible]大[illegible]（二）が[illegible]

暴行を加へたのを[illegible]の所屬警部補の[illegible]の[illegible]

福州で邦人が　暴行に遭ふ

祕かに臺灣を經て　十六日神戶に向ふ

【基隆電話】福州に於て支那[illegible]の爲めあらゆる侮辱をうけた神戶の[illegible]氏が十五日[illegible]の[illegible]丸で[illegible]したが、氏は[illegible]

發見し

[illegible]

掠奪され

[illegible]

上海で邦人　暴行を加へらる

支那街の危險去らず

【上海十六日發電通】[illegible]

支那軍の移動　極めて活潑

偵察機の報告

【上海十六日發電通】[illegible]

池田藏六氏から挨拶電報

今回總督府[illegible]池田藏六氏は東京より[illegible]の挨拶電を寄せて來た

大場氏の謝電

[illegible]

田端新局長は　二十四日着任

[illegible]

挨拶をなし

[illegible]

戰死病歿將兵を　新たに合祀

四月下旬靖國神社で　臨時大祭を執行

【東京十七日發電通】[illegible]

臺北に珍らしい光線浴槽

[illegible]

賀川氏基隆の講演

【基隆電話】[illegible]

臺北市協議會員が　新舊市尹歡送迎會

[illegible]

青年團幹部　指導講習會

臺北州聯合同風會の主催で

[illegible]

臺灣征討を含む　大映畫製作

『大陸軍』と題して　俳優二千名出演

【東京十七日發本社特電】[illegible]

二千名

[illegible]

建國の

[illegible]

大陸軍

[illegible]

馬公木島間の　海底線を修理

近く開通せん

【馬公電話十七日發】[illegible]

高山龍雲師の布敎

[illegible]

ラヱルカム

天氣槪況

[illegible]

商況

米況　十七日

[illegible]

株況

[illegible]

三月十九日午後六時半より　本社三階講堂に於て

天才少年の　木琴演奏會

會員券　一圓五十錢（大人）

主催　臺日グラフ部

旭屋　大和町　[illegible]

原價以下ノ投賣

中部肛門醫院

恩給　三成社

小川[illegible]

時局レコード

陸軍ノ歌　海軍ノ歌　日本陸軍の歌

[illegible]

殘月譜 (131)

志乃田廸司作

清水三重三畫

分限者（一三）

「ほほほ、人間があるの？」

政枝は艶笑した。

「ね、親方、久しぶりに合つたもの、俺へ云つたつて、我慢してくれるだらう」

「へへつ、わざ／＼、おことわりになるには及びませんや」

勸進元、いい機嫌だ。

「関取、日陰の[illegible]な、俺へなんかくつついてるものぢやないぞ。おい」

と呼んだ。

「むー」

三千ケ瀬、政枝の横顔と、緊張した猫三の顔とを見較べて居る。

「へん、たまらねえや」

三千ケ瀬は、投げつけるやうに云つて立つた。

「畜の野郎に五分かつちや、いつも俺を[illegible]ひ投げ食はせやがる」

「いいやねえか、今日、泥ケ瀬を投げたのだから、はははは」

勸進元は、一人で暢氣になつて居た。

「関取！あんたは無理よ、[illegible]ひ投げつて譯ぢやないんだから、あたしはね、もう、一昔も前に、ちやんと、此の猫ちやんと夫婦約束をしたんだから——」

「何だつて？」

逃げ腰の猫三に、一向かまはず勸進元は。

「はいはん、だから、此奴の大[illegible]を立て通したつて譯だね」

「さう、嬉しいひとでせう」

「お、御馳走さま！」

と、猫を、ぽーんと叩いた。

「面白くねえや」

三千ケ瀬は云つた。

「俺あ、江戸へ歸るぜ」

「まあ、關取！」

政枝が云つた。

「ゆつくり滞在して行きな、あたしが旦那に云つて、お土産位は揃へてあげるからね」

さう云つて政枝は。

「親方、これからも、どうぞ宜しく願ひますよ、今晩は、まあ、ごゆつくり、飲み足れる程飲んで下さいな」

「へつ、あつしこそ、よろしくお願ひします、へい、貴方の仰せた、みんな、遠慮なく、飲み潰れてしまへ、う一い」

勸進元、膝だけ坐り直したが、身體を左右に、ぐた／＼動かして堪りかねる程で云ひ直しては云つて居る。

「ありがてい、高砂でも、やらうかい」

誰か末席から叫んだ。

「出せ／＼、みんな、何でも唄へね、旦那、今日は無禮講ですなあ」

「さうとも／＼」

政枝は、いい心持ちで相槌を打つて居る。

と、するり、猫三が抜け出やうとした。

「おい、猫ちやん！」

三千ケ瀬が呼んだ。

ふと氣付いた、政枝、立ち上つて猫三の腕を取つた。

「お前さん！まさか、逃げるつもりぢやなからうね」

猫三は默つて居る。

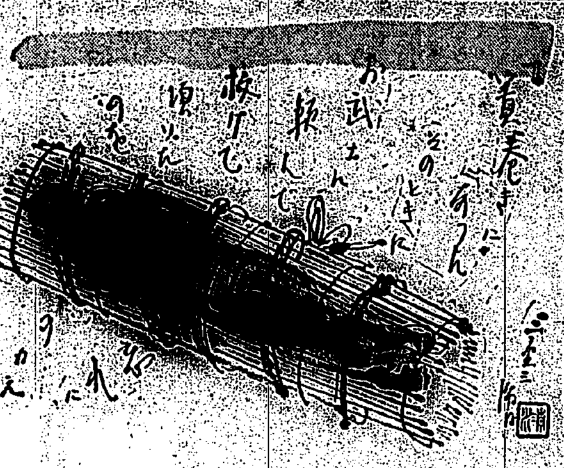
「どうして苦心して貯めた金かは知らないが、お大盡さまになつたつて、さう[illegible]すやうな仕打ちをしなくともいいだらう、ね、猫ちやん、お前さん、一體、どうして生命があるとお思ひだえ？」

「えつ？」

「簀巻になつた其の時に、お武士に頼んで救けて頂いたのを忘れたのかえ？」

「な、何だつて！」

猫三、べつたり、坐つてしまつた。



何か彼女を殺したか？

（十九日より芳乃館に上映）

久米正雄氏の名篇「三浦製絲工場主」より

監督　鈴木重吉　撮影　三木茂

新興キネマが生んだ世界的名篇「何か彼女をさうさせたか」の姉妹篇一九三二年度の映畫戰線に勝利の榮冠を獲得したる鈴木、三木、高津の名トリオが奏でる傑作篇！

◇キャスト◇

中村すみ子	高津慶子
三浦工場主	津村博
父	東良之助
光明會長	高島登
酒井健藏	関城大助
國分職工長	生方一平
呉服屋	曾我六
酒井夫人	瀬川つる子
おかく	間英子
女工おひで	三笠加露子

梗概　天使館に放火して感化院につながれた中村すみ子が再び人生の曠野に放たれる日が訪れたのである。行くあてもない彼女がぼんやり街を歩いてゆく時——それを呼び止めて刑事は「要視察人」を看板としてる「光明會」に導いた——前科者が生きる一つの道——「光明會」とは果してどんなものであつたかそれは寄金のみに汲々たる會長の慾そのものであつた

×　×

ある日市會議員酒井健藏がこの光明會を訪れチラリと見たすみ子の可憐さに心をひかれ——酒井は直ちにすみ子を女中として家に引き取つた然してそこでの生活も永く續かなかつた、酒井の家を訪れた男が與へて行つた大金を夫人に命ぜられて預金に行くべくその途上又も刑事に連れ戻され夫人に「北の女は要視人物である」と告げられ酒井夫人は主人の身邊を危ぶんで直に解雇してしまつた

×　×

けれども彼女はその時始めて自由解放に喜んだそして每日が過ぎた時食ふ爲に彼女は職を求めに口入屋に這入つてみたが「今までの過去を聞かれる每に「前科者」としての『見えない鎖』に縛されてゐる事を知つた

×　×

安宿の一室そこで泊り合せた行商人風の男が親分の口から「戸籍や身分の證明のいらない職さ口」があると云はれた時やつと安心する事が出來た——だが連れて來られた家それは私娼窟だつた——もう如何する事も出來ない呪化粧に泥をかくして怪しげなおかくの家へ連れられて來た時そこには意外にも「天使館」で自分を苦しめた島村おかくの變りはてた姿だつた、二人は悄然としてたそしておかくはすみ子を此の魔窟より逃がしてやつた、然し己れはその病川に仆れてしまつた

×　×

彼女とおののきに僻れてゐたすみ子は三浦工場の職工長國分に救はれ彼の同情によつてその工場へ勤めるやうになつたがそこにも刑事の監視は嚴かつたすみ子は職然となつてよろめく途端に運轉する機械に片手を奪はれてしまつた。すみ子が失つた片腕、それと交換に與へられたものは治療代五十圓と解雇狀だつた

×　×

國分達職工一同は憤慨した、工場内は險惡な空氣と化したその時社長は會社の非行狀をわびて解決を希望しそしてすみ子を戻として迎へたのだつたそこではやと子の論告に打ちのめされて居たたまらず國分の下へ隨つて來た、然し國分は嘲笑と侮蔑を浴びせて要を得た——社長がすみ子の行方を探し求めた時——鐵橋上を走るすみ子は迸進せる列車の前に身を投げ出したのである（寫眞は高津慶子のすみ子）

『女給』續篇の主演に

銀座の女王北條たま子

選ばれて新興キネマ入り

いよ／＼撮影を始めた新興キネマの「女給」續篇君代の役は主演として選ばれた銀座サロン春のナンバーワンかたま子は、[illegible]監督と打合せを済ましテスト撮影を行つたが映畫での名は北條たま子、[illegible]社長が親しく名づけ親となつたものである

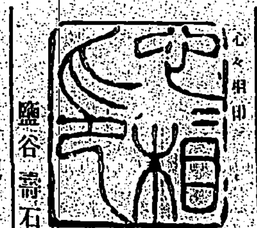
×

彼女は山形縣生まれ、本名金田玉子、とつて二十一、縣立新庄高女を卒業後上京してカフエ生活たつた三月、丁度吉例に依り「女給」主演候補をカフエから見つけ出すため上京中であつた立花所長、[illegible]監督の眼に留まつたもので母一人子一人のそのお母さんとも相談の上愈々新興入りを決定したといふ譯である

×

得意はスポーツ、特に乘馬は學校時代は女傑加藤と綽名され、映畫入りは以前からの希望であつたが今度こそ頭を[illegible]の許諾を得ることが出來、本人は初め[illegible]さんもテストの[illegible]を見守らう嬉しさを止め得ないといふ有様である——彼女の談「こんなに[illegible]でみて、その喜[illegible]どはやはり日本ものの若い娘な部分ものが、例へば尺八なぞがたまらなく好きなんですでもスクリーンでは次の時代への希望に燃えるがつちりした女としてお目にかかりたいと思つてゐますの」（寫眞は北條たま子）

心々相印



鹽谷壽石

公開欄

本欄は讀者の自由投稿の欄 中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

臺北の青年團組織に就て

臺北　山路白雨

◇「青年團」と云へば勇壯血氣な青年の團體であることにすべての人が考へてゐる、元來さうあるべく組織された自治團體である最も有意義に[illegible]的社會的重要性をもつ團體である、[illegible]へば實に猛然たるもので、その使命を發揮しその運動方法を[illegible]し、人々はその結果さへ期待する。然るに青年團そのものは果してさうであらうか、否さうではないのだ

◇第一にその所屬團員の風貌を見ても、如何にそれが青年團として不似合なものであるか伺はれる。十七八歳のやつと少年の皮をぬぎかけた年少者より、五十歳以上に至る老人まで、一見[illegible]の觀さへある「青年團」なるものが、堂々と市内行進を行ひ民衆の先驅者を自認してゐるなど笑止である。然し僕は孫子供に手を引かれて庭園散歩に日を暮す年齢の老人や、血氣の失せかけた四十下りの人が、伜等とともに勇氣をふるひ若々しい青年の氣持を味はひ、後輩者たる伜等を教導し進路を開いてくれる親切な行動には[illegible]が、一方青年運動の邪魔者として排斥したい

◇もう四十の歳へ上下しつつある人々はすべて一家の[illegible]、經驗に於てそのどつしり膽の坐つた動作に、その考察力批判力に、悠然として過らない思索に、到底僕等の及ばない所であるけれども僕等は中老者のそれを必要としない、かへつてそれは新しい運動の邪魔者と迄しかあり得ないのだ、斯かる老婆心的中老者の思想がこの團體に精通する限り、僕等の自由且つ新鮮な運動は求められない、それは過去に於てはつきり指示された、過去に於て僕等はあまりに從順でありすぎた

◇青年團は純粹な青年のみの團體として、彼の中老者達には、宗教的な名稱を附する別な團體を組織して、心のままに長者のままの行動を行つてもらひたい、さうすれば僕等は、その團體を一段階の上にあるものとして尊敬し、その上で純青年團の目覺しい活動をお目にかけることを約束して、この小論のペンを擱くこととする

新刊紹介

◇**泰西名畫集**　所謂泰西名畫と稱せられるもののうちより二十八葉を選び、原色刷りにして要を得た解說が加へてある、要するに此の種コレクションの生命は一重に印刷技術の巧拙にあるが、現代の我國としてはこれ以上を望めないかもしれない（一圓五十錢東京市牛込區矢來町アトリエ社）

◇**洋畫用語解說篇**（油繪新技法講座第八卷）洋畫用語をローマ字讀みに羅列しアルファベットの索引が施してあるが原語を表音字で如何にかかはらず讀者に依つて配置した點は便利に見えて不便ではあるまいか、別に挿繪が三十二頁挿入してある（一圓五十錢東京市牛込區矢來町アトリエ社）

◇**加藤木三兄弟**　利害の爲めには骨肉相爭ふを恥ぢざる當世に鑑み貧困の中より起つて兄弟三人相助け相勵まして孰れも成功し長兄は樺太で牧畜を營み次兄は本邦電氣界に末弟は[illegible]官吏として兄弟揃つて所謂成功者となるまでの勵ましい兄弟の物語りを廣く江湖に紹介せんとするのが本書刊行の目的である（東京市京橋區銀座八丁目一番地電氣之友社發行定價三十錢）

◇**社會春秋**（四月號）例によつて操觚者によつて時事問題が[illegible]を揮り之に配するにエロ、グロ、ナンセンス物語りを以つてしてゐるが僅か百頁足らずの紙數だから望む方が無理かも知れぬが社會春秋と銘打つた以上、もつと突込んだ深味のあるものが欲しい、[illegible]の方だが外は何らもの足りないエアイ・ヴイ・リーなんか氣持がある落語が二、三見えるが社會春秋に今更カビの生えた落語の再検討でもあるまい（大阪市南區上本町二丁目大阪出版社發行定價二十錢）

△**祖國**（三月號）協調より正義へ（杉森孝次郎）滿洲事變と[illegible]自治運動（白川北則）社會思想と軍隊（中谷武世）暴力團長の話（寺田稻次郎）[illegible]を中心とする座談會記等（五十錢東京市外千駄ケ谷町千駄ケ谷五六二學苑社）

△**ソヴエート知識**（創刊號）新聞[illegible]ロシア文學批判（昇曙夢）人類社會の運命とロシア（今井時郎）ソヴエート・ロシアにおける反宗教運動（吉村忠三）ソヴエート聯邦の重要政策（荻野邦夫）最近のソヴエート經濟事情（山内封介）最近のソヴエート社會情勢（北野一郎）最近一年間のソヴエート映畫（袋一平）その他（二十五錢、東京市外中野町上の原三二ソヴエート知識社）

△比律賓スナップ（三月號）△最近の秘密事情（一月號）△キング（四月號）△臺灣鐵道（三月號）△臺灣山林會報（三月號）△婦選（三月號）△少年野球（三月號）△[illegible]（三月號）△[illegible]（三月號）△法律新報（三月號）△映畫教育（三月號）△[illegible]新聞（三月號）△活動新聞（三月號）△南洋協會雜誌（三月號）△おらが郷土（三月號）△あらたま（三月號）△臺灣教育（一月號）△熱帶園藝（三月號）△俳句講座（三月號）△自動車界（三月號）△世界と現代（三月號）△關西文藝（三月號）△遊藝新報（三月號）△ひうかり（三月號）△大日（三月號）△アマチュアカメラ（三月號）ソヴエートの友（三月號）

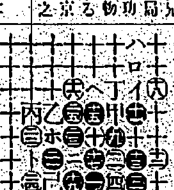
臺日聯珠

「井原正解」

今井英次郎出題[illegible]

正解者

▽（三）より追詰（五）の打掛け△（二五）勝、後（二）甲又はイロハニホヘト若くは「乙丙」にて勝、後（二）を、「丁」なら「戊」にて勝、後「三」又は（二四）己トに、△（三）をツチリヌの內なら（二四）と



引き

1（三）の止めは「ト」にて勝、後「己戊」又は「三丙（三）」に

2「丁」又は「丙」の止めは「戊」にて勝、後「己ト」又は（二三）に

木巣（二五）打掛け一名ありしも最後の四追を誤りた六箇め四め傘り手となつて反對勝となる注意すべきことである。尚詳細なる變化は聯珠三月號に發表

正解者一名もなし

【入賞】（徳島）鼠香（徳島）前川熊作（東京）仙波正非　松山平四寄石

【選外】（徳島）西田質太郎（大谷坤）

【選外】藤谷甚珠（高砂）齋田文郎

（天城）川沖裕（臺北）清治軒主人

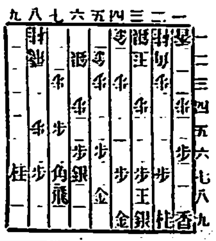
（選者）

名家敗退將棋（三一）

（小泉氏二回勝三人目）

左香落　△六段　小泉兼吉

▲五段　堀内宗善



（圖は九七桂迄の局面）

持駒▼堀内　歩歩

持駒へ小泉氏　香

▲九二飛△九九香▲九六飛△八五桂▲九七歩△七四歩▲同歩△八六角▲九四飛△六四角

▲堀内五段曰く　九二飛は九六歩と桂に當てて九八飛八六歩同角と取られて指過ぎの様で早く飛を逃つた

▲小泉六段曰く　九九香は歩角の香を防ぎに使ふので充分研しかつたが何れにしても暇が掛るので知つて居て穩かな狙ひつた、八五桂の跳出は習慣の積でも飛を交換して指す考へてした

▲堀内五段曰く　七歩は手筋い進で[illegible]よい先がないので自重した

▲小泉六段曰く　七四歩と突いて八六角と出る積になれば飛角は相當に働けた筈です

▲大崎八段講評　下手九二飛は惡形にもある様九六歩と桂に當て九八飛の時六五歩と突いても相當に有利であるが此の形では飛の活用を計るが難しくある次に九六飛は形に囚はれよろしくない八一飛と廻つて九六歩の狙に指付か適かに図つてゐる

クラブ纏化粧品

クラブ化粧品とその使命

優良な化粧品は總て衞生と保健と美と快感と粉飾とを保持助長するを目的として製造せられねばなりません

クラブ化粧品は製造科學上並に使用科學上總て此の要素を具備して居る現代に於ける最も優良な國產化粧品であります

クラブ化粧品の世界的信用を博し益々愛用旺んなる所以は實に產業文化の合理化に依り精神を經とし科學を緯とし其の商品の人格化を理想として進みつゝあるからであります

主要品種別

クラブ固煉白粉
クラブ煉白粉
クラブ水白粉
クラブ粉白粉
クラブタルカン
クラブ洗粉
クラブピシン
カテイフード
クラブ美身クリーム
クラブ美の素
クラブ化粧水
クラブ乳液
クラブ口紅クリーム
クラブ眉墨
クラブ香油
クラブ植物性ポマード
クラブブリアンチン
クラブキニーネ香水
クラブルブラン香水
クラブキャラ香水

商標　登錄

漬物の母

御食事への親しみはおいしいお漬物から

理想的漬物調味料　漬物の母の効用

一、色澤が鮮かになる
一、香氣風味を増す
一、成熟早やく消化良くなる
一、酸ばくならず悪臭を發生せぬ
一、手が粘味臭くならぬ
一、黴菌及ウジ蟲等の發生せぬ
一、食時に出して味と色が變らぬ
一、酸味ある漬物は一振へて振りまけば元の味に戻る
一、少量の服用は胃腸の消化力を助ける

特約店及代理店募集至急申込下さい

使用法

一、糠漬（一斗樽）に最初はスープ匙で五六杯其後は一週間毎に三四杯を混ぜること
一、鹽漬、澤庵漬（四斗樽）に漬込の時は二瓩グラム（二升樽）振りまくこと

製造本舗　天狗商會　大阪北區西寺町八丁目

臺日案內

書籍　平光書店　臺北新起町西門市場前　電三〇八〇

受驗參考　東陽堂書店

醫院

人形

內地土產　平野商會

下宿屋　太陽館

自轉車　拾九圓半

寫眞　パテー反轉現像　寫眞機の御買時

電器機具　ナショナルランプ

樂器　山葉オルガン

運送業　勉强引越運送

自動車　三福は自動車

紙文房具　志々田商會

雜件　メガネは東京堂

伊萬里燒は末源

縮緬　松久商行　電話五五四番

牛乳とパンで十五錢　電三〇一七番

カへ塗料へ庄司組

臺北營業案內　活動寫眞は高畠商會

キユーピー　マヨネーズ　春のピクニックにも　毎日の御食膳にも

本邦唯一の精良品　サック

家庭常備藥　化粧と外傷

龍角散

たんせき、ぜんそく　痰咳藥

咽喉のほがらかさ——

たんせき、ぜんそくに龍角散一服が如何に効果あるか、世評嘖々たるを見ても分ります。先づ第一に副作用がなくて如何なる人にも安全なること。次に藥効が適確で迅速いこと。香味良しきこと。而して、最大特長とも申すべきは、肺炎、肺結核への變症を防ぐことにも合致するのであります。

龍角散の適應容體書

（喘息）／たんにて常にゴホンゴホン惱む人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（咳嗽）／せき頻に出で夜中オチオチ眠れざる人
（感冒）／流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出づる人
（肺炎）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（音聲）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（小兒）／百日せき又ははしかせきの小兒

絕對に副作用なく　効果は最も迅速く　香味は最も爽快

定價　二日半分二十錢　四日分三十錢　八日分五十錢　十八日分一圓　四十日分二圓　六十五日分三圓

本舗　東京市神田區豐島町　藤井得三郎

▽全國各藥店にあり△

漢文臺灣日日新報

軍事費豫算提出議會

總額五千二三百萬圓

全部仰公債發行

十七日東京電。暫提出于臨時議會之軍事費豫算。大藏省與關係各省折衝中。十六日已就緒。按十七日臨時閣議上程。其總額達五千二三百萬圓。內容如左

一、昭和六年度追加豫算三月分殘。滿洲及上海事件費七百三十餘萬圓。

一、昭和七年度追加豫算

（甲）四五兩月分滿洲上海事件費二千五百萬圓。

（乙）臨時費二千萬圓。

合計四千五百萬圓。

右豫算外。對戰死者。一時賜金六十萬圓。上海軍隊歸還五十萬圓亦在內。而財源全部仰公債滿洲事件費公債法。同時制定提出。又本年度恩給。此豫算更附加。而支出剩余金百二十餘萬圓。尚要不足。將作昭和六年度追加豫算第二號要求。其財源亦仰公債云。

外交方針演說

協議草案所關

本日閣議正式決定

十七日東京電。芳澤外相。於來臨時議會。犬養首相施政方針演說後。決定演說外交方針。十六日午後四時。首腦部參集于外務省。協議右演說草案所關之事附議于十七日臨時閣議。正式決定。右外相演說。大要在滿洲事變。上海事件。及國際聯盟之外交經過報告。滿洲國承認問題不及云。

內相決定後復變更

法相意甚不悅

晤首相後憤慨談

十六日東京電。鈴木法相。與犬養首相會見後。意頗不滿。所談如左。

人事異動。既經決定。不論如何障害。亦當實行。以他人之嘴喙。遂一々變更。則不得實行。今回若係他人之事。則余對此態度。不可無一言。實內昨夜對余有內務大臣之交涉。余承受之。然今日會首相。則謂彼欲變換。昨夜之言。欲暫取消。余固無異議。閣內別無異狀。黨內則有相當異狀。變換乃五日或十日而已。其後之事。定不出意外也。

建國大博覽會

滿洲國實業部計畫

明年開于長春

十七日長春電。滿洲國實業部。紹介滿洲物產于內外以資貿易進展。擬于大同二年。開建國記念大博覽會于長春。近將作製其豫案云。

東三省討伐

事實無根

蔣介石氏談

十六日北平電。蔣介石氏據某大報。昨日對中國記者曰。

東三省問題。政府有遣討伐軍出動之說。事實無根。目問題於調查委員調查完了後。依聯盟解決之。

軍縮會議

討議進行

在四五月之交

十六日壽府電。軍縮會議三月十九日後活祭休暇。四月十一日決定再開。四月十七日。有法國之混爭實質的討議進行。想在四月末至五月上旬。一般委員會。自十六日裁止。十七八兩日。其他委員會。惟操搞未了議事而已。幹部會席上。亞爾然丁代表等。反對休暇延長。然依臨時總會及軍縮希望。參酌法德兩國意向。乃定三週間也。

十九國會議

由議長裁量

決不公開

六日壽府電。十九國會十議。由伊曼議長裁量。排斥小國希望。決定不公開

滿洲政府

發防穀令

十六日哈爾賓電。露國通商機關。大規模買收滿洲產穀物。滿洲政府。忽禁食糧穀之輸出俄國。發防穀令。

滿洲政府

設置海軍

葫蘆島築港

十六日北平電。滿洲政府爲渤海灣近海。及松花江警備。決定設置海軍。以葫蘆島爲海軍根據地。從來張學良欲對抗大連港。以與荷蘭築港會社契約。自滿洲事變以來。工事中止中之葫蘆島築港。將爲繼續云。

四國公使主催

聯盟委員招待晚餐

日華代表者出席

十六日上海電。英美法意四國公使主催國際聯盟調查委員招待晚餐會。十六日午後八時開于加勢旅館。各委員及隨員。四國公使之外。日本重光公使。吉田大使中國顧維鈞。郭泰祺諸氏出席。調查委員參與委員。顧維鈞氏。與吉田大使對面。乃自今日始。食後喫茶菓時。南普遜英公使述歡迎辭。次立敦卿代表述謝。此乃日華關係各國網羅之會合。午後十時散會。

上海派遣陸軍部隊

○○日乘船順次歸還

○○混成○團率先凱旋

十七日東京電。由上海凱旋之陸軍部隊歸還細部。報告雖未到中央部。然決定○○混成團。來○○日乘船。次則兵站部其他。第○○○團。以次乘船云。

新舊市尹

事務引繼

臺北市尹。任命稅關長西澤義徵氏。同氏以稅關長服裝。早朝訪問平塚長官于官邸。爲新任敍禮。旁至市役所。與內海前市尹。事務引繼。對往訪記者語左。

地方行政。十年前曾任于神奈川縣。無大經驗而爲臺北市尹。至爲白紙。要爲踏襲內海前市尹之意思。期副二十五萬市民所希望。以次研究。而對諸問題善處之。然須各方面後援。故望各方面之指導後援也。

午後一時半。新舊市尹更爲大小事務引繼。午後三時。有前市尹送別式。又新市尹就任敍禮。十七日午前十時。集于樺山小校講堂。

今回事變戰病死者

合祀靖國神社

臨時大祭要綱

十七日東京電。陸軍與海軍協議。欲開今回事變戰死病沒者。合祀于靖國神社之臨時大祭。業合計畫中。已得成案。奏請上旨。十六日已御聽許。其要綱如左

一、臨時大祭委員長海軍大將岡田啓介。

一、四月二十五日招魂式。

一、四月二十六、七兩日臨時大祭。

大元帥陛下行幸。將奏請于二十七日云。

阿部軍司令官南下

隨時檢閱終了後

視察南部各地方

阿部軍司令官。爲中南部衞戍地各部隊隨時檢閱。及澎湖島初度巡視。偕小杉參謀長。浦高級參謀。村川參謀。小林高級副官宮下少佐。宮內副官。佐藤主計正。木村軍醫正等搭十六日午前八時三十分臺北驛發列車南下。二十六日臺中檢閱告終。二十七日起四日間視察南部各地方。豫定三十日歸北。

太田前知事

集廳員敍別

按廿二三日發

太田前臺中知事。去十六日正午。自北歸中。同下午三時。集州廳員全部于會議室敍別。今井內務部長。代表一同答辭。太田氏。豫定來二十三日。率家族發臺中。歸內地。將卜居于東京云。

橫光前知事

集州廳員敍別

橫光前臺南州知事。去十六日下午一時。集州廳員一同。于會議室。謝在任中受各位盡力。更紹介今川新知事人格。敍離別之辭。其對于是。有石井內務部長。代表一同答辭。橫光氏。按搭十九日下午九時四十一分急行車。歸還內地云。

二師卒業式期

臺北第二師範學校。訂來十八日午前十時。于同校舉行卒業證書及修了證書授與式。

二局長及兩知事

廿一日同船蒞任

十六日東京支局特電。小濱內務局長。昨日赴前任地福井。在同地事務引繼次赴神戶。與小栗前局長事務引繼。決定于二十一日神戶出帆蓬萊丸赴任。又新任田端專賣局長。今川臺南。竹下臺中兩知事于二十日出發同地。搭乘二十一日蓬萊丸赴任。船中自不寂寞。安武文教局長。因便宜上稍緩。堀田交通局總長之赴任。期未定岡田財務局長。因池田前局長在京。于同地事務引繼。然因豫算事務中心在當地關係。且臨時議會。迫在目睫。故決定暫時滯在當地云。

嘉義雨中

降下黃砂

如大豆有硫味

數日來。嘉義地方。日夜降雨。去十五日午後三時二十分頃。嘉義郡林子尾派出所之中心地點。約一千坪範圍內。大雨中降下黃砂。形如大豆。有硫黃味。嘉義郡警察課。現將該砂。付與中央研究所。研究其物質相。據一般父老談云。近因當地方。地常微溫地。氣上昇而結。遇雨降下也。

臺北市官民

知事市尹

歡迎送會

臺北州。市當局員。去十六日午後一時半。在鐵道旅館樓上。就中瀨新知事西澤。內海兩新舊市尹之歡送迎會。種々協議。決定十八日午後四時起。開於鐵道旅館。會費金二圓出席希望者。可向市役所庶務係報名。

二月中

製茶檢查

督府茶檢查所。去二月中檢查數量。計一萬一千八百二十五箱。其中烏龍茶只有十四箱。包種茶一萬一千八百十一箱。全部合格。然比前月之包種茶一萬一千六百四十二箱。增加百六十七箱。自一月累計二萬八千五百九十箱比前年同期之二萬六千十九箱增加二千五百七十五箱

守備司令官

神戶啓帆

十六日神戶特電。榮轉臺灣守備隊司令官之外山中將。十六日午前九時半。抵三之宮驛。立轉乘瑞穗丸。首途赴任。時有志道聯隊區司令官。五十嵐憲兵分隊長。橋本商船支店長。其他多數送行。中將生長于內地。於本島事情全未識。故在赴任途次。終無所言。要于履新任而研究也。徐不多談。

臺銀支店員受毆打

對領事交涉不回答

放言爲日本捏造事實

廣東丸船中自殺一分娩一

商船南華航路廣東丸。去十六日正午。入基隆港。三等船客中。有高雄州潮州郡內埔庄人陳昭榮。年二十三。去十五日午後八時。忽然失踪。互一時間搜查船內。及近海。終不發見。陳勤務於汕頭領事館打字機係。最近神經衰弱。偕其兄杜興。及從弟歸臺。諒在船中。投海自殺。又翌十六日午前八時半。一等船客。有歸自廈門之新竹州中壢郡興南字中壢老官李氏錦妹。年二十四。分娩一男兒。母子皆健。船中炊赤飯賀喜。岩崎船長。因同船航路緣故。命名之曰廣基。頤南華航路。在船內生產者。實以此爲嚆矢。又岩崎船長。談對岸狀況曰。其後無甚激變。然汕頭當局。與支店員被毆打事件。中華一港。全無誠意。同地市長。雖由領事。向之交涉。却不回答。且放言毆打事件等。爲日本對中華構事。捏造事實者。若有此事。迄[illegible]有何等報告。日本之非紳士的態度。漸々暴露。中華新聞。亦揭出市長之回答。又一等船客有廣東博愛醫院看護婦堺智惠子。與廈門看護婦淺野千代子來臺。堺看護婦談云。內地人尚殘約百名。女五十名。中華人。亦希望事件。早日解決。患者中華人。有二數名。看護婦初約十名。現大部分退去。僅留二名而已。

竹州下農補

各卒業式期日

新竹州下各農業補習學校卒業式。舉行日程如左。十八日後龍。十九日芎林二十二日公館。二十四日關西。同日龍潭。二十五日楊梅。同日內壢。

教育上事宜

尚無成見

安武局長談

十六日東京特電。安武新文教局長。本日登督府出張所敍禮。身著禮服。資性溫順。對往訪者語左。

往年于朝鮮。僅任兩年。其後大部分在此社會局經過。關教育上事宜。全無成見。唯此次赴任後。擬順次研究。此回單身赴任。擬與總督一行同行

鹽埕興信會計員

橫領二千餘金嫖妓

攜手双飛至臺南驛被捕住

高雄市鹽埕町。林清波。年二十七。自昨年間。得某親族爲連帶紹介。就職於高雄市鹽埕町。興業信用組合。爲會計重職。自是以來。得意揚々。夜則問花尋柳。早忘一般注目。迨至客冬十一月間。結識鹽埕町。銅雀樓妓女。周氏阿春。卿々我々。相訂白頭之願。奈女遂有鴇母在。凡事難得如意。遂頓起惡念。僅以二個月間。橫領同組合公金。三千餘金。買女歡心。至本月五日。適同組合係員異動。林之服務。拖延數回。不能引繼與新任者。且乘隙攜女。密逃往臺南。潛匿某方面。埋頭不出。事被同組合之役員看破。整理結果。始判明其事。遂將被橫領之額。既商由保證人及同組合之役員分擔支出補足組合。欲遮世人耳目。去十五日。高雄州刑事課突接密報。遂大張法網。命計刑事。出張臺南。適逢林與情婦。正欲双携高飛之際。被捕住。目下留置。嚴重取調中。聞事部長。其橫領之事件。似乎有共謀模樣。詳細續報。

艋舺幼稚園

修了式

臺北州同風會艋舺支會所經營艋舺幼稚園。來二十二日上午十時。將於同園舉第二回修了式。今回修了生二十六名中。有十數名受一師附屬公之入學試驗。幾乎全部得入學。希望入園者。限至月末報名云

艋舺簡易商業

講習會

第三回繼開

艋舺簡易商業講習會。講習期間。六箇月。經開辦兩回。而希望者尚多。茲已決定主開第三回講習會。期間延長爲一年。開老松龍山兩公學校卒業生中。志願入會者。各有二十名內外。外此更由一般志願者。招募三五十名。按四月開課。日期雖未定。希望者可速報名云。

石工强盜團六名

襲豐原街公質

劫手提金庫旋被捕住

豐原街公設質舖。去十五日晚九時頃。有一似苦力本島人。向女事務員劉氏春綢。年二十外一名。問以有內地人在否。彼等答以不在。紹用白粉投兩女之面。乘隙强奪手提金庫而去。同手提金庫。內存現金六百五十餘圓。女事務員。急將情報知警察課。齋藤警察課長外數名立到現場臨檢。更張非常線。一面取調女事務員。判明强盜入公設質舖時。有呼豐原街社口中國人石工之名者。外面亦似有四五名。於是當局。急赴前記石屋。見同所有地下足袋等。愈益嫌疑。即拘石工全部。嚴究結果。判明犯人爲神岡庄大社人石工林文水。年二十三。吳茂川。年二十二。郭臺十三。林清樹。年二十一。羅線木。年十九。胡德榮。年二十四。等六名所爲。是日林文水入內。外五名在外面看風。强奪金庫後。在附近坤圳。每人分配百餘圓後。即將金庫及金庫中彰化銀行通帳。投棄于坤圳。裝爲不知。歸石屋。並判明當强奪質舖時。外五名。在外切斷電話線。使不能通知于警察課。又彼等持有二尺餘之蕃刀。郡警察課。恐有餘罪。繼續取調。彼等六名。曾于昨年中到大甲溪渡。邊某之庇人某木島人宅。掠奪所飼養鷄數十隻。及豚數頭。全部盜盡。鷄料理充口腹。又最近對通行一本島人。用銳利蕃刀。斬落其肩。然後逃走。被害者皆訴于郡警察課。而郡警察則荒謬。不信其事。不行取調。致被脫網云。

無認可講會

檢舉罰金

高雄市哨船町三丁目人。盧庚之妻。蔡氏杭。年三十四。於數月前。糾合近隣男女。十三名。組講會一組。迨至去十四日。被湊町派出所吳巡查探知。立即告發於高雄署。去十五日。由清原司法主任。各處罰科料五圓結案。

新竹市北門

自動車

轢倒行人

新竹市北門外人周譚。年六十有四。去十四夜七時由自宅行至北門一五七番地附近。背後被北門生々貨切自動車商會之運轉手鄧建福。操自動車。驟到撞倒。轢傷頭部左旁前額負裂傷。長約一寸。又大腿部骨。亦折傷兩處。外至身受擦傷數處。即由行人扶往新竹醫院受治。而現中

夜間工業講習

舉修了式

臺北工業學校內開設之夜間工業講習所。去十五日午後三時。舉第二回修了式。職員講習生。並知事代理山口度量衡所長。外來賓及講習生關係者。多數列席由關波所長。對機械科二五。電氣科三二。計五十七名。授與修了證書。次對皆勤者精勤者。授與賞品。終有知事代理訓辭。山口度量衡所長祝詞。修了生總代答辭。至午後四時三十分閉式。

成春丸

擱淺東吉嶼

乘客等無事

十六日馬公特電。既報發動機船成春丸。出港後。踪跡不明。該船載有多數陸海軍重要機密書類。軍部非常憂慮。其後該船遭難于東吉嶼。被搜索中第一丸發見。于十五日晚七時。無事抵高雄之情報到澎湖廳。於是關係者一同始行安堵。同別報。據十六日入馬公港第六振興丸情報。成春丸擱淺于東吉嶼。搜查中第一丸。載乘客及郵便物等。回高雄。

搜索船載客

入高雄港

高雄馬公間第一成春丸。去十三日下午七時。載乘客十二名。魚五百斤。郵便物等。出馬公港。翌日按抵高雄。然至十五日。尚未到着。關係者慮在途中遭難。急派第一丸。出動搜索。而成春丸。是日發馬公。至晚十時半。駛至澎湖島東吉嶼東方二浬遭强風雨。致誤針路。擱于暗礁。破壞船底。不能航行。該船乘客及乘組員郵便物。什貨等。皆移載第一丸。去十五日下午七時。無事入高雄港。又成春丸船體。曳上東吉嶼。損害額。約七千圓云。

臺南州農會

配布鷄雛

三千三百隻

臺南州農會。養豚及畜牛事業。已舉相當成績。昨年來復努力于養鷄改良事業。州下在來鷄種化之五年間繼續事業。已遂第三年。從來方法。自明年度一部變更。使畜產組合活動。實行左記諸事。

育雛及配布　種畜場飼養適合州下之優良種鷄。更受中央研究所農業部配付種卵種鷄。孵化育雛。使一般當業者觀覽只有育雛技術向上。由組織移孵下于畜產組合拉一般希望者。豫定三千三百二十隻以上。

疫病防遏　對于家禽虎疫實施家畜傳染病豫防實施。各支會偏血清。以圖被害輕減。且于疾病時。行早期診療。減少損耗率。

飼養管理指導　同事業之成否。一在育雛如何。當時遣技術員巡回。實地指導講話。俾當業者智識向上。

臺中庶組。欲還半額。若將前身之恆產辭部。更一番查看其辦法如何。有無隱匿財產。如是則貯金者心服。（一組員）板橋街助役不必逐匪。學識兼優之人自見任用。（十目所視）板橋街媽祖宮廟地變賣。受一般反對後。近又再發生伐樹問題。是因廟前老榕。爲前清時所植者。前回曾所某街民伐取。被信徒叱責。自是以來。無敢被庇。去八日破曉。更由[illegible]雇來人工三名。正欲伐取又被街衆制止。管理人見形勢不利。乃往訴諸郡。且言被毆打何也。（柴怒難犯）昨日本稿新營郡地方降雨三百餘粍乃是百三九餘粍之誤。特此訂正。（通信員）

井上溫泉地

新療養所

現工事設計中

由臺灣救濟會之設計。此番在竹東郡下番地之井上溫泉。不久興工。新築警官療養所。工事以檜木。築純粹日本檜木式者五室。即料理。配膳。番人。應接衣類收藏諸室。又療養所門前。由州費補助。栽種山櫻。桃梅諸花木。擬建一大遊覽公園。供番地觀客賞玩。據聞該所之建築敷地。按百餘坪。位置在俱樂部北邊之勝景山麓現由新竹州仕谷營繕技師設計中云。

竊取婦女金品

被告訴拘去

高雄州鳳山郡鳥松庄夢裡人。楊順昌。年二十八。不事正業。常用詐法欺騙無知。取不義之財。花費于花天酒地。近日中再以花言巧語。煽動鳳山街縣口人。白氏水鴦。二十三約納之爲妾。白某除其衛中終被竊取金品逃去。水鴦被騙不甘。立報于警察課。月十三日午前八時頃。順昌在鳳山街徘徊中。遂被河野許英兩刑事捕住。目下留置嚴重取調中。

北港郡街庄

產業技術員會

北港郡街庄產業技術員會。照予定於月十四十五兩日。開于郡役所會議室。當日磋商事項如左記。昭和七年度街庄豫計上之勸業關係事業。實行上最善方法。研究討論。即御大典記念路傍樹造成事業。行啓記念事業。（基本財產造成）街庄聯合競犁會。改良農具獎勵事業。害蟲驅除豫防事業。拔除稗草獎勵事業。農事組合事業。模範部落建設事業（勸業團體之施設）土地開拓利用獎勵事業。（關分地改良事業）模範乾燥場設置獎勵事業。落花生栽培指導圃設置獎勵事業。蔬菜栽培獎勵事業品評會。牧草獎勵事業。堆肥舍獎勵事業。耕地防風造林獎勵事業。砂防造林事業海岸造林事業。牛畜改良事業。畜產組合補助獎勵事業。又緊急事業。爲共同秧地設置指導。落花生種子配付。甘諸指導圃川之交配種配付準備。昭和七年中間作（或晚冬）栗種準備。稻作指導所關。堆肥豚舍所關。綠肥獎勵事業學校之農業獎勵。業聯格。產業組合之販賣購買所關而懇談事項。則爲關係勸業之諸問題云。

鳳山

檢驗車體

鳳山郡警察課保安係。訂來二十八日午前八時起。欲在郡役所前。檢驗高旗自動車株式會社所有自動車體

影劇好況

鳳山座。近日由高雄蓬星影片公司。出張來座開映日夜給映一回。觀衆滿座

基隆

幼園修了

基隆同風幼稚園。去十六日午前十時。在基隆同風會館。舉第十二回保育證書授與式。小島市助役。鄉宮視學。植木中學校長外內臺人多數臨席。園長三木一公校長。敍開會辭。園主許梓桑氏。授與證書及賞品。次報告園況並訓誨。小島助役代理市尹訓示。來賓植木中學校長祝辭。式畢。園兒遊技。供來賓觀覽。至十一時餘解散。園現在幼兒九十五名。修了者六十八名。殘留二十七名。因未達學齡。再於同園保育。新年度募集之園兒。將達定員。如有希望入園者。宜至急申入之也

主普張姓

基隆慶安宮。中元主普。本年輪值張姓。（廈簡在內）爲準備進行一切事宜。訂來二十二日（
日）午後三
旗亭。開催
姓代表及本
市內並基隆
有志。出席
主普十一姓
大宗。每值
熱鬧云。

會

▲基隆郡双
校。訂來十
講堂。舉卒

▲嘉義市第
去十七日午
子公學校講
修了證書授
女子百四十
開學藝會。

▲新東本願
降誕日。本
回花祭大會
一時半。集
餘名。在新
開委員會。
一切事務。

▲竹東郡峨
眉十八日午
眺眉巫聖教
又大溪郡龍
十七日午前
元宮。開定
昭和七年度
業諸件。

人

▲臺北地方
譯彭永海氏
官二級俸所
以依願稱。
氏。埔里人
合格中等教
學兼優。允

▲臺北市大
主劉明朝氏
渡。視察京
十五日歸臺

▲基隆市。
簡再火氏。
降誌。目下
部。欲以無
共圖謀。
票八錢。向

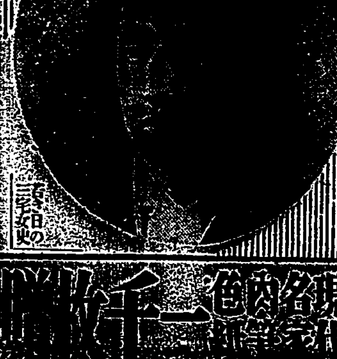
▲朴子街朴
備材氏令郎
袋止祭俊德
士締婚。定
在朴子基督
婚式。翌日
露。

▲北投。周碧
日。爲其長
宴客。婦爲
燦氏之女公子

▲新竹州。
三名。爲視
村事務。按
行程四月間
木州風。但
行程按一個
竹南郡。後
南
新竹郡香山
議
竹南郡　竹
七

有給支局長
[illegible]

臺灣日日新報



血みどろになつて戰つた赤裸々な女史の姿を見よ！生命を賭したこの迫眞力は何を語るか？

素晴らしい！二百號記念七大附錄

第一附錄★モダン手ほどき

第二附錄★給封筒

第三附錄★現代服飾展覽會

第四附錄★美しく賢く生きる十年の道

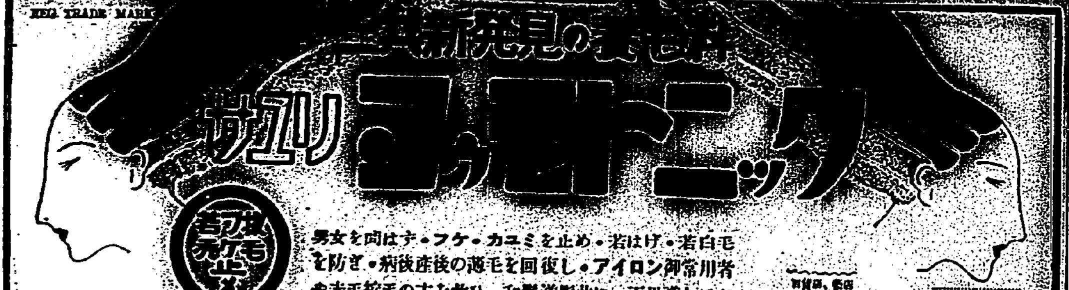
第五附錄★怖るべき春の病氣手當法

第六附錄★支那とはどんな國か

第七附錄★夫婦千夜一夜物語

現代名作家總動員 一千枚當選大懸賞

中央公論社



新発見の養毛料

若ハゲ フケ止メ

男女を問はず・フケ・カユミを止め・若はげ・若白毛を防ぎ・病後産後の薄毛を回復し・アイロン御常用者や赤毛縮毛の方を救ひ・和髪洋髪共に・不思議なほど頭髪に艶と滋潤味を加へる・帝都紳士及貴婦人界・美容界一様に好評嘖々たる逸品であります。

入澤達吉先生
岡田和一郎先生
笹川正男先生
中川清先生
醫學博士御推奬

定價 小瓶 ¥1.20 大瓶 ¥2.00 徳用 ¥5.00

製造元・東京室町 三共株式會社
發賣元・東京室町 泰昌製藥株式會社

ポプラ・インク

學生として新人の嗜好にピッタリ！

生徒募集

京都東山中學校

土地競賣公告

臺南州

漢學講義錄

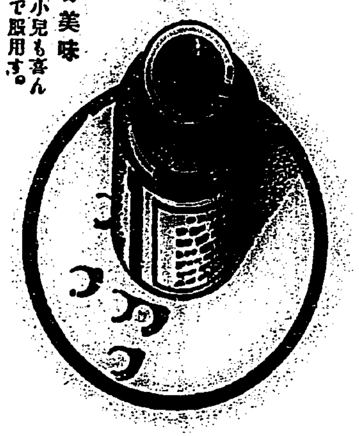
帝國漢學普及會

火の走る競馬紙

ゴール

發賣元 村上信三商店

腸疾患 治療と豫防に



甘美味 小兒も喜んで服用す。

整腸 消化 ビオフェルミン

ビオフェルミンは腸管内有害細菌を致滅し、腸機能を正常ならしむる外、澱粉及蛋白質を消化する作用を有し、腐敗・毒素吸收による中毒症を豫防しますから腸疾患の合理的藥劑として全國醫家並に大病院に於て賞用されてゐます

急性及び慢性腸カタル、消化不良、鼓腸、常習便秘、乳兒綠便、小兒下痢その他慢性腎臓炎、蕁麻疹、動脈硬化等の治療と豫防に奏効します。

錠劑と粉末の二種、全國知名藥店に販賣す。

發賣元 武田長兵衛商店 大阪市道修町
製造元 神戸衛生實驗所 神戸市二番町

タン・セキに呼吸器散 服めば良くなる 樂になる

職業

高速度滋養料 どりこの

便秘にラキサトール

糊氣のない春の福助足袋

性慾減退へ トツカピン 投下 快報又快報

名著贈呈

一年の獨學で出世の途が開く

四月十五日迄の新入會者に限り下記名著のうち一冊を記念贈呈す！會費の二割乃至五割の大割引ですから入會絶好機會

實業講習錄

學校にゆけない人で實業界に早く立身せんと願ふならこの一年卒業の講習錄で獨學なさい！甲種商業學校の學課卅四科目を博士や大學教授が誰れにも分るように講義されます。

會長 實業之日本社々長 增田義一

二冊壹圓

見本進呈

帝國實業講習會

便秘の乳幼兒に

マルツエキス

通じが附いて丈夫になる

唯一無二の榮養劑

和光堂

日本で一番よい坊やのお乳

芳香高く泡立ち良き

御園石鹸

金融緩和ご今後の覺悟
徒らに景氣をのぞむは不可

[illegible]

一、今日世界の大勢を見るに世界各國が金本位制國によつて大勝後の[illegible]

[illegible]

二、吾人は現財界の現狀よりしてインフレーションも亦止むを得ざるの本質であるか、だが之を行ふには決して無理をしてはならない。[illegible]

[illegible]日銀が金利を[illegible]

臨時議會けふ召集
野黨深刻な質問を試みて議場は相當緊張を見やう
衆議院では正副議長選擧

【東京十七日發電通】滿洲上海事件の事後處理支出に關する緊急勅令承諾[illegible]、第六十一臨時議會は十八日午前九時召集、貴族院は午前九時、衆議院は午前十時開會[illegible]正副議長候補者を選擧して[illegible]二十日午前十一時貴族院にて開院式擧行、二十一日は休會、二十二日首相、藏相、外相の演說[illegible]本格的討議に入る譯であるが、野黨は深刻なる質問戰を展開する態度なれば相[illegible]

[illegible]

今度の議會では政策には觸れぬ
十七日の政友會議員總會で
犬養總裁の挨拶

【東京十七日發電通】政友會は十七日午後二時本部に議員總會を開き犬養總裁の挨拶左の如し

今期臨時議會は事變後永久案並に滿洲上海事件に關する[illegible]協賛を求むるためである、從つてこの臨時議會では政策に觸れぬ考へである、目下

重大な 問題は外に於ては滿洲及び上海事件で[illegible]

財政の建直し[illegible]經濟の[illegible]であるが、更に國內に於ける經濟の更生の時期である、五來

世相に 對する[illegible]

[illegible]

川村竹治氏首相を訪問

【東京十七日發電通】川村竹治氏は十七日午後三時犬養首相を訪ひ內閣改造に關し首相の意向を[illegible]した

若槻總裁信念を披瀝
民政黨員に對し

【東京十七日發電通】民政黨の若槻總裁に對しては協力內閣問題以來黨內に於ても不滿を抱くもの多く殊に總選擧に大敗せるため一層黨の內外に於てその責任[illegible]

[illegible]

議長候補は總裁に一任
與黨議員總會で

【東京十七日發電通】本日の政友會議員總會は內閣改造問題で相當紛擾を豫想されたが案外平穩に[illegible]午後二時四十分終了した、正副議長候補者は結局白紙をもつて犬養總裁に一任と決したが大勢は議長に秋田清氏副議長に[illegible]

臨時閣議

【東京十七日發電通】十七日の臨時閣議は午前十一時閣議室に開會[illegible]の案件を整理した上、芳澤外相、荒木陸相、大角海相の協議において[illegible]

民政黨の役員發表
正副議長候補者と共に

【東京十七日發電通】民政黨の役員並に院內總務、正副議長候補者は十七日議員總會に於て[illegible]より左の如く指名發表された

院內總務　小山松壽

幹事　井上孝一（東海）野村嘉六（北陸）[illegible]（東北）八並武治（關東）岩切重雄（關東）田中武雄（近畿）山道襄一（中國、四國）

民政黨の決議

【東京十七日發電通】民政黨は十七日午後一時大會に代はるべき院外團と所屬議員の聯合會を開き第六十一臨時議會に於て我黨の行動は議員總會の決議に一任する旨決議した

政友會の院內總務

【東京十七日發電通】政友會の議員總會は十七日午後二時本部に開會出席者三百餘名犬養總裁より開會の挨拶あり四時散會した院內總務は左の如く決定した

志賀和多利（東北）肯木精一（關東）大口喜六（北信）[illegible]（東海、近畿）[illegible]（中國、四國）東郷實（九州）

議長候補者	秋田清
副議長候補者	菊地良一
幹事長	牧山耕藏
總務	吉田[illegible]
顧問	戶井嘉作
全院委員長候補	飯塚春太郎

下院各派の現有勢力

【東京十七日發電通】臨時議會召集日に於ける各派の現有勢力は左の如くである

政友會	三〇三
民政黨	一四四
革新俱樂部	三
社民黨	二
大衆黨	二
安達派	五
無所屬	七
計	四六六

婦女子の歸福を待ち焦れる邦人
船賃は民會で負擔

逐陣へ避難してゐる福州の婦女子は時局も稍く落ちついたので、福州でもよい事になつた、南支の中で福州が眞先に二月一日とつと引揚げたのは、上海で愈々砲火を交へ「さあ日支開戰だ」「國交斷絶だ」と直感したからだ、尤も福州は南支中地の利が最も惡いので萬全の策をとつたのであつた、省政府委員の林知事君など政府を代表し責任を以て在留日本人は引きうける、たとへ兩國開戰しても生命財產は保障すると聲明した位であるから、福州自體が惡化したからといふのではない、愈二月一日船が馬尾を出帆して逐陣へ赴かんとした日でさへ馬尾から引き返してくれと哀願する程、省政府は誠意を示した、現在もその通り細心の注意を拂つて保護してゐるのには居留民が感謝してゐる位である、幸ひに國交も斷絶せず日支官憲の布告がなくなつた以上、引揚げの第一の理由が消滅した事になるであるから引揚げた婦女子呼び戾し問題は二月中からボツ〳〵話題に上つた、然し理窟はさうであつても、支那の事だからオーケーで萬事保證する事は出來ない、特に福州は閩江を三十哩も溯上したところにあるので、萬一事があつた場合には袋の中の鼠同樣進退谷まる、そこで早手廻しに準備をして「サア來い」と身構へする事は少しも差支へないだらう、特に逐日每日騷ぎが起るばかりであり、毆打事件だ、水戶事件だと騷いだ後だから……、理窟の證議は角が立つのでこの位で止めておくが、兎に角婦女子は三月に入ると待ち切れないやうに福州を望み出したし、居留民も婦女子の呼び戾しを熱望した、少し位

危險は あつても海外に出てゐるものだ、覺悟はしてゐるとして、中にはもう大丈夫だといつて逐陣へいつて乘船しやうとしたのに、水上署から注意されてそのまゝ行李をもつて戾つたものも相當あつた、本島人などは二三回もこんな有樣で往復したものもあるし、內地人などで途中から態々挨拶して出かけてストップされたものもあつた、こんな狀態が次ぎ次ぎに福州に報告されると、どうもをかしいと皆一樣に首をひねつた、そして領事館に照會すると決して差しとめを依頼してはゐないと云ふ返事である、福州の昨今は

平穩で あるが、決して油斷はならない、責任者としてもう大丈夫だ、サアお歸りなさいとは云はれない事は明瞭な事實だ、然し、ではいつになつたら大丈夫になり「サアお歸りなさい」と云はれるかと云へば、恐らく先づ當分は駄目だらう、これでは如何に支那式に氣永に構へてゐてもウンザリする、そこで呼び戾し問題は三月になつてから加速的に論議されるやうになつた、田村總領事としては四月の新學期までには何んとか呼び戾したいと考へてゐたし、總領館の濱田警察署長も大體同じやうな意向であつたが、居留民の大多數は一日も早く自由に各自の裁斷に委して貰ひたい

希望で あつた、その中に上海の戰況も思つたよりは早く片づき、案じられた反動も大體一通り一過した、この分で押して行けば新事件さへ勃發せねば先づ大丈夫といふ見通しがついた、それで去る十一日[illegible]侍從武官見送りのかへりに田村領事をはじめ有志一同會合してこの問題について次のやうな結論を得た、即ち領事館としては本問題は默認すべき狀態でもないが、さりとて危險が迫つてゐるとも思はれないので、今ここで呼び戾して差支へないとは云へないが、[illegible]

差し止 めて[illegible]各自の裁斷によつて[illegible]方法を講ずる事といふのである、これで問題は先づ解決した譯である、大阪商船では居留民のために三等三割引をする事になり乘船賃は民會で負擔する事に大體決定した、十七日に福建丸、二十一日に大球丸、二十二日に廣東丸がそれ〴〵逐陣發の豫定であるから、そのまましばらく逐陣にとゞまる人は別として、男ばかりの福州もこれで賑かしい婦女子を迎へてホッとする譯であるが、又すぐ引揚るやうな事變の起らない事を祈つてゐる、考へれば馬鹿臭い厄介な支那の國情ではある

南總督以下新任者の歡迎會
臺灣關係代議士も招き
臺灣俱樂部で

【東京十七日發電通】臺灣俱樂部の南總督以下新任の局長知事歡迎會は本日正午より丸の內會館において盛大に開催された、出席者は來賓として南總督を始め安武文敎、岡田財務、堀田交通、田端警務、竹下、今川兩知事、能澤事務官、池田秘書官及び竹內、東郷、宮多、關口各代議士

主人側 として內田會長を始め上山、川村兩總督、[illegible]部次郎、中村啓次郎、島田、松木諸氏ら知名の士實に八十餘名、先づ食堂を開きデザートコースに入るや內田會長より總督局長知事其他及代議士諸氏の就任祝に就き挨拶を述べ、更に南總督を名譽會員に推擧したき旨を諮り滿場一致決定、これに對し

南總督 は新任官吏一同を代表して この栄誉ある祝賀會の席に加へ[illegible]

糖業試驗所の官制制定決定
十七日の閣議に於て

【東京十七日發電通】本日の閣議で左の臺灣關係事項を決定した

一、臺灣總督府警察官及び司獄官練習所官制中改正の件

一、臺灣總督府糖業試驗所官制制定の件

議會提出の滿洲事件費
十七日閣議で決定

【東京十七日發電通】臨時議會に提出の滿洲事件費は本日の閣議で左の如く決定した（單位千圓）

昭和六年度分		五九、五一八
內	陸軍	三〇、九七〇
	海軍	二七、一〇八
	外務	一、四四〇
昭和七年度分（四、五月）	計	七、五七九
內	陸軍	六、五六八
	海軍	一、〇一〇
	特別會計國庫出	六七、〇八九
	計	三五四
		六七、四五二

臺灣人事劇の脚色家・河原田次官
涼しく納まつた南總督
觀客の立場から……東京にて一記者

臺灣總督府の東京出張所の風景にこんなのがある、臺灣のある官業家が新總督に敬意を表すべくモーニング一着に及んで總督を訪問した

× ×

同內閣で首にされて今ぞ我が春にめぐり廻つて再び咲き誇らんとする所謂總督官邸勤者が古びたモーニングをもち出してゐるのである、そこで南總督、[illegible]ことは大抵識者の想像のつく通りである[illegible]人事のことは河原田君に任せてあるから河原田君の所に行つて見られ給へ—」

總督府の事業家先生ダーとなつたことはモチであるが、このナンセンスな一幕が何よりも雄辯に能く[illegible]見れるやうに、こんどの臺灣關係人事に先の總務長官で今の內務次官河原田稼吉君が關與に參じつつあることは今日ではもう誰知らぬもののない事柄である、だから臺灣の要所を翅ひそこなは[illegible]ぬ氣の利いた宦官者なら大概一ぺんや二へん河原田次官の門をくぐらぬものはない

× ×

まアかういつた譯だから河原田君の立場も仲々賑やかであるが、河原田次官の[illegible]や判斷は大したものであるさうな、大養內閣か森內閣かといはれる位に現內閣の大黑柱になつてゐる森恪記官長と永年の關係を結んでゐるのが河原田君—つまり鈴木喜三郎社長の下の番頭格の努力下に官界會社を切り廻してゐるのが河原田支配人である

× ×

[illegible]

であるといはれてゐる、その森總務なるものの今度の總選擧では七十名の手勢を作つたと言はれるからその成績は大したもので從つてその人事係の[illegible]も一段と加つて來やうといふものである

この河原田が鈴木內相の下で總務長官をしてゐた時分、地方議員の能評者が進行した、その後に臨時新竹州地方課長であつた佐々波外七君を抜擢せんとした、すると府內で勝り若い者を地方課長の要位に据ゑることは第一に本人のためでないと反對の聲が起つた

× ×

すると當時の河原田長官『俺は二十代であのむつかしい內務省警保局の保安課長をつとめたこともある、[illegible]ものか』と[illegible]たものだ、こんどの臺灣關係人事にも强い發言權を行使してゐるので指務者あたりで面惡ひの河原田が……とアムダを曲げてゐる人もあるとかであるが、之に對する南總督の言ひ草が面白い

× ×

『俺は內務次官の河原田君に相談してゐるのではない、臺灣の首領する河原田個人に自分等の參考となる意見を徵してゐるに過ぎない、何しろ河原田君は先の總務長官だからなアー』と言つた調子でいとも朗らかである

× ×

然し南總督はかう言つてゐるが官は敵多い敵官者流を一々自分で覗つてゐてはその餌に喰へないから、その指示術を河原田君に賴んでゐるのだと思はれる節が非常に多く消息通間では寧ろ「河原田次官は斑な形を表はつてゐる」と同情されてゐる

友部警務局長南部初巡視
十七日夜行で出發

友部警務局長は左の日程で島內初巡視を行ふ事となつた

十七日　午後十時三十分發北發

十八日　前八時八分高雄着、州廳巡視、東部療所巡視、[illegible]

[illegible]

十九日　前八時二十八分高雄發

二十日　前九時[illegible]

二十一日　前六時十九分[illegible]北着

中央銀行設立に種々の困難
過渡的便法を講ぜん

【奉天十七日發電通】滿洲國の中央銀行設立に關しては十五日以來東三省官銀號總辦栗[illegible]氏、吉、黑[illegible]

立することは實際上種々の困難を生じ、中央銀行の設立は急速的に實現不可能な狀態に立至つた、從つて奉、吉、黑三省に各々中央銀行を設立し、その後三行を統合する方針を採るものと見られてゐる

貧窮農民に種子を貸與

【長春十七日發國通】滿洲國政府[illegible]

督府出張所に共に初登廳
岡田新財務局長と堀田新交通局總長

【東京支局特電十七日發】岡田新財務局長は共に本日督府東京出張所に初登廳をした、先づ堀田總長は廳下の一同に[illegible]

欣びの 色を浮かべ大要左の如く語つた

今回の任官については豫め知らなかつたわけでもないが、[illegible]

研究し たいと思つてゐる、赴任については子供の學校の關係もあるので、[illegible]二十三日神戶出帆の大和丸で赴任したいと思つてゐる

次いで岡田財務局長を三階の局長室に訪へば[illegible]ふことは十五日の閣議で決められると云ふので[illegible]知つたのは[illegible]

放送し たと云ふことだつた、[illegible]

貴院各派現勢

【東京十七日發電通】現在貴族院各派の現在勢力は左の如くである

總數	[illegible]
研究會	一四八名
公正會	六八
同和會	四〇
交友俱樂部	三八
火曜會	三四
同成會	二六
無所屬	三三

[illegible]二十四日發總督一行と同時に赴任することに決した

竹內代議士

はこれ亦出席代議士一同を代表して、祝賀會に招かれたるを謝したる後、[illegible]

新政府廳舍近く起工
鄭國務總理談

【長春十七日發電通】國務總理鄭孝胥氏は左の如く語る

新國家は出來たばかりなので諸機關が不備で目下此等整備に忙殺されてゐる、政府も現在市政公署では手狹なので二、三週間の內に[illegible]新廳舍は今春起工の豫定である

豫算委員會質問書提出

【[illegible]十六日發電通】[illegible]

堀啓次郞氏研究會入り

【東京十七日發電通】新勅選議員堀啓次郞氏は十七日研究會に入會した

田中少將天津到着

【天津十七日發電通】[illegible]

今川新知事から挨拶電報

[illegible]

辭令（東京十七日發電通）

[illegible]

人事

▲岡田貞人氏　十七日內地より歸北

▲安保忠毅氏　十七日歸北

▲[illegible]一氏　十七日花蓮港より來北

シナチク

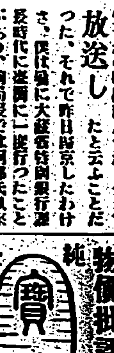
[illegible]

三月十九日より同二十五日まで

國の歡迎に就て

國の春の吳服祭大賣出し

春が來ました國が出張される事と成つたので弊店は是を歡迎する意味に於て來る三月十九日より二十五日まで大賣出しを致し御買上高二圓毎に一個宛六軒特製のお饅頭を進呈致します純金製の小判純銀製の小判がお饅頭の中に這入つて居ります三越の御幸運の方にはシドシ當ります是非共御立寄りの上運試し御試し下さる樣御願致します物價批評下さる樣御願致します



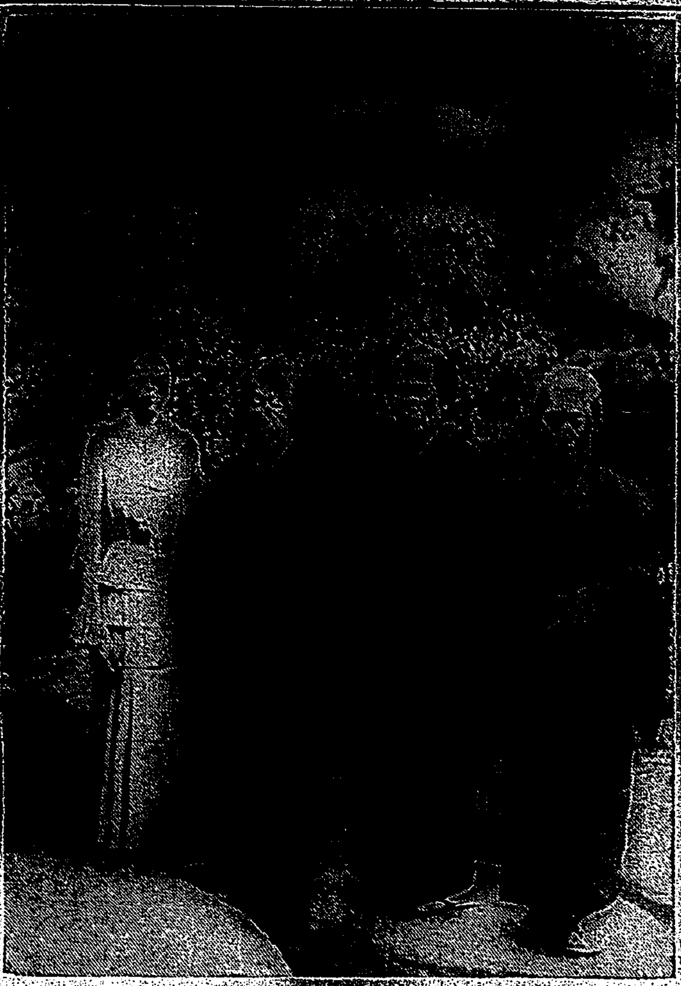
純金　純銀　金　銀

（純金純銀小判は末吉山金堂製責任保證附きです）

松井吳服店

臺北　榮町　京町

電話　[illegible]



寫眞は……皇國戰史にさんぜんたる一頁をつけ加へた爆彈三勇士のお母さんたち、左の端の人はミス上海と稱はれた大谷光瑞氏の祕書

母國官憲の無權威に愛憎をつかす華僑

子供を共産黨員に奪はれた苗栗の藥種商人の繰言

支那廣東省梅縣人[illegible]當時新竹州苗栗郡苗栗四〇一藥種商[illegible]は長男[illegible]成坤(二)が支那共產黨に拉致された事件に就て苗栗在住の民國人と共に支那政府の無誠意を同慨して次の如く語る『私は新聞からの知らせに依り直に臺北總領事及び中華總會館に赴き救出の引取り方に就て善後策を講じたが總領事及び總會館にては當分の間放任して置く外ない故か歸國すれば再び共產黨に拉致される慮れがあると云つて自分の心配に對し何等顧念を持つて與れず介石が共產黨を討伐するとか何んとか云つてるが之等は皆形式的で從來通り共產黨の爲人民の財產生命を脅かされても其根據を突き止める事すら出來ない自分は臺灣に三十年因るが支那は全く暗天地である成坤が親の意見も聞かず支那に行つたのが誤りで到頃こんな憂目に遭つた私の郷里の大布鄕には七、八百名の共產黨匪が襲來し家屋を破壞し又陳家の商店の番頭二人も拉致したが二人は二月二十五日頃放免され其際成坤の身代金五千圓を持參し來れと要求したさうであるが其後時日が經つてゐるから殺害されたかも知れないから云ふ兇暴な狀態を見ても支那政府は平氣でゐる官憲に威嚴がない自分は臺灣に骨を移すつもりである又人參貿の張玉英は大布鄕では共產匪に捕まつたものが最近五十九人あり官兵に報告しても怖れて手を出し得ない自分も死ぬまで臺灣に居るつもりだ』云々と語つてゐた

阿部軍司令官

臺南部隊を檢閲

【臺南電話】阿部軍司令官は臺南部隊檢閲として[illegible]官、小林參謀長、[illegible]副官、宮[illegible]少佐、宮内副官、佐藤主計部員其他の一行は十六日午後三時二十五分着列車で來南[illegible]衛戍司令官石井内務部長、遊林市尹其他の出迎を受けて[illegible]旅館に入つたが十七、十八兩日午前八時より步兵第二聯隊の諸種檢閲及衛戍病院等を檢閲し十八日午前中に終了同日午後一時より臺南在[illegible]官民と[illegible]行ひて同日中に終了、午前九時より臺南神社に參拜して檢閲要領講評に訓示を行つた上十九日午前九時四十分發列車で高雄に向ふ豫定

金價暴騰で地金賣買が盛ん

一匁當六圓六、七十錢で買ふ

【[illegible]電話】金の價格が上つたので各地で地金や貴金屬製品の賣買が盛んに行はれてゐるが[illegible]山[illegible]庄では[illegible]人の間で貴金屬で作つた裝身具その他の賣買が行はれその價格は一匁七十錢[illegible]に上り[illegible]は一匁六圓六、七十錢位で之迄の五圓所に比べ一圓六、七十錢の昂騰である

太田前知事送別會

十九日公會堂

【臺中電話】太田前臺中州知事の官民合同送別會は來る十九日午後零時半から臺中公會堂にて催すこととなつたが會費は二圓で出席希望者は十八日正午中に臺中市役所庶務係へ申込まれたいと、尚市内在住官民主なるものは十八日午後六時半から太田前知事を[illegible]に招待送別會を開くと

臺南からの知事出迎者

新任臺南州知事今川淵氏出迎へとして臺南州より太田文教課長、鈴木警務部長氏は十五日夜行で出北、十六日便船で内地に出發したが新知事今川氏の[illegible]は[illegible]と見られ從つて赴任期は豫想より早まるものとされて居るが大體來る二十四日基隆入港の便船と想像されて居る

危機一髪

危かつたトラック

辛く助かる(蘇澳)

【宜蘭電話】十六日午後十二時半頃蘇澳の町から南方澳の漁港にゆくための臨港街路山西會のトラック一臺が丁度漁港の道路に差かかつた際運轉を誤り危うく五、六十尺の崖から海へ顚落する所であつたが幸ひにも該トラックでかつ樹木にさえぎられたので大事に至らなかつたが實に危機一髪といふところであつた

飲料水の不便で惱みぬく魚池の町

州へ陳情水道計畫を樹つ

【臺中電話】[illegible]魚池庄は日月潭工事が昨年再開されて以來料理店カフエー等の外に[illegible]を目がけて同所に入込むもの益々増加し來つたが同所は森林の爲めに飲料水に非常な不便あり當に同所に住居すべく一旦居を定めたものも飲料水の餘りに不便なために居所をやむなく他に轉ずるものも少くないので庄においても數年來の懸案であつた水道敷設問題をこの際何とか解決せんと庄長陳金聲外庄の主なるものらは數日前臺中州地方課土木課を歷訪して水道敷設の急務なるを陳情する所あつたが水道の水源は司馬按に[illegible]で引いてゐる水道の餘水をただで貰ふ樣に同會社との間に了解があり土木課においても右を水源としての設計も既に出來たるが工事費は一萬六千餘圓を要するらしく庄の負擔は總額二萬圓以下と言ふ當局の補助を[illegible]と見てをり八年度には多分實現を見るであらうと

花蓮港の新市街

保安林造成

【花蓮港電話】築港完成に伴ふ新市街外廓の防風保安林造成のうち第一次施設として築港附近北方に約二百五十間延長百五十間約十三甲に對して木麻黃を植栽してゐるが右は三月中に完成する筈で殘餘のあるヶ所まで延長する筈である

鍬の柄で突き殺す

原因は賭博から

【臺南電話】十六日午後五時頃臺南州北門郡學甲庄宅子港附近道路上で殺人事件あり被害者は同庄四九三[illegible]と云ひ鍬の柄で腹部を突かれて即死した、加害者は一時その場を去つたが同日午後七時北門郡警察課に自首して出た同街四九二[illegible]なるもので右兩人は去る十四日賭博をなし加害者は一圓五十錢を負けてゐたが當日現場で二人が出會ひ被害者がその金を請求したことより喧嘩を初めてこの慘劇を演じたものである

報酬を貰つて加害の一手引受け

仕末の惡い無賴漢

【嘉義電話】嘉義市西門町三の七九商[illegible]同市[illegible]三一一[illegible]の兩名は何れも無賴漢にて一定の住所を有せず到る處に於て他人の依賴を受け相手方に暴害を加へ報酬を[illegible]ける事を常業として居たが嘉義署に探知され十六日拘引され十七日嘉義郡[illegible]により各二十日間の拘留に處せられた

二林庄書記

公金消費發覺

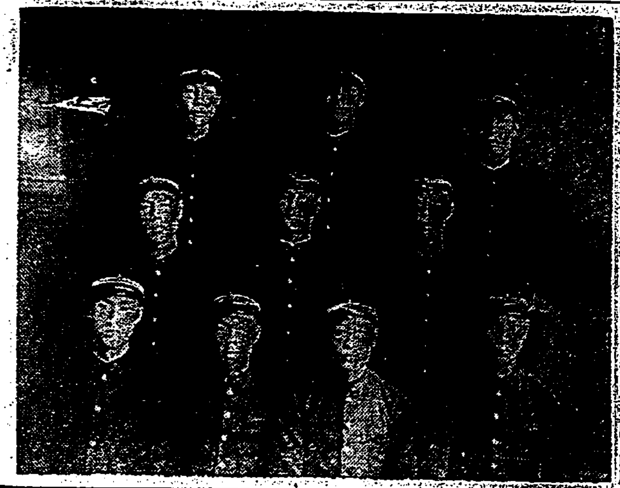
留置取調中

臺中州北斗郡二林庄役場財務係出納書記[illegible]は數年來共謀して徵收した公學校授業料約三千圓位を費消したること去る三月四日小使洪武(二)の事件取調べより發覺されたので二林分室大神主任は直に小使洪武及び[illegible]の兩名を留置取調べ中であるが事件は取調べに連れ益々擴大し意外の[illegible]も同時に發覺するに至つた

臺中州自動車

共榮會社創立

【臺中電話】臺中州下に現存營業してゐる自動車は約八百臺あるがこれら自動車の附屬品等にして一日缺配して用をなさぬもの過分の額に上るがこれを臺北又は臺中市内の商人から購入するために莫大の利益を占められた上附屬品の不足なき場合等は非常な不便を感じ又これによつて蒙る損害も少くないので自動車營業者らは資本金十萬圓で今回臺中州自動車共榮株式會社なるものを組織しガソリンタイヤー其他自動車に要する一切の附屬品は全部この會社において購入し供給する事となり既に創立委員長に黑木氏常務委員に陳皮氏をあげて發起人十餘名が會社創立に努力となつてゐるが賛成者多數で近々創立總會を開く段取を進みつつあると



寫眞說明　嘉義農林學校本年度卒業生、同研究科修了生四名、後は五ヶ年間の精勤者六名

男と手を取つて蘇澳から高雄まで

駈落者捕まる

【高雄電話】山形縣東村山郡[illegible]村[illegible]谷國太郎の妹ヨネ(三)宮城縣[illegible]郡山村[illegible]三治(三)の二人は十五日午前[illegible]時頃高雄市[illegible]町高雄ホテルに偽名して宿泊中挙動不審により高雄署で取調べの結果女は昨年十一月頃蘇澳の料理屋明石方で酌婦をしてゐる中豊ロと深間になり去る二月二十一日男と共に基隆に逃走したが基隆署で取押へられ女は同地の周旋業川口某が貰ひ下げて同宅で監視中隙を見て再び逃走男と共に基隆小學校の裏山に數日間潛伏し十四日同所[illegible]

猪股知事別宴

猪股知事の爲新竹州企業團にては十六日午後六時から料亭こはんに於て送別會を催したが婦人會主催の知事夫人送別會は十七日午後一時から月本閣にて、又市內有志主催の猪股氏送別會は十七日午後六時半から永久にて開催さると

新竹市の野球爭霸戰

新竹市牧式野球聯盟の春季爭霸戰は二十日午前八時半から小學校に於て擧行さるべく十六日組合せ抽籤の結果左の如く決定した

不敗一房商門、[illegible]、旭、[illegible]第一次戰保線—[illegible]、市役所—青年團、政府—銀行、[illegible]—地方課

建築材を盜んで家を建つ

【屛東電話】屛東街[illegible]八六五[illegible]方[illegible]の兩人は[illegible]に家を立てたが建築材料の出所に目をつけた今井、[illegible]刑事が捜査すると果して同所附近の工事場から盜んで來たもので[illegible]た處りを他へ賣つた事[illegible]り十七日兩人共[illegible]された

横光前知事

嘉義の送別會

【嘉義電話】前臺南州知事横光吉規氏は今回退官歸京の爲め十八日[illegible]

臺南師範學校

卒業式

【臺南電話】臺南師範學校第十一回演習科卒業生及び講習科修了證書授與式は十七日長官代理井上視學官臨席の下に午前十時より同校講堂に於て擧行、君ヶ代合唱、勅語奉讀の後田中校長より演習科卒業生二十六名總代池上正二、講習科修了生二十七名總代福島岡二良の兩名に證書を一通授與し優等者褒賞者十一名に賞品賞狀を授け次いで同校長より一同に對し訓英の式辭告辭の後國民精神の涵養に特に力を盡されるやうとの論告を與へ井上視學官は總務長官の訓示を代讀し次で臺南州知事代理石井內務部長の祝辭があつて卒業生總代の答辭があり別れの唱歌で式を終つた後井上視學官から一同に對し表彰狀を授けた後學校敎員として世に立つ上の重要な心得について細密なる講話をなして散會した

桃園郡敎育會

總會

新竹州桃園郡敎育會總會は十五日桃園小學校講堂にて開催された[illegible]が當日は學校職員八十二名出席し午前は郡守小學校長を始め八名の考查員に依り各學校兒童學力考查の[illegible]行はれ午後は臺北第一師範學校附屬公學校主事[illegible]氏の『[illegible]年度國語敎授の未來への展望』と題する二時間餘に亘る有益なる講演あり、夫より各小學校研究部と[illegible]研究部に敎育會長より各獎勵金の授與と訓示を爲し次に伊藤視學の閉會の辭ありて閉會したが閉會後[illegible]講師を中心とし

…から臺北に逃れ十四日午後十一時卅七分着の[illegible]列車で高雄に來て何喰はぬ顔で前記高雄ホテルに投宿したものと判明し目下留置取調べ中

…て國語問題に關する座談會開かれ敎育總會に相應しい幕を下ろした

淡水郡下

卒業式日割

淡水郡下各小公學校卒業式は左記日割により行はれ郡より郡守課長視學等各手分けして臨席する

十九日午前十時小坪頂分敎場視學、十九日午前十時海墘厝公學校課長、二十一日午前九時三十分淡水小學校郡守、課長、視學、二十二日午前九時三十分淡水公學校郡守、課長、二十二日午後二時淡水女子公學校郡守、課長、二十三日午前十時北新莊子公學校郡守、視學、二十三日午後二時水梘頭公學校郡守、視學、二十四日午前十時小基隆公學校課長、二十四日午後二時興化店公學校課長、二十五日午前十時阿里光分敎場郡守、視學、二十五日午後一時老梅公學校郡守、視學

移民村の煙草收納

今期は九萬三千圓に達す

【花蓮港電話】花蓮港三移民村の黃色煙草の原料ジャスミン煙草の第四期收納は四月三日から開始される目下確實の豫想高は十萬六千七十三キログラムでこの買收額九萬三千四百四十九圓に達し昨年同期に比し金額に於て二割の增收である因みに後期は十五萬八千四十五キロ八萬五千四百八十九圓と豫想されてゐる

（第三回補習科修了生）子、橋本靜子、彭氏悅前、堀知尾初音、水野能子、村井シヅ子、日黑信江、森本千代子、森村夫佐子、吉田[illegible]子、劉氏玉燕、李氏[illegible]、李氏市、[illegible]

第三回補習科修了生 岡部キミ、郭玉氏[illegible]、河井富美、鎌田[illegible]久、小泉キヨ、[illegible]子、君子、坂田久[illegible]、谷山シマ、張氏[illegible]、陳氏彩[illegible]、仁木八重子、仁木[illegible]子、野津ミヨ子、福田清子、宮崎キミ、望月邦子、吉村キヨ、李氏玉[illegible]

品行方正學術優秀者 木村[illegible]、胡[illegible]、陳氏[illegible]、枡分マツ子、永富ナカヨ、西村清子

補習科修了生 陳氏彩[illegible]

四箇年皆勤者 門田なみゑ、西岡親子

四箇年精勤者 永富ナカヨ、邱氏有、田口照子、潘氏[illegible]

貧故の盜み……

金鎖を奪ふ

【臺南電話】臺南州新化郡[illegible]田、張[illegible]事は去る七日臺南市開山町二丁目道路で子供の所持せる純金鎖價格四十圓を強奪した犯人の容疑者として十六日市內大宮町四の一二〇假名[illegible]氏[illegible](三)を引致取調べの結果同女は右犯行を自白し外に昨年八月及び本年一月中二回に亘り同樣附近の子供から金鎖を奪ひ取つたことが判つたが家族六人を擁して夫の日傭稼業では生活たらず赤貧苦にあへぎ切つてゐたもので元來正直者として附近には相當信用があつたものだと

基隆高女卒業式擧行

基隆高等女學校では十七日午前十時から第五回本科卒業證書授與式並に第三回補習科修業證書授與式を擧行したが卒業生及修了生氏名左の通り

（イロハ順）

阿戶信子、淺川クニ、朝倉[illegible]、阿部[illegible]子、[illegible]ケ崎トシ子、天野[illegible]、岩切[illegible]子、井上チズコ、岩倉[illegible]、[illegible]、石[illegible]カフエ、伊[illegible]芳、飯尾トシコ、井上君江、上野[illegible]代子、上田千枝子、上田都子、海老原シヅ子、小野瀨とみ、荻野ひさ、大賀美知子、小野[illegible]子、上村清江、川崎カヲル、門田なみゑ、枡分マツ子、川俣糸子、木村[illegible]子、木村千代子、邱氏有、栗木美代子、久保田淑子、高氏[illegible]、兒玉正子、吳氏淑如、兒玉[illegible]子、吳氏月娥、齋藤[illegible]、佐竹[illegible]子、[illegible]、[illegible]まき、[illegible]八[illegible]、清水ウメ子、菅[illegible]士枝、[illegible]、田村和子、田中[illegible]子、[illegible]と子、田口照子、[illegible]氏[illegible]、陳氏[illegible]月、陳氏[illegible]、陳氏[illegible]、十井[illegible]江、中野辰子、永富ナカヨ、中島[illegible]子、西岡綾子、西村清子、野本典子、野島[illegible]、[illegible]田[illegible]江、潘氏[illegible]、早田タカ、波多野八重[illegible]

嘉義農林學校

卒業式

臺南州立嘉義農林學校に於ける本年度第九回卒業生は次の通りである（順位不同）

△農　業　科

本田清之、宇木明、岡本良雄、劉[illegible]光、[illegible]、張[illegible]、劉[illegible]、徐新乾、[illegible]、陳[illegible]元、林[illegible]、[illegible]、林水[illegible]、蔡[illegible]、李[illegible]、[illegible]、[illegible]、林[illegible]、[illegible]、林火[illegible]、[illegible]、○林[illegible]、陳[illegible]、[illegible]、[illegible]、張[illegible]、[illegible]、陳[illegible]、李[illegible]、[illegible]、[illegible]、林[illegible]、陳永成、[illegible]、上松[illegible]一（マヤウ）上松[illegible]一（アゲワ）以上五十名

△林　業　科

[illegible]石火、何[illegible]家、吳明[illegible]、[illegible]、[illegible]、洪[illegible]、劉[illegible]、[illegible]、陳山[illegible]、○林秋[illegible]、[illegible]田、劉金[illegible]、[illegible]、林[illegible]生、何[illegible]、[illegible]、[illegible]、林、洪[illegible]、○[illegible]、[illegible]正生、陳[illegible]仁、林[illegible]、李[illegible]、以上二十五名（○印四名は優等生）

臺南蘭陳列會

日取を變更

臺南[illegible]主催の蘭陳列會は都合に依り本月二十六、二十七の兩日に變更され會場も臺南公會堂に改められ陳列出品等は大懸賞[illegible]に達する事となつた

嘉義の公學校

名稱變更

【嘉義電話】嘉義市第一、第二各公學校名稱變更は十五日附臺南州より認可指令があつた、第一公學校は玉川公學校に、第二公學校は東門公學校となつた

產業組合役員講習會

【嘉義電話】臺南州產業組合聯合會臺南州下各產業組合理事及び幹事講習會は十八、九兩日嘉義公會堂にて開催することとなつた、講習事項擔當講習者は次の通りである

一、金融に就て　臺灣銀行嘉義支店長

一、手形に就いて　[illegible]

一、理事の職務　中原支會主事

一、幹事の職務　[illegible]

產組臺南支會の講習會

【臺南電話】臺南州產業組合聯合會臺南州支會主催州下各產業組合役員講習會は來る二十三日より同四日間新營郡白河庄[illegible]公學校講堂に於て開催すると講習事項は次の通り

一、手形法一、簿記一、[illegible]

新竹風塵

新竹州の各郡では引續き昔の作製に忙殺されて居る。十五日の臨議で決定、十六日公報、十七日は既に新郡知事の事務引繼ぎと云ふので引繼ぎ書類の作製には徹夜である。スピード時代だ然し押切れてゐるから大丈夫一層のこと[illegible]昇給りにでもして呉れぬかと云ひ合ひ[illegible]二、三回目は山とから度々[illegible]しくてはやり切れぬと云ふ▲忙しいと云へば年度末の腕所出張にまぎれて[illegible]衛生課長は南部へ、新竹東保[illegible]は南部から[illegible]まで[illegible]々と[illegible]つて來た、島田技師は政變と同時に[illegible]で目をまはしてゐる[illegible]北頭から[illegible]は定めてゐたが[illegible]延び[illegible]となつてゐる[illegible]山中[illegible]は[illegible]でも[illegible]、中壢では[illegible]所の[illegible]がないのでこぼしてゐる十日の[illegible]▲中[illegible]校[illegible]の整理も[illegible]下り[illegible]氏は既に出張の[illegible]、出張、[illegible]田氏も[illegible]に落手[illegible]さんも[illegible]

嘉義郡敎職の烏山頭見學

【嘉義電話】嘉義郡管內小公學校敎員約百三十名は來る二十日午前六時十九分嘉義驛發列車にて大湖郡[illegible]引率の下に烏山頭の堰堤を視察し同日歸校すると

臺南の爆彈三勇士慰靈祭

【臺南電話】臺南市の[illegible]佐[illegible]人會では同鄉たる爆彈三勇士の霊を慰める爲內地で行はれる葬儀の當日臺南公館にて[illegible]を[illegible]す事となつた

學甲壯丁團

出動手當を獻金

臺南州北門郡學甲庄壯丁團百二十六名は昨年來從來の例に依る冬防警戒に從事した手當を今回[illegible]甲より一人當金三十錢づつの交付を受けたが[illegible]長[illegible]氏の發議に依りその金額合計三十七圓八十錢を國防獻金として郡當局を經て同郡守[illegible]に申出でた

南部米界で活躍する澎湖人

屛東地方の米の[illegible]如く本[illegible]人の[illegible]上り一般に[illegible]で[illegible]るが[illegible]米商の[illegible]を[illegible]は米穀商人[illegible]身[illegible]に[illegible]友會の[illegible]も[illegible]

ある、小公學校の校長さんにも引退されたものの如く其[illegible]になる[illegible]してゐる二十五日[illegible]まで内[illegible]に[illegible]に手がつかぬ

新竹金融

新竹商銀行の十二日現在預金貸出左の如し（單位千圓）

	前期	當期
預 金	[illegible]	[illegible]
貸 出	[illegible]	[illegible]
金融在高	[illegible]	[illegible]

花蓮港より

▲全島[illegible]大會に[illegible]を[illegible]した[illegible]ろ[illegible]で[illegible]にタロコ[illegible]國立公園[illegible]として[illegible]

汐止

▲汐止街民に二大恐怖の發生もその後發生を見ず[illegible]……

人事

▲臨時[illegible]官　十七日[illegible]北

▲[illegible]局長　[illegible]

▲臺東自動車會社[illegible]　[illegible]合のため六日[illegible]

▲安田花蓮港郡[illegible]長　十六日臺北より[illegible]

▲花田臺東郵便局長　十七日出北

（花蓮港電話）

▲細見商工銀行臺中支店長　は今回臺北本店詰に榮轉近く臺中發赴任の筈（臺中電話）

父初太郎儀病氣の處三月十七日死去致候此段生前辱知各位様へ謹告仕候

追而告別式ハ三月十八日午後[illegible]時自宅ニ於テ執行仕候

喪主　森山　ク[illegible]

親族　森山　傳[illegible]

友人　谷　五[illegible]

栗井　一[illegible]

尾崎　龜[illegible]

佐藤　喜[illegible]

代　大塚　道[illegible]

だまされるな　新藥や新發見の方法

淋病

淋病と黴毒の[illegible]

有田松香堂製　りん病　ばい毒　諸藥合　百圓進呈　帝國大學醫科大學病院

梅毒驅毒療法　完全　ヨコネカンソは切らずに治る

本舖　大阪内本町二　有田ドラッグ　有田音松藥舖

三セ藥

其他藥店に販賣を許さず

有田ドラッグ專賣所にて有田音松藥舖製を御買取あれ

台北市本町二丁目　有田ドラッグ專賣所

台北新起町三　北大平町三　基隆哨船頭　宜蘭街南門　新竹東門市場

台中榮町四　嘉義驛前　台南錦町一　高雄山下町

清朝の遺臣の家（下）

福州に陳寶琛家を訪ふの記

臺北　白秋帆生（寄）

竹林を出て、一字の樓閣に上る、下は應接間になつてゐて、珍らしい紋様の石の床や、椅子などが置いてあつて、卓の上には法帖類が並べてあつた様な氣がする、二階は書齋になつてゐる、A氏やT氏が古書を見物してゐる間に、格別そんなものに興味のない私は

半月形の

細い窓からふと外を眺めて見て、アツと思つた、そこは意外にも、柔かな芝生のゆるやかに起伏した丘で、ひろびろと向ふに擴がつて、人家は一軒もなかつた、そして丘には、蜜柑畑があつて所からの日射に黄金の實を輝かしてゐる、そしてその岡のなだらかな彼方には閩江が洋々と流れ、その湖水の様な[illegible]のかなたには五虎山が、飄逸な線を天際に劃してゐるのである。私は五虎山には二千年程前に何とか云ふ仙人が住んで居つたとか、今も虎が月に嘯いてゐるとか、様々の話を聞いた事がある、福州に來てから時々、その巍峨奇怪な曲線を眺めては色々の空想をしたものであるが、それが今陳家の書樓の窓から、すぐ手が屆きさうな所に聳えてゐるとは全く意外に思つたのであつた。

閩江の秋

の水を眺め船が悠々とすべつてゐた、その近いものは、[illegible]様にしてすぎ、その遠いものは、五虎山の影の方を、玩具の様に小さく見えて流れた、全く一幅の繪畫であつた。

「こんな所で、二三年本を讀んで暮して見たいものですな」

と誰かが後ろで話してゐる、しかり、二三年ならず、せめて一月でも、かかる所で、所謂讀書を友に暮して見たいものだと思ひつつ、私は外の景色を眺めてゐた、急に日が[illegible]つて、芝生がくらくなつたと思ふと、一脈の旅愁が心に湧き起るのを感じた、梯子を下つて、それと庭を隔てて相對して建てられてある一室に赴いた、そこは、此の廣大な屋敷の内でも一番奥まつた一間で、支那流では、何と稱する所か知らないが、正面には神祇があり

香の煙り

が祭られてゐる。

少し薄暗い感のする所であつた、日本流に言へば、一番の奥座敷とも稱すべき所であるに違ひない、部屋の正面には、聯が掛けてあつたか（確か黄色の聯であつた様に記憶してゐる）向つて右の方には

世臣[illegible]

とあり、左の方には

晩節[illegible]

と認まれた、皆に見事な筆蹟であつて側には宣統帝がわざわざ陳寶琛氏の忠節を賞でて下賜された旨が記してあつた、勿論其の時も陳氏は宣統帝に侍して、遠く天津に在つたのである。私は襟を正うして、此の聯に對した、これが清朝の盛時ならば、恐らく私は一生一度臣の邸宅に入り得たと云ふ好奇心をみたし得たのみであつたらう、しかし、その時は丁度清朝の

舊天子は

[illegible]な状態に困られた時であつた、かかる時にかく陽は和かに、[illegible]の岡の芝生には陽炎のもゆる五虎山下の故郷を離れて、あくまで宣統帝と運命を共にせんとする所謂遺臣の人々の烈烈な志に、私は強く胸を打たれずには居られなかつたのである、我々は此の部屋で、家人の心盡しの龍眼の吸ひ物を御馳走になつた、右手の壁には[illegible]の石鼓の歌が[illegible]な文字で刻まれてゐた

「張生手に石鼓の文を持して、我に勸めて試に石鼓の歌を作らしむ少陵人なく謫仙死す、才薄くして將に石鼓をいかにかせむ

……

に始まる此の長編の[illegible]その中ごろの所に

堅余好古生苦晩、對此涕涙雙滂沱、

の句がある、ほのかなる香の煙の内に、この石鼓の

歌を讀み

つつ更に[illegible]亡朝の老臣の衷情をひそかに想像して思はず暗然として襟を正したのであつた。

◇　◇　◇

平和は陳氏の故里を訪れてから早くも足掛け四年の歳月が流れてゐる、私が一ヶ月程滯在してゐた南臺の[illegible]山に、[illegible]一家の[illegible]された所を聞いた、又そのころ温かい待遇を受けた[illegible]人の方々の御家族も[illegible]に避難して來られてゐる、故山の春色、[illegible]、山河共に明媚な福州にはまた砲聲が留めて去らぬ[illegible]は、往年の[illegible]の甚だ難かつたのを偲いてゐる、果して何處にも然るか、ともあれ、あの當時最も逸境に居られた宣統帝並びにその側近の人人は

大滿洲國

の中心に立たれて、今や長城のかなたに輝かしい曉の[illegible]がする、南支の風物も間もなく[illegible]であらう、[illegible]五虎山下、閩江畔の陳氏の邸宅にはすこよなき[illegible]が溢れてゐるであらう、私はひとり陳氏の家にのみならず、彼の地の[illegible]人多くの上に、更に速かに[illegible]南支に平和と繁榮の日の一日も早く來らん事を祈つてゐる（完）

依然虚報の連發で

立場維持の廣東派

浮ばれぬのは在留邦人

【香港通信員大城生】香港の東方二十哩の位置に日本の軍艦が來襲したとか、香港島の南部海上に日本の軍艦が來襲し

廣東攻略

の準備中だとか、[illegible]しいのになると

「最新[illegible]大佐は廣東航空隊の勢力を調査し對廣東作戰を練るため派遣されたものである」

とか、さう言つた荒唐無稽の笑ふべき流言が、まことしやかに香港や廣東に宣布されてゐる折柄、廣東政府では陳濟棠、鄧澤如、鄒魯、伍朝樞、蕭佛成、唐紹儀、李[illegible]、李宗黄、鄧召蔭、李宗仁、白崇禧、香翰屏、李揚敬といふやうな委員連中が

左の如き

決議をなした

一、日本と長期に亙つて對抗すべく之がために左の如く國防上の決定をなす

一、軍事委員會決定の全國國防計畫を實行す

一、全國の軍隊は國防を主眼として組織し維持さるべく、士兵訓練は第二段に置き、國防上に役立つやう改良を加へる事

一、科學を採用し、新代的武器の整備を期す

一、軍事委員會は委員長がその軍令權を有す

一、上海に於ける對日戰に關しては、同戰線には既に江西、浙江の軍隊が調動され、河南、江西軍も增援の途にあり、ただ運輸困難のため未だ其の兵力充分ならず、餘儀なく一定線に退集したが援兵の上十[illegible]方面[illegible]は[illegible]軍の江西入りと同時に完成さるべき狀態にある

一、東北各地は武力を以て必ず之を奪回する

右は廣東の文治派（胡漢民一派を中心とするもの）の中央離反、廣東獨立派に對する經濟反對的態度を明示せるもので

廣東獨立

は目下のところ實力派（陳濟棠ら軍人派を中心とする）に抑へられて實現難となしと觀測され、廣東軍は、たとへ[illegible]だけでも「中央政府と蔣介石を委員長とする軍事委員會を擁護し對日長期抗戰」に邁進の意向を示してゐる。從つて、蔡廷楷の第十九路軍支援の運動は相當徹底し、香港でも廣東でも種々の形に於て第十九路軍後援運動が續けられ、この運動を有效ならしめるため「蔡廷楷軍が敗退した」とは絶對に發表されてゐない

蔡廷楷軍

は「[illegible]の大勝を續けつつ、遂に南京、河[illegible]、[illegible]定、南翔の各地を棄てた」

といふ事になつてゐる。廣東獨立運動の流説は、廣東實力派の策動を成ぜしめ、日本を敵國視する氣勢を益々盛ならしめる[illegible]、廣東及び香港の邦商は、實力派が[illegible]勢力を以て「對日長期抗戰」を鼓吹する以上、何時までも苦しまなければならぬ羽目となつてゐる。[illegible]

支那紙は

廣東實力派の[illegible]をうかがつて何れも大々的に虛報で其の紙面を塗りつぶし、民衆の抗日熱情を煽りに煽り立ててゐる「うそ八百」といふ事は餘り切つてゐても「日本の軍艦三十隻を擊沈す」とか「日本に殘留せる男子は今や絶無」とかいふやうな出鱈目を書かないと、今迄毎日のやうに「支那軍大勝、日軍の死傷何萬」と書き續けて來た新聞がバツタリと賣れなくなるので、依然其の馬鹿さ加減の發揮に血眼となつてゐる。廣東の

實力派が

中央離反を宣揚し長期抗日戰を叫し惡宣傳を飛ばしてゐる間は、廣東や香港の在留民は浮かばれないのである

T・B・A特輯號

臺灣バーテンダー協會の機關誌「T・B・A」の創立一周年記念特輯號がこの程新裝を凝らして現はれた、內容は、[illegible]氏の「臺北に酒場の出來た頃」といふ思ひ出話しやら、「カフエーは何處へ行く」「臺所[illegible]珍味五種」等、頗る盛澤山の內容豐富なものである（臺北市新起町カクリヨーバー內臺灣バーテンダー協會發行）

臺日歌壇

安成二郎選

永田由美子

縫まれし友禪の衣裳縫ひながらこと子の無き淋しさにゐる　中山渚子

ネーバーの襟をかき立て足早やに去り行く夫にいのち燃ゆるも

[illegible]のつつじはいよよ赤に燃えて留守居ひそけき小春日の晝　永田壯一

まかがよふひかりの中に[illegible]のわた白々とただになびける

病みほそる母に手をそへねかしつつ逢ひに泪は溢れ出でたり　中山木葉

[illegible]の日延べ請ひをる吏の[illegible]にものの焦ぐる匂ひす

JFAK

三月十八日

▲午前六時三十分　朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のおしらせ、臺北測候所發表

▲午前八時　全國氣象通報（東京）

▲午前九時三十分　家庭百科問答△毎日五十錢づつ貯金して十萬圓となるには△鮭の榮養價

▲午前十時　今日の家庭料理獻立△豚肉のサラダ△白菜の、シチユー

▲午前十一時　日用品小賣値段、臺北市公設西門市場發表

▲午前十一時五十九分　正午の時報▽氣象通報、臺北測候所發表

▲午後零時十分　放送局編輯ニユウス

▲午後零時二十分　慰問娯樂時間（レコード演奏）浪花節一、いかけ松源々木米若二、軍國美談、「夜の裁判」宮川左近

▲午後五時　管絃樂（東京）東京ラヂオ・オーケストラ

▲午後五時三十分　英語講座（東京）初等科（第三十講）杉岡博

▲午後六時　子供の時間（臺北）長唄猪俣光子（十三歳）三味線[illegible]、ピアノ猪俣英彦　一、手ほどき新曲「お月さま」（吉住小三郎作曲）二、同「雛の節」（杵屋家六四郎作曲）三、若菜摘

▲午後六時三十分　講演（東京）

▲午後七時　軍歌物語（東京）「明治時代の軍歌」解說東京音樂指揮堀內敬三、獨唱內田榮一、同下八川圭祐、合唱ヴオーカルフオア合唱團、ピアノ伴奏吉田[illegible]

▲午後七時三十分　哥澤（東京）

▲午後七時五十分　新內（東京）[illegible]富士松加賀太夫、三味線[illegible]宮古太夫

▲午後八時三十一分　奉天より（奉天）奉天放送局

▲午後八時四十分　落語（臺北）「赤穗の早打ち」安部旭州

▲午後九時二十分　時報▲氣象通報、臺北測候所發表▲臺北ニユウス▲放送局編輯ニユウス▲公示事項告知事項▲明日のプログラム發表

悲觀の底より滿悅の天上へ

男生殖器の

短小と衰弱不能

理學作用で強大化

◎ホリツク博士創見の學說

◎日米の國際的大發明

男性生殖器の發育不全、短小と機能の障害は、[illegible]內服藥ばかり服んだとて効驗目に見えず、一時的[illegible]の恐れあり、[illegible]の如きは[illegible]ツク氏により[illegible]られたのである、然るに[illegible]世界的に[illegible]ツク眞空水治療法器がそれであつて、[illegible]

◎新興科學の合流

[illegible]

◎吾知らず驚嘆の五分間！

神祕的微妙なるエンツンデユング作用

[illegible]名聲大金牌を受領せる專賣特許ホリツク眞空水治療法器は、[illegible]

[illegible]

無代進呈

（非賣品）圖入說明書

性的新知識滿載—實驗者通信文集

ハガキで御照會あれ—全部無料密封送呈

醫學博士十餘名實驗證明推奬

各博覽會名譽大金牌受領

專賣特許登錄商標　ホリツク眞空水治療法器

一具　金四圓八十錢　送料二十一錢　植民地五十錢

專賣特許登錄商標　ホリツク包莖安全自療器　三圓八十錢　送料十五錢　植民地四十五錢

◎包莖は本器で無血無痛、切らずに自分獨りで確實に立派に成形する

◇代金引替希望は、[illegible]送料十五錢增。—早速說明書御送付發送す

◎御注文安心—文獻でも、物品でも凡て個人名義で確實に送ります。

東京市芝區神谷町十八　電話芝三一三一・振替東京七七三九　東京　新療法研究所

大阪堂島中二丁目三十二　電話北八二六八・振替大阪五七九九　大阪　新療法研究所

代理店　[illegible]

味の素

十錢瓶

御試用の機會

知らぬは損　味の素の效力を　此の機を逸せず御試しあれ

御試用には十錢瓶次回からは御家庭用に小罐が御徳用

AJI-NO-MOTO
素の味
S. SUZUKI & CO. LTD.

賣切れ近し

宮內省御用達　味の素本舖　鈴木商店

平價切下と新平價解禁（下）

影響甚大、理論に乘って盲斷早斷は出來ぬ

以上は貿易關係から見た對外經濟的の論據であるが、次に之れを、內國的經濟の方面からこの圓平價切下げ斷行を唱へるものもある、例へば

小泉策 太郎氏の如き、我國經濟の根本的救治には此際思切つて平價切下げを斷行し經濟の根本的更示を斷行する他なしといふ說で、氏はこの問題に對し次の如き意見を持つてゐる、即ち今日我國經濟界の委靡沈衰、殊に事業界の沈滯の根本的禍根は『借金病』である、銀行家には預貸金であり、事業家には借債金である、略言し、政府は宜しく法規を以て現在の我國貨幣一圓五圓の決定を十圓とせよ、然らば經濟界は從來の通貨を以てしても

約二倍 のインフレーションが興り、從ら貸金も半分になる代りに、借金も半分となり、多少蕩餘治に賦するか不況の癌腫たる借金棒引を斷行して財界を一旦清掃しその上に新らしい經濟の建直しをしやうといふにあり之れを氏は自ら日本經濟更示論と稱して世に問うてゐる、小泉氏の主張は平價切下げによるインフレーシヨン政策を述べてゐるもので

その說 は新平價解禁にまでは言及してゐないが、恰も現在新平價解禁をやらねばならぬとなれば現狀から推しどうしても一百圓を對米二十五弗程度に引下げねば安定すまいと見られ、經者の間にも當面の事業家の內にもさう見る人が多いから小泉氏の所說は新平價解禁については言つてゐないが結果に於て同じ主張になるのである、我々は此の平價切下げ或は新平價によつての解禁といふことが假りに

國策上 或は國家の前途にかて有利なりとはいへ之れはあまりに革命的な重大問題だと思ふ、其方法に於て、條件に於て國民の充分なる諒解と不安と弊害を伴はぬやう責任を持たねばならぬ小泉氏の說の如く新平價切下げは物の交換媒介の變更に過ぎぬから影響は大きくとも不公平でないといふ論旨は通る、資產が半分に評價される代りに負債も半分になるといふことである。しかし

理窟は さうでも實際はさういかぬ、例へば茲に粒々辛苦老後のために一萬圓を貯めた人間が傍ら百圓の借金あるとして、平價切下げで貯金が半減五千圓を捏にされた後借金も同率半分になつたとした際、かかる公平沙汰に不平を抱かずに居れやうか、事業家の如きは損もあるが得もあり少くもインフレーションにより仕事がし易く面白くなるといふ希望があらう

銀行業 は影響が一番直接的でありそれだけに平價切下後に亘り動搖もはげしからう、例へば預金者は早く金を出して物に代へやうとし銀行側も自衛上預金引出しの阻止、貸出回收の督促は勿論ひそかに不動產の擔保流れを期待するなども想像出來ぬことはない

ただ何といつても一番みじめなのは國民の最大多數を占める俸給生活者賃金勞働者など所謂我々

勤勞階 級者は平價變更間で給與の增額無き限り全く助からぬ、くど〳〵說明までもあるまい、農民や商人等は生產物や一般物價が上るから幾分良からうといふことになるが、これとても米にしろ日用品にしろ、買ふ新貨の相手の購買力が半減してはどうにもならぬのではないか、要するに平價改正問題が今日

爲替の 暴落に惱む對外經濟事後の貿易と國內經濟の人氣的促進を策する二つの原因から、かかる新平價論が果然現實問題化して來たのであるが、事あまりに重大に關するがために政府としても容易にやれるものでなく恐らくやるまいとも思ふが、少くとも決して理論に乘つて盲斷早斷すべきものでないと思ふのである（完）

差當り百萬石の外米輸入許可方針

指定商でプールを組織

【大阪十七日發本社特電】不足米の補充に外米約三百五十萬石の輸入を行ふことは既定方針であるがこれに對して

指定商 の許可申請は十數件に對し更に增加の形勢にあるので農林省では十五日商議人閉き選擇の結果三井、三菱、木村、西川、松本（東京）、日綿、岩井（大阪）、栗田（神戸）、加藤（名古屋）の九軒に決定した、而して差當り輸入數量は百萬石程度で今回は特に買付其他に統制をとるため新規の方法として右指定商に

プール を組織せしめることとなるがその買付米は今後農林省と指定商との間に協議を行ひ決定する筈である

島內在米高と外米輸入問題

督府では中央政府と協議し

近く對策を決する筈

中央政府の外米輸入許可方針に關聯して本島米界にも重大な影響を及ぼすこととなるので總督府においても外米政策に就て研究を重ねてゐるがこれについて殖產局の

中田商工課長は語る

あなたの方に電報が來ましたかまだこちらには何の通知もありません、只管新聞の通知を俟つてゐる次第です、臺灣の在米高は三月一日現在で蓬萊在來米を合せ百六十餘萬石ですから假りに一ケ月の消費量を四十萬石とすれば移出が全然ないものとして一ケ月の出廻期たる六月までに一杯一杯となり五十萬石の消費とすれば五月までの消費しかありませんから蓬萊米が相當移出されるものとせば結局不足を生ずる計算となり何とかせねばなりますまい三井あたりからも輸入許可の願出も出てゐますから中央政府と協議して對策を決することとなりませう

三大有志會社の分蜜分給割當

二期三期の分は

定期市場に賣らない

【大阪十七日發本社特電】臺灣、明治、大日本の三大有志會社は昭和七年より八年期に於ける第二回有志分蜜糖の分割供給を愈々實行することとなつたが昨秋商的に發表して市況に影響の惡い組合を恐れ不當實行的に入つた期間は三月より七月までを第一期八月から十一月までを第二期十二月から明年三月までを第三期とするもので各社の割當は左の如くなつてゐる（單位千擔）

一期	
大日本	四四一
明治	四三五
臺灣	五一四
二期	
大日本	三二七
明治	三二二
臺灣	三八一
三期	
大日本	二九五
明治	二九一
臺灣	三四四
計	
大日本	一、〇六四
明治	一、〇五〇
臺灣	一、二四〇

而して市況對策としての效果を陷落ならしむるためには第二期、第三期の分は定期市場には賣らないと言ふ強硬な意見も出て新高製糖も分割協定には加はらないが右三社と同一步調をとる筈で鹽水港その他も既に相當賣出してゐるので分割供給の效果は相當大きいものと見られてゐる

馬來聯邦の特惠關稅

輸入稅引上と日本關係

【大阪十七日發本社特電】新嘉坡

馬來聯邦は一部貨物の輸入稅を引上げると共に英本國製品に對する特惠關稅を定め來る三月二十一日より實施することとなつた、日本關係左の如し

	新稅	舊稅
ビール（一ガロン）	一弗三十仙	一弗二十仙
セメント（一トン）	十二弗	八弗

北港郡街庄 產業技術員會

北港郡街庄產業技術員會は去十四日北港郡役所會議室に於て左記各項に付き打合せ協議を爲した

一、昭和七年度街庄經濟に凡はしたる勸業關係事業實行に關する擔當者の方法研究討論

（一）四大與五會議路、茶木、造成事業

（二）行政區劃事業（茶木獎成事業）

（三）街庄聯合會議

（四）改良農具獎勵事業

（五）害蟲驅除豫防事業

（六）籾摺獎勵事業

（七）農事組合事業

（八）優良部落獎勵事業（勸業關係施設）

（九）土地開拓利用獎勵事業（國分地改良事業）

（十）園藝乾燥場設置獎勵事業

（十一）落花生改作指導監設置獎勵事業

（十二）蔬菜栽培獎勵事業（藥品評價）

（十三）牧草獎勵事業

（十四）堆肥舍獎勵事業

（十五）耕地防風造林事業

（十六）砂防造林事業

（十七）海岸造林事業

（十八）牛畜改良事業

（十九）畜產組合補助獎勵事業

二、緊急事業

（一）共同苗代設置指導の件

（二）落花生種子配付の件

（三）甘藷指導圃用交配種配付事業の件

（四）昭和七年度出圃作（或第二期作）種苗準備の件

（五）稻作指導に關する件

（六）堆肥舍に關する件

（七）綠肥獎勵事業に關する件

（八）學校に於ける農業と勸業連絡に關する件

（九）農業組合の販賣勤員に關する件

三、懇談事項

勸業關係團體懇談

自動車取戾訴訟は

フ社と日星間に和解

フオード自動車會社對日星商事の係爭事件については既報の如くであるが、フオード側の提起した日星商事への預け品取戻し訴訟は十八日臺北地方法院にて判決が行はれる筈であつたが雙方

辯護士 間にて和解につき斡旋するところがあり結局日星商事側でもフオードから依託的に預けたものであるから之を引渡すこととして雙方に和解が成立した

預け品 はさきにフオードが假差押をして預らしむる爲めに日星より引揚げた四臺を除き商二十臺と部分品が殘つてゐたが內自動車は十六、十七兩日に亘つて引渡を終へ部分品は十七日午後三時迄に之が引渡しを了へた、右和解の結果訴訟は日星側より提起した販賣權利保證分の車輛と賠償請求のみとなり之が訴訟

代理人 としては岩本、有水、吉江三辯護士の外、十七日歸臺した安保辯護士にも依賴してあるので日星側でも各方面の同情に努め必勝を得る迄フオードと法廷で爭ふ意氣込みであるが、雙方の間に立つて

調停の 勞をとらんとするものもあるので本月三十一日の辯論迄に何等か和解の途が講ぜられるかも知れない

『電氣週間』

電氣協會主催で

二十日より種々な催し

臺灣電氣協會では島內各電氣會社その他と協力して來る二十日より一週間の電氣週間に當り左記各事項の催しをなし電氣事業並に電氣に關する知識の普及を計ることとなつた、此の電氣週間と云ふのは我が國に於て初めて電燈の點火されたのは明治十一年三月二十五日で同日東京中央電信局の開業式に當り多數貴賓の參列の席上アーク燈が點ぜられ之が電氣による最初の點火で電氣事業上極めて重大なる意義を有することとなつたので內地では例年電氣協會主催の下に此の日を含めた前後一週間を電氣週間として盛大な催しをするので、本島でも今年より電氣協會主催となつて催しをなすことになつた

▲三月二十日　ラヂオ放送、放送者總督府遞信部佐々木電氣課長

▲同二十一日　電氣事故ナシデー（從事員は當日特に緊張各重要ケ所に掲示配置事故皆無を期すること）

▲同二十二、三、四の三日間每日午後七時より夜間照明による「テニス」大會（雨天中止）

▲同二十五日　午後三時より鐵道ホテルで講演會講演者高橋電力總務支配人

同日午後六時半より鐵道ホテルに懇親會（會費三圓）希望者は豫め協會に申込むこと

對米爲替あと強調

上海圓卓會議樂觀から

【神戶十七日發電通】昨日反騰した爲替市場は本日入電の米日は二十九仙方反落を傳へ人氣低落惡化し對米は悲觀調を呈し對米は三十一弗四分三を唱へで前日より一氣に二分一方安に始つたが跡上海圓卓會議の好轉を報じ新人氣化し引際には三十二弗四分一買と反撥を示した

二月迄の製糖高

八百三十萬擔

平均步留は前期に劣る

糖業聯合會臺灣支部調査、新式製糖十一社の二月中製糖實績は原料壓搾高二十四億一千五百八十五萬六千八百九十斤、製糖高三百十五萬八千百八十擔、步留一割三分七毛で前年同月の步留一割三分六厘九毛に比し六厘二毛の低下を示してゐる、昨年十一月以降の累計實績は

原料壓搾高	六三二、七七一、八〇斤
製糖高	八、三三〇、六七六擔
平均步留	一三、〇六％
前年同期	一三、二七

步留は前年同期に比し四厘一毛の低下を示してゐる、此の低下は候說明い爲め甘蔗の成熟が遅れてゐることと一月初の寒害甘蔗を二月末迄に全力を擧げて收取壓搾した結果である、各社別に二月中及累計製糖高を示せば（單位擔）

	二月中製糖高	累計	前年同期
臺灣	八〇九、三二三	二、三二六、四三二	[illegible]
明治	六四〇、六八〇	一、六六二、六二三	[illegible]
大日本	五四九、一〇四	一、六六九、八〇八	[illegible]
鹽水港	四八八、二三三	一、〇九九、九九九	[illegible]
帝國	三五三、八八九	七二二、三三三	[illegible]
新高	三二六、九〇四	四二三、九二五	[illegible]
昭和	七、三二六	[illegible]	[illegible]
新興	[illegible]	[illegible]	[illegible]
沙轆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

次に各社別二月中及累計步留を前年同期に對比すれば

步　留

	二月中	累計	前年同期
臺灣	一四、一五	一四、一二	一四、四四
明治	一三、二六	一三、一四	一三、一〇
大日本	一三、四八	一三、〇八	一三、三一
鹽水港	一三、三八	一三、三三	一三、一二
帝國	一二、一〇	一二、一六	一二、九二
新高	一二、一三	一二、八三	一二、七八
昭和	一二、三三	一二、一七	一三、〇八
新興	一三、八三	一三、〇四	一二、七八
沙轆	一〇、二二	一〇、二三	一〇、二四
臺東	一三、八八	一三、一五	一三、三三
新竹	一一、九〇	一四、〇二	一三、二二
計	一三、〇七	一三、〇六	一三、二七

二月末迄の平均步留が前年同期より向上せるは鹽水港、新高、新興、沙轆の四會社にして其他は總て低下してゐる、就中臺糖の步留平均が一割三分五厘六毛を示し前期より三厘一毛向上せるは注目すべきで一割三分以上は臺糖、新興、臺東の三社、一割四分以上は新竹製糖一社のみである

國際砂糖會議開催

玖馬爪哇の妥協をはかる

委員會設けらる

【大阪十七日發本社特電】十六日市內某所入電によれば國際砂糖會議は愈々十五日巴里において開催されたが玖馬、爪哇間の妥協をはかるための委員會が設けられたが協定に關する具體的意見はなかつたしかし引續き會議は開かれる筈で全體の空氣は甚だ有望で協定は成立するものと見られてゐる

桐生織物

休機を斷行

【大阪十六日發本社特電】桐生織物組合第三部銘仙八寸帶當業者總會は十四日開かれ財界不況のため十六日から二週間の休機を斷行することに決定した

豆粕低落

三十錢臺に落つ

久敷一圓四十錢臺を維持してゐた豆粕も昨今現物が七十五錢臺に暴落した爲に途に一圓四十錢臺を割り昨今一圓三十七、八錢を示す樣になつた滿洲事情から見れば大豆の輸出は今年は豫想以上に多く爲に現狀を以てすれば相當の大豆は不足することになり油房は一月五、六萬製造してゐるか昨年の約半分にしか當つてゐない狀態で二月末の在庫品は約四百萬枚ではあるが昨年より見れば約二百萬減少してゐる有樣である、從つて滿洲事情から見れば豆粕相場は現在以上に崩れることはなかるべく又豆粕相場と重大なる關係を持つ銀も七十五圓見當保合と見られてゐるので豆粕も三十錢臺で保てる向多しは豫想されないと見る向多し

流言蜚語で

奉天は再恐怖

【大阪十五日發本社特電】奉天十四日發市產業部着一報告、城內では馬賊來襲の流言が頻々として傳へられてゐるが各商店では夕方になると早くも戶を閉ざし通行人も全く絕え再び事變直後の暗黑時代を形成するに至つた結果右小賣商はこれてゐる

臺灣の鳳梨罐詰を

滿洲から註文

南部の業界色めく

總督府ではさきに殖產局商工課に對し本島鳳梨罐詰の販路擴張のため見本品を輸出したが滿洲方面の評判よく當地交易部を中心に中南部の鳳梨罐詰業者に引合ひを開始し來り業界は俄に色めいて來た鳳梨罐詰に同方面販路の曙光に接し現在舊貨品と新貨品が相當に輸入されて居り食料の重要罐詰は其の中に割込まんとするもの〈南部鳳梨罐詰の生產費も大分低下してゐるから充分競爭に堪へ得るものとみられ將來を大に嘱望されてゐる

南部の芭蕉

本期は出廻遲し

屏東郡下芭蕉出荷は前年は約三十五萬籠であつたが本期亦同數位の

東京製糖と

精糖の統制

十五日正式調印

【大阪十七日發本社特電】昭和製糖合併の東京製糖への原料糖供給問題は十五日與合會側の協議により正式調印を見るに至つた、これによつて來年三月末までは東京製糖も爪哇糖を輸入せず能力も減殺しないこととなり精糖市場の統制が曲りなりにも實現されたわけである

臺中米價（十七日）

蓬萊米三等新八、五五錢、舊八、一五錢、九四三等九、〇〇錢、在來米三等一〇、二五錢、再出米高雄築米一三七袋、九四七六〇袋

長春

益々繁華に

【大阪十七日發本社特電】奉天十四日發市產業部着電＝昨年事變により營業上打擊をうけ休業中であつた外商は今や滿洲國も承認されたので長春に新都されたので有外商は早くも長春の將來に期待をかけ支店設置の計畫をするもの續出してゐる

北支及大連への

高雄積出荷旺盛

明治と鹽糖の砂糖輸出

船會社有卦に入る

【高雄電話】北支那大連方面への出荷が旺盛で高雄港の天津、大連行船舶は孰れも滿載の盛況にある事は既報したが二十日出帆の盛京丸は青島、天津、大連行砂糖二千六百四十噸の外にセメント、果物、雜貨等を滿載する向積取れぬので同船は段荷の石炭を陸揚げしてその場所に貨物を積込むと言ふ狀況でその荷物のみは近來有卦に入つて船會社はホク〳〵である、尙十六日高雄出帆の第二若宮丸は大連行明治の白糖二千五百二十五俵分蜜糖一千二百四十八俵を積取つたが同水港も近く一千噸を大連に積出すべく手配中である、新様になるのは新國家の建設によつて滿洲の事情が安定したので此の際ストックに惱まされてゐる各製糖會社が砂糖を輸出して現金化せんとするものと見られてゐると同時にこの狀態は尙續くであらう

臺南州の

一期稻作

在來種苗は良好

內地種は不良

臺南州における第一期水稻作況は本島の種苗試驗場第一回成績に依れば本期は一月十七日、內地種は二月九日何れも播種を終つたがそれより挿秧に至る迄の氣溫は本島種に於て播種後暫大が多く從つて日照時數も多かつた外高溫であつたが半頃より度々の寒氣に襲はれた爲め前年及平年に比し低溫を示した、又內地種にあつては播種後概して低溫で度々の寒氣を受けた影響を示した、而して播種後に於ける本島種は發芽良好で苗代期の前半に於て好天氣に惠まれた關係から生育頗る良好であつたが後半低溫の爲め生育稍々阻害された嫌があつたけれど強剛なる苗を得た、內地種は發芽良好であつたとは云へ以上大陸關係で苗は生育不良且つ不揃ひなるを免れない模樣である

度量衡檢査

旗山屛東兩郡の

旗山、屛東兩郡下における米穀商の衡器檢査を行つたがその結果は旗山は三十六家中合格二十五家不合格十一家屛東は三十七家中合格十九家不合格十八家で不正衡器はなかつたが同成績は良くである

セメントの減產率

五分方緩和說有力

出貨旺盛、在庫が少い

【大阪十七日發本社特電】目下開催中のセメント販賣協同統制會に出席中の同盟會社は十五日九の內容聯に各社協議會を開催し本月三十一日大阪に於てセメント聯合臨時總會を召集し左記の需要による減產率の緩和を協議する事に決定したが緩和率は三月中旬迄の出貨實績に準據するが現在五分說が強い樣である

一、不需要期であるに拘らずセメント出貨高は前年十二月以來好調著しく每月實際在庫高は想定在庫を割つてゐる

一、二月は例年需閑散期であるに拘らず在庫高は三十萬噸に止まり數年來の好況を呈し十一月前期減產率決定當時の想定高より約十萬噸も少い

一、三月以降の需要も政府の積極政策及び需要の出貨による好況を持續するものと考へられる

一、以上の如き理由により前月決定の五分減和につき臨時總和率を決定し四月より即時實施するものであるがこの間一月以來懸案の卸値問題は十五日の統制會に於いて未決定に終り次回に見送る事となつた

嘉義郡街庄

來年度豫算認可

臺南州當局にかかる來年度街庄歲入出豫算は此の程左の如く認可された、內同豫算額は一般に減少を見たが竹崎庄にかかる簡易水道工事費の計上に依つて前年度より若干の增額を見るに至つたものである

街庄	經常部	臨時部	合計	前年比
水上	三三、〇五四	四、五四〇	三七、五九四	△五、二五四
民雄	三三、〇五一	二、五五九	三五、六〇六	△一、〇二三
新巷	四四、九六二	二、二六八	四七、二三〇	△[illegible]
溪口	一四、九二二	二、三六一	一七、二八三	△一、七〇九
大林	二九、〇〇二	五、五二四	三四、五二六	△五、四二六
小梅	一九、四四二	五、〇四五	二四、四八七	一、五四七
竹崎	二七、七七九	一四、五二九	四二、三〇八	二、七〇二
番路	一〇、六八八	一、六八〇	一二、三六八	△一、〇二八
中埔	二〇、六〇八	二、〇五二	二二、六六〇	△二、〇七二
大埔	二、九〇四	—	二、九〇四	△二五九
計	二三〇、四二五	四〇、五六五	二七〇、九九〇	△一五、七八九

東西南北

電力の重役連は內地に居る方が多いと云ふので監督官廳たる遞信部でも可成ブツ〳〵云つてゐるやうであるが矢張今でも松木社長、宇賀、安達兩重役が上京中で社の方には市、閑山の兩理事しかゐない、人懸も拾でを除けば殆んど留居、安達、閑山兩君は共に留居仕組と云ふ鋏かけ式▲最近著做した閑山君餘程の寒がり屋と見えて昨今の寒さで湯タンポを抱いて寢てゐるさうである▲老人も冷えるのは頭の方からかとも思ふが、ハゲ頭も悲慘する程寒いものではないとある▲此の寒さでは電氣コタツを買つたら賣れるであらうと早速商賣氣を出す所閑山君も抑々拔け目がないが、一般にはそれ程寒いとは思はないのだから先生相當まだ▲三宅加へると休息から退官の報を「ツッシンデ、流石カンゲイス」の電報がきた、流石の三宅君も欲心には踴つたねと――▲例の三宅式笑ひ▲フオード側から提起した預け品取戻しの訴訟は日星との間に和解成立、十七日午後三時迄に引渡を了へたが日星ではその引渡品に對しフオードの代表者から受領證を受取つたところ受領證は返して貰ひたいと申込み來た、代表者は再び來つて右日星の社員之を拒み果ては腕力に訴へ之を取戻さんとして騷ぎが持上つたさうである日星側では社員がなぐられ帽か破壞されたと云つて大にフンガイしてゐるさうな。

青物卸相場表（十七日）

臺北市中央卸賣市場（百斤相場）

品名	最高	最低	平均
大根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕪菁	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷（赤）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（白）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯（改）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蒜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
茗荷（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チサ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
シュンギク	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
結球白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菠薐菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大芥菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花椰菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ミツバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワラビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ウド（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワサビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モヤシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來西瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圓茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
番茄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菜豆（長）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
枝豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豌豆（地）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豌豆（南）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豌豆仁	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豌豆芽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長豇	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栗	[illegible]	[illegible]	[illegible]
夏蜜柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
レモン柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芭蕉實	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳梨（南）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
椪柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苹果（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苹果（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
柿果（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

【備考】當日賣高八九七四圓六〇錢

魚類卸相場表（十七日）

臺北市中央卸賣市場（百斤相場）

魚名	最高	最低	平均
マダヒ	七〇・〇〇	四〇・〇〇	五〇・〇〇
鮪（シビ）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カヂキ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
丸サワラ	[illegible]	—	[illegible]
フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
クジラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生アラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
車エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白ベ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イサカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（前列相場）

付我丸小六〇大三一的

小鮮の部

魚名	最高	最低	平均
小キクチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ハモ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太刀	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大鮮の部

魚名	最高	最低	平均
赤クチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ノカ	[illegible]	—	[illegible]
マル仕商品七〇的			
小サクヒ	[illegible]	—	[illegible]
中油子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ノン	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アン	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大ノン	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ムメ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商況　十七日

米況

臺米相場

基隆貨車乘渡百斤

		前日對比
二期在來米	六、三五	
北部一期蓬萊米	七、三〇	
同　二期同米	七、九五	安五
中部　同米	八、一八	高五
南部　同米	七、八五	安五
北部　同丸糯米	八、八五	安六
中部　同米	八、九八	安二
南部　長糯米	六、六〇	高三

正米市場

基隆在庫米

十七日朝現在

一期蓬萊米	一六、八二〇袋
二期蓬萊米	六、三九二
一二期蓬萊白米	一、六三八
二期丸糯米	三、三二三
二期長糯米	二、三六四
同　白米	五九
一二期在來白米	五六
其の他	六六〇
合計	二九、九八
到着米	二八、一七

公定相場

	當	中	先	出來高
二期蓬萊	八、二二	八、二六	八、三九	八車
二期丸糯	九、一八	九、〇七	九、二〇	四四
總出來高				五〇車

高雄在庫米

十七日朝現在

二期蓬萊米	三三、六袋
二期在來米	九、五三九
同　長糯米	一、一二三
同　丸糯米	ナシ
到着米	二十三車（二二五噸）

正米市況（後場）

期米正市共に保合

▲二期蓬萊　當限　八、三六　中限　不申　先限

▲二期丸糯　當限　八、八七　中限　不申　先限　九、二〇

▲二期蓬萊米　前場期米下押しに小衝き氣先後場期米小戾しを入れたが引續き材料詞に見送り多く當、中限は出來不申先限は八、三六錢と同じに一車出來て止め

▲二期丸糯米　前場小甘き氣先後場期米小戾しを入れたが依然入龍不振に氣乘薄く當限八、八七錢と同じに二車出來て止め中限は出來不申、先限は九、二〇錢と二十錢高に甫りあと二錢と小弱く十五車出來て後場を終る

昨日の市況

株式	下落
綿絲	保合
期米	揉合
砂糖	強含み

大阪期米

▲後場

節	當限	中限	先限
一	二三、九四	二四、四四	二四、九〇
二	二三、九五	二四、四六	二四、九一
三	二三、九八	二四、四〇	二四、八九
四	二三、九六	二四、三六	二四、八九
五	二三、九一	二四、三六	二四、八九

東京期米

	當限	中限	先限
寄	二三、九五	二四、七二	二五、二八
止	二三、九七	二四、七五	二五、二八
高	二四、〇〇	二四、七八	二五、三三
安	二三、九五	二四、七二	二五、一六

神戸期米

	當限	中限	先限
寄	二三、八八	二四、四一	二四、九五
止	二三、八八	二四、四六	二四、九五
高	二三、九四	二四、四七	二四、九五
安	二三、八六	二四、四一	二四、九三

堂島前場先限兩建

控除主な手振

賣方　岡米三、〇〇〇　上櫃一、一〇〇　中奥、妹尾五〇〇

買方　太田一、二〇〇　湖先一、〇〇〇　福井敎八〇〇　田中金六〇〇　菅理五〇〇

堂島兩建控除表合

當限　一〇一、八〇〇石

買方　小河　以下　八店

賣方　田中金　以下二十七店

中限　一六〇、四〇〇石

買方　北川　以下十三店

賣方　海堀　以下二十六店

先限　一〇三、六〇〇石

買方　楠辰　以下十七店

賣方　海堀　以下二十二店

堂島米況前場

【大阪十七日發電通】當限不勢に中限小甘く米は逐期の買物目立ち太田、湖九其他地場筋買ひ二十四圓九十三錢と不昧に寄り揚總の手出物に九十六錢と上向き正米筋の采帮買に跡ボソヤリとなり八十九錢と押込み東京の無氣に八十五錢と付け同事と至極閑散に大引

堂島米況後場

【大阪十七日發電通】前場引合みの氣先後場は各地高を受け京中手當買に小突りを呈し先物地場小口商內も二十四圓九十錢と五十錢方上放れて寄り後に九十一錢と見せたが跡は物薄に八十九錢と附け期近安に結局同事と突張つて散會

株況

大阪短期

▲後場

	寄	引
東新	[illegible]	[illegible]
日綿	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日郵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
毛斯	[illegible]	[illegible]
紡新	[illegible]	[illegible]
新株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]

大阪長期

	寄	引
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京短期

▲後場

	寄	引
東新	[illegible]	[illegible]
明糖	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]

東京長期

	寄	引
郵船	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]
東洋紡	[illegible]	[illegible]
日清紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
臺糖	[illegible]	[illegible]
帝糖	[illegible]	[illegible]
明糖	[illegible]	[illegible]
日本水	[illegible]	[illegible]
麥酒	[illegible]	[illegible]
淺野	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]

東京株況前場

【東京十七日發電通】內閣改造問題に絡んで政局不安の氣人氣を誘發し昨後場引際反落したが之も被害的材料とならず今朝は再び下げ渡りとなり外部安に低迷から昨場の反落を好感し更に先安見越と寄限界不安緩和されず[illegible]

糖況

玖馬

粗糖　〇弗三二分二五

爪哇

直	六盾三五仙
三月積	六盾三五仙
四月積	六盾三五仙
五月積	六盾三五仙
六月積	六盾三五仙

大阪現物

三盃（OBB）	一二圓八七錢
分蜜（MS）	一三圓四一錢
精糖（角）	一七圓〇〇錢
同（粉）	一七圓八五錢
同（白）	一七圓四八錢
耕地白糖（A双）	一七圓四五錢

大阪定期

	一節	二節	三節
▲前場			
三限	八、七〇	八、九九	九、一〇
六限	八、九〇	九、〇八	九、二〇
八限	八、五〇	八、六八	八、八九
▲後場			
三限	八、六八	九、一〇	九、二〇
七限	八、七九	九、一〇	九、一一
四限	九、二〇	[illegible]	[illegible]

絲況

外國棉花

米棉不變　印棉十錢安

大阪綿絲

	寄	引
▲前場		
三限	一四二、九〇	一四一、四〇
九限	一五二、〇〇	一五二、一〇
▲後場		
三限	一四二、〇〇	一四二、四〇
九限	一五〇、〇〇	一四九、八〇

大阪棉花

	寄	引
▲前場		
三限	三四、七〇	三四、五〇
▲後場		
三限	三四、四〇	三四、四〇

橫濱生絲

	寄	引
▲前場		
八限	五七〇	五四〇
▲後場		
八限	五六〇	五九〇

銀塊

米日爲替

三十二弗二分ノ一

米英クロス

三弗六二仙二分ノ一

神戸爲替（日米爲替）

寄　三十二弗八分七　引　三十二弗八分一

大連取引所

銀塊現物	一八片八分一	
同先物	一八片四分一	
同	三〇仙	
大連現物	七六、六〇	七六、三〇
同先物	七六、八〇	七六、〇〇

穀肥

シカゴ小麥

三月限	五八仙八分一
五月限	五九仙八分七
七月限	六二仙二
出來高	四千萬ブツセル

神戸豆粕

	寄	引
▲前場		
三限	一、二九〇	一、二九七
五限	一、四〇〇	一、四〇〇
▲後場		
三限	一、二九〇	一、二九七
五限	一、四〇〇	一、四〇〇

神戸市場

大豆現物	四、七〇
豆粕現物	一、二二〇
硫安內國	六〇、四〇
過燐酸	二五、〇〇
小麥內地	九、三〇
麥粉	二、九〇

大連取引所

▲前場

	寄	引
大豆現物	四、八五	四、八四
三月物	四、八九	四、八九
四月物	四、九〇	四、九九
五月物	五、〇〇	五、〇〇
六月物	五、二〇	五、二〇
七月物	五、六〇	五、六五
豆粕現物	一、六九〇	一、六八〇
四月物	一、七五〇	一、七〇〇
五月物	一、七五〇	一、七二〇
六月物	一、七六〇	一、七〇五
七月物	一、七七五	一、七六五
豆油現物	一三、〇〇	一三、二五

婦人と家庭

腰線美を發揮した…。シンプル・ドレス

春の婦人洋服のスタイル

春は街を行く御婦人の服裝から眺めやかに、明るいスマートな御婦人の洋服姿はいかにも春らしい感じを與へます

◇　◇

今春の婦人服の傾向について申しますと先づ總體的に感じが非常にシンプルになつて來て、しかも洋服の各細部にはデクペ、インクラスタシヨン等の苦心したデザインをほどこし、遠くから見て觀るシンプルなスタイルで、しかも近づけば複雜な、ちよつと他の眞似の出來ないスタイルであります

◇　◇

スポーツの隆盛に影響されて婦人服に於ても肩巾を廣く强調し更に腰線の女性美に重點をおいたウエーストラインの高い、長めのスカートのものを多く見うけます、從つてオーバーコートの線の變化、傾向も益々洋服に近づき、洋服とコートの組合せは益々密接となりまして從來のアンサンブル以外に、コートらしいコート、洋服或は洋服の感じの强いコート等、目新しいスタイルが見受けられます

◇　◇

これまでの洋服は、各種の飾りによつて種々な異なつた感じを出して居りましたが最近の傾向は婦人の身體の自然な線を尊ぶがために、根本的に身體のフオームを正しくするにあらざれば素晴らしい洋裝美を見る事は困難となりました、所が最近スポーツの普及等により漸次女性の身體は改革せられつつあります故、日本でもやがて洋裝時代の出現を見ることと思はれます

◇　◇

春から夏にかけて益々シンプルドレスとなる傾向が甚だしく、シンプルなデザインの中に、新味を盛溢させることは非常な苦心を擁はれてゐるやうで、一本二本の線の使用、配置如何で、全體に致命的な結果を齎すものですから、デザイナーは一方ならぬ苦心を必要とすると申します

◇　◇

シンプルドレスの流行に伴ひその反動的の一傾向として生地には相當に柄物が多くなる事であります、それは一部の嗜好として必然的な事と思はれます。シンプルドレスの流行は、つまりスポーツドレス風の流行でありまして春から夏にかけてスポーツ式のシルウエツトの新味あるアフタヌーンドレスを見かける事であります

◇　◇

現在の婦人洋服の流行は丈は長からず、短かからず、殊に永い傳統的な帶をしめる風習によつて細腰のくびれた日本女性にはウエーストラインの高い、今日のスタイルは誠に好適なスタイルと思ひます

運動によつて 脚を美しくする方法

◇…健康美は脚線美から—

美人の標準は時代によつて變遷します、最近は婦人に對して健康美の要求が來ました、健康な均整のとれた姿態を新時代の理要、條件として要求するやうになつて參りました。從つて

一脚線美は一　健康美の重大要件となつてきたのです、元來日本婦人は永い習慣から脚の美しさなどを等閑に付してゐたため脚線美の條件にかなふやうなよい恰好の脚が少く、近來この目的のために整形外科で太い脚の脂肪を取り去つて成功した事實がありますが、一度の手術によつて永久的の脚の美を保證することは疑はしいのです。そこで次に御紹介いたします運動とマツサージが合理的に一番によい結果を來すものであります。この運動は着物の場合はなるべく輕いものにして細帶をしめ洋服の場合なら簡單よいのです、場所はなるべく平らな板敷の所がよく、疊の上でもよいでせう

一第一　お尻一をぺつたり板敷につけ兩足を前に投げ出して坐ります、左の手で左の脚の膝こぶしをぐん〳〵押して膝こぶしの裏が板にぴつたりとついて眞直になるまで押しつける、右の膝こぶしも同樣に動同くりかへす、かうなると脚が膝の所で曲らず眞直な形になります。

◇第二　左右の手をふくらはぎの横につけて力强く兩方から眞中に寄せるやうに押しつけて間に出來る筋肉を眞直になるやうにいたします、今度はその手を膝頭の横からずらしあげて、膝頭の横からふくらはぎまで前と同じやうに力をこめて兩方から眞中におしつけます

◇第三　兩方の膝をくつつけるやうにしてかかとをしつかり板につけたまま足さきを上下に動かします。

◇第四　一兩手で腰一をおさへ兩脚を揃へたまま倒れぬ程度に上にあげる運動をいたします

◇第五　左右の手を兩の太ももにあてがひ、兩方から强く押しながら脚全體を左へ〳〵と寄せつける下半身を横にころがすやうにして左右の運動をいたします、いつも兩方の脚がはなれぬやう曲らぬやうにすることが大切です、次にマツサージの仕方ですが、1、左右の手を腿にあて脚のつけ根から膝頭の所まで强くつかみ乍ら揉下ろし揉上げ膝頭を充分に揉みほぐします。2、今度は膝の眞ん中を通つてゐる高い筋の兩側を强く押へてくるぶしの所まで行きます、これを澤山くり返したならば今度はその手を逆に返し

一膝の曲り一目からふくらはぎから下へと、同じやうに强く握り揉んでゆく、その手をくるぶしの所で止め、くるぶしの下の兩側を輕く二三回つかみ押しをします、今度は今と同じ場所を甲の方から押します。踵をもみますのは最後にしますが斯様に運動とマツサージを續けますと美しい脚線美が得られるのであります（三須裕）

盲目の娘さん達の 兵隊さん慰問

東京府下雜司ヶ谷の東京盲學校の生徒は滿洲上海での我が兵隊さんの奮闘振りに感動して生徒全員が僅かばかりの金を集めて材料を買ひ種々の贈物を作製してゐる、そのいぢらしい姿には校長さんや職員達も涙ぐませぬものはない（寫眞は製作中の女生徒の一部）

朗らかな春は お化粧から

肌の若返り法と 華やかに見せる秘訣

朗らかな春にデパートのウインドウと婦人の化粧からほのかに微笑みかけて來ました、婦人が一番美しいのは春です、肌の更生も春です、春の間の化粧に注する心掛が一年を支配するものです、

お化粧は　ローズマリーの様に美しく、フリージヤの様に可憐に園の様にほがらかでありたいものです、先づ處女の表情から出發して下さい、物價が上りました、石鹸の品質は下落して來てゐます、注意して下さい、で當分[illegible]

近頃流行　のチタニウ[illegible]らの方法ですが、洗顏前に、絞瑪を混合せた白粉の洗ひ粉はアナタの肌を玉の肌に更生させるものです、があせつてはなりません、[illegible]、これが姿の第一條件です、[illegible]です、[illegible]出物にどうしませう、春大丈夫ですか、便秘では困りません、一番心配なのはこれです、[illegible]

水白粉など　[illegible]よにしませうか、つき、のび、ばかりで白粉の生命ではない事です。色を撰びませう、水白粉と粉白粉を兩方、同一傾向のものを求めて口紅はオレンジがかりです、がこれは過渡期の流行です、矢張り明るい春らしいものを、その中紅としします、紅と白粉の匂ひ分けが、春の化粧で最も大切な事です。蒼白き顏へは紅を、暖い顏には白粉を、そして[illegible]カーネーシヨンの花にポツカリと浮く、自然に處女の[illegible]

東亞の謎

（220）

作者　國枝史郎
畫家　伊藤順三

庫倫の春（四）

「併し君はそんなことを、何處から訊いて知つたんだい？」ダツトはちよつと不思議さうに訊いた。

「いや僕直接に聞いたんぢやないよ、ヌロト君から聞いたのさ。糾察隊のゴロー――ニンといふ男とヌロト君は親しくしてゐるので、さういふ事情が解つたのださうだ。ダツトが庫倫へ入り込んだらしく國民黨の連中が活氣づいたから、ダツトをどうともして捕へてしまへつて、糾察隊では躍起となつてゐる――さうゴロー――ニンが云つたといふことだ」

ウリハイはさう說明した。

「先づ宿を變へるんだね、ホテルにゐるなんて大膽すぎる。矢張り僕達同志の家へ、同居するのが一番いいよ」

カス酒の盃で唇をぬらしながら、イーヒーといふ三十五六の黨員が、注意深くさう云つた。

「但しこいつは洋子さんにとつては、ご迷惑のことかも知れませんがね」

「いいえ、いいえ、結構ですわ」

洋子は微笑みながら「ダツトさんが安全でありさへすれば」

もう洋子は蒙古語に於ても、日常の會話ぐらゐには通じてゐた。

「ぢやア決つた、僕の家へ來たまへ」

かう云つたのはハンシヤンといふ、副首領とも云ふ可き位置の男で、四十二、三で髭が濃く、太い眉毛を持つてゐた。

「さうだな、それぢやアさういふことにしやうか……小枝君にも話して見て」

ダツトはかう云つて洋子を見た

「その小枝君どうしました、今夜は來ないぢやアありませんか」

この仲間で一番年が若く、さうして容いので小枝次郎とは、一番仲のよいチングといふ黨員が、不滿さうに唇を尖らした。

と、みんなと少し離れ、壁に凭つた椅子に腰をかけ、煙草を吹かしてゐた三十歳ばかりの、皮肉と人物評とが旨いので、一特色をなしてゐる、タンヌといふ黨員が云つた。

「彼は氣まぐれの詩人なんだから、氣まぐれの女詩人のところへ行つたんだらうよ」

「つまり東亞子の處通りの『日本娘茶の家』へ行つたといふ譯か」

これはチングが云つたのであつた。

「さうさ、だからよ、同じく詩人の君は、同じく東宿へ行かなければなるまい」

「ダンヌ君、同行しやうか」

「殘念ながら僕の附句は、日本娘達には解らないと見えて、君以外にも一向モテないのでね」

「君の詩句の解る者は、君以外には一人もないよ」

「チング君、それこそ皮肉屋になつたね」

「つまり朋友の惡化なんだらう」

これで皆は笑つてしまつた。

これら五人の黨員達は、いづれもこの社會でのインテリであり、或者はモスクワの大學に學び、或者は米國に五六年もゐた――と云つたやうな連中なのであつた。

春ではあつたが夜は寒く、室に作りつけの巨大な暖爐では、火がドカ〳〵と燃えてゐた。

電燈は暗かつた。

それで室内の物像は、朦朧として夢のやうに見えた。

「ソビエート露西亞は確に憎むが、併しこの怪物が手を出してから、人口五萬だつた庫倫が、二十萬の人口を持つやうになつた。この發展だけは感嘆していいね」

讃首領のハンシヤンが何んと思つたか、かう云つてダツトの顏を見た

「さうさ、感嘆していいさ。物質文明の方面ではね。……その代り我々蒙古人は、歴史といふものと民族といふものとを、その間に喪失されてしまつた。……それにもう一つ感嘆していい、物質文明の發展そのものが、蒙古人を搾取する道具になつてだと思ふと……」

ITO

嘉なかだち　求婚一件一回　其他一回　[illegible]

女中　内地人十七八才至急入用　姓名　在社

外務員　内地人増員採用　面談　西門町二ノ六　共同販賣事務所

美容院　[illegible]

讓舖　洋裝店カフエ[illegible]

電話至急讓る　[illegible]

貸家　[illegible]

貸住宅　[illegible]

賣家　[illegible]

新學期　[illegible]

痔病五分間トーキー

十年近く苦んだ痔疾を治した 私の苦心と喜び

痔といふ病は罹つて見ないと、その苦しみの判るものではありません。便通の際の身體中が切りきざまれるやうな惡さ、わけて便が十分腸に[illegible]出來ぬ苦しい何とも想像の出來ぬ[illegible]全く遣り切れたものではありません。私がこの不愉快な痔に罹つたのは丁度震災直後で、以後約十年、その間の病のために悲いにつけ、苦いにつけどれ位惱まされたか知れません。殊に酒食のあとなど決つて出血を見るので身體の衰弱が目に見えるやうでありました。勿論各方面の醫者にもかかり療法もアレコレと試せる限りは試して見ましたが「君の痔は手術をせねば到底治るものでない」と宣告されて仕舞つたのですしかしナゼだかどうしても切る氣になれないのではとほと弱つて仕舞ひました。ところがふと新聞で「小松ちの藥」のことを知り、半信半疑でしたが苦しまぎれに藥店から求めて使つて見ました。どうせ試すなら徹底的にと思つて塗り藥と座藥と内服との三種を求めて交互に使用して見ました。一週間ばかり經つてから不思議に便通がズツと樂になり、出血が止まつて、局所が何となく輕快な感じがして來ましたので、大に自信がつき、連用して見る氣になり、二回目に求めた塗布藥がなくなる頃には殆ど全快したのではないかと思はれる位になつたのには驚きました。なかでも便の通じが全く[illegible]した時の朗かな氣分は今に忘れません、友人の話ではこれは内服藥と局所藥とを併用したためだらうとの話ですが、何にしてもそれからズツとよくなり出血も完全に止り、疣も小さくなつて、今では仕事もどんどん出來る健康體に復活しました。特に今年の冬はかなり無理をして見ましたが再發の形跡はありません。偶然のせいもあるでしようが、とにかく「小松ちの藥」の力も與つて力あるものと信じます。

浦和　守尾貞夫氏談

効目が物を言ふ

獨自の痔疾藥

重症の痔疾も この藥でまづ安心

痔疾　は局所が局所であることと手術といふ一大決心を要する爲多數の患者は躊躇を餘儀なくせず、特に婦人の患者は之を嫌つて自宅療法を願ふのであるが現在の自宅療法にふさはしい有效な藥といふものが甚だ少く一時の苦痛を輕減する程度が關の山で、なかには誇大な宣傳を行つても、その實體は貧弱なものも尠くない。

かう　した振はざる痔疾藥界にあつて獨り斷然他を壓して太陽の如く輝き代表的名聲を發揮してゐるものは「小松ちの藥」でこの藥がナゼ如斯名聲を得てゐるかといふと、それはこの藥の全く獨特な作用によるもので、一般の痔疾藥とは全然行き方を異にしてゐることを知らねばならぬ。

小松　ちの藥の主成分になつてゐる一種の痔瘻藥劑は、他藥には全然見られない特殊で、猛惡な痔疾の病根を掃蕩する不思議な作用を持つもので、之に加ふるに近世藥物學上有效なりと認められた各種の藥物を配して一つは徐ろに痔瘻の根底に作用し、一つは劇烈な苦痛を止め、雙方にその效果を發揮せしめる樣配合されたものでこの特質のみにても當然一般藥とは格段の相違あることを斷言し得ると言はれてゐるものである。

しか　らば小松ちの藥の效果如何と言ふに各症狀に最も必要な鎭痛、收斂、止血の作用が迅速明快に發揮されることは言ふ迄もない、結果として患者は何よりもまづ激烈なイタミと苦痛に終始する不快感から解放され、かくて病者に甦生の喜びを與へ、しかる後徹底的に病源に向つて防腐、消毒、肉芽新生の機能を與へる、「小松ちの藥」によつて病症を治した人々の感謝狀が山積してゐる。

のみ　ならず本藥には軟膏と坐藥と内服藥との三種があり、軟膏は痔核、[illegible]肛門外部的症狀に適し、坐藥は内痔核、痔出血、切れ痔（内痔）、痔瘻等に快適な效果を有し、内服藥は便通を整へ、病毒を排下し、肛門部の刺戟を去り特に不快極る便の殘留感を一掃する效がある。痔疾の場合は軟膏と坐藥の適用によつて豫想外の效果を見るもので、三種の藥物を適宜に用ふることは全治を早める最も有效な方法である。痔疾藥として[illegible]を示してゐる「小松ちの藥」の一面にはかうした三種藥の併用が最も理想的に行はれるといふ理由のあることも忘れてはならぬ。

原因的行爲を愼め

痔疾患者に最も必要なことは藥物の選擇と痔疾を增惡せしむる原因的行爲を愼しむことで、酒類を用ふる事、不消化物を食する事、身體を冷す事、馬や自轉車に乘る事、過度な○事を行ふ事、刺戟性の食物を攝る事、[illegible]しくない。消化を良くして便通を整へ、温かく安靜にし入浴によつて清潔を保つことが極めて必要である。是丈の攝生をよく守り、良藥による治療を忘れなければ快治の日も又期して待つべきであらう。

あり　ふれた痔疾藥やいかがはしい治療器で散々失望された患者が、此等が此の機會にこの藥を用ひて意外の效果に驚嘆される事實は多い。――手術を欲せぬ痔疾患者にとつて「小松ちの藥」の存在は確かに力强い全治への暗示たることを斷言する。

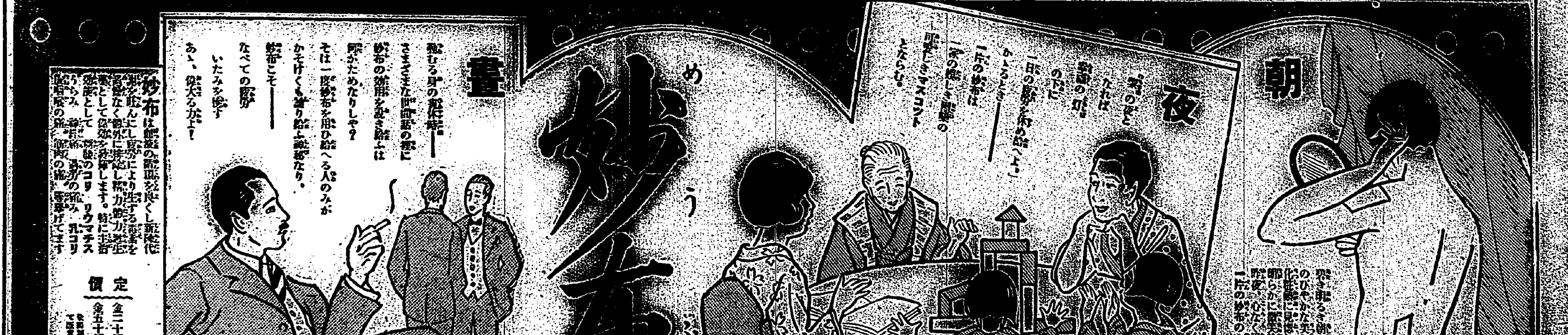
藥價は各種とも二十錢五十錢一圓二圓で全國各地の藥店で販賣してゐるから何處でも求めることが出來る、なほこの藥の發賣元は東京市日本橋區[illegible]合名會社[illegible]である。

痔疾患者の福音

痔病の羅針盤はコレ！（新刊無代頒布）

痔疾が最も猛威をふるうするシーズン、[illegible]

申込所　東京市日本橋區[illegible]　[illegible]合名會社



朝

爽やかに明けし朝――のびやかに美しき姿を化粧室に見出されつ、朗らかに戯れ給ふは昨夜、心なく用ひ給ひし一片の妙布の賜に他ならず。

夜

「春の夜」たれば團欒の灯の下に一日の勞れを休め給ふ、かゝるとき――一片の妙布は一家の樂しき團欒の可愛しきマスコットとならむ。

晝

勤むる身の勤務時――さまざまな世間話の寄に妙布の效用を說き給ふは何がためなりしや？　そは一度妙布を用ひ給へる人のみがかそけくも語り給ふ譽なり。妙布こそ――なべての痛み　いたみを除す　あゝ、偉大なる力よ！

妙布（めうふ）

妙布は[illegible]血の循環を盛んにし局所により生ずる痛苦を[illegible]排外し筋肉の[illegible]を促進します。特に[illegible]效能として[illegible]肩の凝り、リウマチス[illegible]乳コリ[illegible]を學げてます

定價　全二十錢　全三十錢　全五十錢　全一圓

本舗　渡邊輝綱藥房　東京市[illegible]

戰慄すべき血盟團の
暗殺計畫か暴露
第二段には毒刃を指導者に
係官も聞いて啞然

【東京十七日發電通】血盟團の暗殺計畫は今田、田中、橋本、大生の出頭に依つて益々戰慄すべき內容を暴露するに至つたが、取調への進行に伴ひ意外にも彼等血盟團が第二段の政界、財界名士の暗殺を遂行した上、第三段として味方の陣營にその毒刃を向け彼等の指導者でもありその黑幕と[illegible]されてゐる右翼[illegible]等の三氏を暗殺する計畫を樹ててゐた事を自白し係官一同を啞然たらしめた、この計畫は血盟團[illegible]の目[illegible]をもつて[illegible]せるもので、彼等は自分等が天下を革新した暁の內閣組織を夢想し、夫々首相以下各閣僚の椅子を[illegible]に入つてゐた、又田中と共に[illegible]してゐた彼の親友帝大生四元[illegible]（二三）が田中の持てるピストルの出所につき相談に乘り、或は田中が古內や井上との連絡に[illegible]し協力して田中を潜伏してゐた事實が明瞭になり、十七日午前九時釋放せんとする所を逮捕取調べ中である

我軍の一部隊
烟臺東方へ

【鞍山十七日發電通】鞍山駐在步兵第三大隊第三中隊の九十名は[illegible]大尉に引率されて今朝烟臺東方において馬賊のため拉致された久留島秀三郎氏救出のため本日午後三時鞍山守備隊に向つた、[illegible]同部隊は[illegible]の憲兵隊と共に同地附近の馬賊隊を徹底的に掃蕩する筈

下元○○團
愈よ凱旋
○○日○○丸で

【上海十七日發聯合】下元○○團は○○日午後○時○○丸で凱旋の途につくことゝなつた

三百の匪賊
莊河を占領
縣長以下を監禁

【安東十七日發聯合】昨夜十時頃約三百の匪賊が莊河を襲ひ縣長以下を監禁し目下同地を占領中

鐵道從業員を
兵匪か拉致
ハルビンで

【ハルビン十七日發電通】十七日兵匪は[illegible]驛從業員十數名を人質となり各地で掠奪を行はれ一面[illegible]に[illegible]るため多門○○部隊の○○部隊は[illegible]に決定した

莊河縣城に
匪賊襲來

【安東十七日發電通】安東警察署に達せる報によれば莊河縣城に昨十六日午後十一時頃約三百の匪賊現はれ同縣長以下を監禁し市內各所に放火、[illegible]所の掠奪を恣にしてゐると同地に[illegible]若干の邦人あり安否氣遣はれてゐる

天野○團
兵匪を擊退

【奉天十七日發電通】十七日天野○團は鄭家屯の南方三十二キロの地點で兵匪と交戰之を擊退した、[illegible]の死傷者數あるか我死傷者は負傷三名である

邦人、馬賊に
拉致さる
鞍山製鐵所の
採鑛課長

【奉天十七日發電通】鞍山製鐵所採鑛課長久留島秀三郎氏は十七日午前八時煙臺東方一里拉山子で馬賊六十名に拉致され行方不明となつた

久留島氏の
遭難
頭目と會見
に行く途中

【奉天十七日發電通】久留島氏は煙臺東方に蟠居する馬賊頭目[illegible]と會見の爲め十七日朝六時過[illegible]二名を連れて煙臺を[illegible]したもので當時の模樣を目擊せる支那人の談に依れば久留島氏一行は午前八時拉山子で六十名の馬賊に襲撃せられ馬背に縛り付け拉致されたと[illegible]、煙臺[illegible]警察では警官を急派し目下馬賊を追跡中

喇嘛敎生佛
殺害さる
匪賊に襲はれ

【北平十七日發電通】西藏、新疆、青海地方に一大勢力を有する著名なる喇嘛僧青海の生佛は過般[illegible]支那官民の熱烈な歡待を受けて[illegible]の途に就いたが、數日前[illegible]の西方において土匪の爲め[illegible]害された事が判明し喇嘛敎界に一大衝動を與へてゐる、猶アフガニスタンの志士ブラタツプ氏も生佛と同行の筈だつたところ或理由で居[illegible]

國民文藝協會の表彰式　國民文藝協會では十三日午後一時から丸の內[illegible]において[illegible]劇界に努力した人々に對し表彰式を擧行したが[illegible]劇界に一昧清新の氣を注入する意味においていづれも名譽の表彰狀を授與された（寫眞は右から伊藤熹朔氏水谷八重子）

重光公使
三國公使等
と會見

【上海十七日發電通】本省よりの訓令到着したので重光公使は本日午後英、米、佛公使及び[illegible]と會見の筈

我軍の保護下で
治安取締
支那人有志
團體か

【上海十七日發電通】六三花園附近に約四千の無頼支那人が盤踞し居るため北四川路北端附近の支那人は今猶續々引揚を爲しつゝあるので支那人有志[illegible]は我軍の保護下に治安取締を[illegible]

となつた、尚この他[illegible]を首[illegible]とする上海[illegible]後援[illegible]も我陸[illegible]の協力を得て[illegible]、この救濟事業は全[illegible]に擴大すべく各方面に期待さる

支那軍進出

【上海十七日發電通】支那軍は[illegible]接觸せる線より相當距離に[illegible]あるが、蘇州、嘉興の線に大兵を集結しつゝあつたが今朝我陸軍飛行機の偵察に依れば松江に[illegible]第八十八師の一部隊は上海南方十キロ[illegible]、閔行の線に進出し強固な陣地を構築してゐる

町尾侍從武官
聖旨を傳達

【上海十七日發電通】町尾侍從武官は[illegible]軍司令部並に[illegible]野戰病院等に聖旨を傳達した

聯盟調査委員
の案內役

【上海十七日發電通】十九路軍[illegible]は[illegible]午後三時杭州より上海に來り[illegible]調査委員に[illegible]

各州廳對抗の
柔劍道大會
十七日臺北で擧行

第十三回全島各州及廳對抗の警察官及び司獄官の柔劍道優勝試合は四月十七日午前八時より[illegible]武德殿において[illegible]行されることになつた、今回は從來の例を破り出場選手七名、負け拔き勝負で四段以下段級に制限なく四段ばかり七名出場しても差支へないことになつて居る、猶一般の優勝試合が濟んで五段以上の四人勝負があることになつて居り之は全く新例を開くことになる

美貌の年增女が
自暴自棄から放火
臺北地方法院合議部で
きのふ第一回公判

旦那と、年若い戀人から一しよに愛想づかしをされた、美貌の年增女が自暴自棄となつて自分の家へ放火をした事件の公判が、十七日午前十時から臺北地方法院合議部[illegible]裁判長係で行はれた、被告は臺北市川端町六三鳴瀨ナミ（三[illegible]）といひ元北投ひさごで小春といふ一時鳴らした美妓であるが、ひさご時代に馴染んだ臺北市[illegible]町一二六臺灣製紙會社重役[illegible]佐藤[illegible]から、大枚三千圓といふ身の代金で身うけされたのが昭和五年の春、[illegible]川端町の佐藤が持家に妾宅を構へ、佐藤の[illegible]から毎月百二、三十圓の家賃の外に月々佐藤から相當の仕送りをうけてすくなくとも月三、四百圓くらゐの

豪奢な

生活を[illegible]んでゐたのであるが、ナミには若しい病氣があつた、モヒ中毒である、彼女はそのために、日に六、七回もモヒ注射をしなければならなかつたところが佐藤に、昨年十月會社をやめることになつた、佐藤も、ナミの我儘な[illegible]思ひ切つた放縱さと、モヒ中毒と無闇に金づかひの荒いのを、看過せざるを得なくなつた、[illegible]ナミは七月頃から榮町一丁目の花屋花一の店員古賀信男（二[illegible]）といふ、自分より五つも年下の男を[illegible]じてゐた、一度などは佐藤の留守中、女中を外出さして古賀をよび出し、泊めやらうとしたが、女中の[illegible]主がきて

「この女の人には、旦那があるんだから……」

と古賀に注意を與へて追ひかへしたこともあつた、ところが、ナミは九月下旬から榮町の[illegible]谷醫院に入院することになつたが、十一月の末ナミは古賀に電話で

「いよ〳〵佐藤と別れやうと思ふから」

と――古賀を新公園に呼び出し、同夜は大和町のある旅館に、病院からきてゐる附添婦と三人宿泊しその翌日も、翌々日も――まる五日間といふもの病院にもかへらず夢のやうな快樂に耽つたのである

入院料 支拂ひを拒絕し

そして十二月の二日にはおきまりの[illegible]までしたのである――が、當時佐藤の方では、ナミと古賀との關係を薄々嗅ぎつけてゐた[illegible]谷醫院の入院料[illegible]たといふのも、ただナミが金づかひが荒いといふばかりで無く、古賀との關係に業を煮やした結果であつた、で佐藤はナミと古賀との關係が深くなればなるほど、ナミに對する嫉妬もあつて、[illegible]をなかに立てナミに[illegible]を[illegible]り出したナミと古賀が大和町の[illegible]旅館にしけ込んだ頃のことである、ナミはそこで、一方に戀人を得たが、一方に旦那を失ひしなひ、毎日やけ酒をあふつてゐた、ところが古賀も、ナミが旦那の佐藤と別れる――といふ[illegible]をきかされてから、急に心變りがしてきた、年の瀨もさし迫つた十八日の三時頃である、古賀はナミに「別れ話し」をもちかけた

「あんたまで妾と別れるの？」

ナミは、寂しさうにいつてうつむいた

「佐藤と別れたからつて、あんたに仕送りして貰ふとは思つてないのよ」

× × ×

その夜八時頃であつた、川端の彼女の家から火の手があがつた、彼女は、[illegible]から天井に燃えうつる紅蓮の焰をみながら、火鉢のそばで、プカ〳〵と[illegible]、さらに數島の輪を吹いてゐた

× × ×

といふのが、大體のストオリーである、[illegible]長の[illegible]調べに對し、ナミは犯罪事實については全部ズラ〳〵と述べたが、細かい點になると

「前後不覺でわかりません」

と頭をふり、同十一時半頃閉廷、次回は來る二十二日弁護人の申請によりナミが犯罪當時精神上に異常があつたかどうかにつき鑑定人訊問が行はれる筈である

（寫眞は公判廷の鳴瀨ナミ女）

十九路軍の
共產黨勢力
增々增加

【上海十七日發電通】第十九路軍が共產黨の影響を多分に受けてゐる事は明白な事實で婦人宣傳隊員は今猶同軍中で活躍し居る模樣である事は陣地に殘された[illegible]から推して明かである、第十九路軍は常に退却に際り陣地內に日本軍の兵士に與ふと題して過激な文字を並べた宣傳ビラを殘したり、戰線に撒布したり十九路軍の下級幹部中には[illegible]學生上りの共產黨員が多數居り同軍中の共產黨の勢力增加と共に蔣介石直系軍との確執益々擴大して行く模樣である

報國號の
試驗飛行
成績頗る良好

【上海十七日發電通】陸上偵察機報國號は組立を終り午前九時から[illegible]上海上空を試驗飛行し[illegible]○○○に歸着したが成績は頗る良好であつた

汕頭は平靜

最近汕頭から市內某所への情報によると汕頭における支那人の排日感情は最近稍々好轉した模樣で[illegible]支店長遭難以來外人間にも[illegible]同情を寄せる者多く一部には排貨制止運動も起つてゐるが支那官憲も治安維持に努めてゐる[illegible]、最近の暴行事件後は臺銀汕頭支店に出入する支那人はなかつたが最近は漸く[illegible]に復して出入するやうになり今の所は平靜であるといふ

大山郁夫氏
渡米の途につく

【東京十七日發電通】大山郁夫氏は夫人同伴十七日午後[illegible]時半東京驛發午後三時横濱發天洋丸にて渡米の途に就いた

四月一日を期し
煙草小賣人を更新
專賣局煙草課では
晝夜兼行でその準備

◇ 來る四月一日は煙草小賣人の更新期に相當するので專賣局煙草課は晝夜兼行で準備を進めてゐる一體に煙草の小賣といつてもその賣上高は馬鹿にならない、臺北市でいふならば最高賣上高月約千五百圓、平均約三百五十圓その利益九分といふのだから大したものだ

◇ 何もその商賣の[illegible]いことはお役所を[illegible]にしてゐるだけ熱烈で我も我もと小賣人指定を願ひ出る者が續出し、係官の机上にその申請書が山積されるのも不思議の無理からぬ事である

◇ 然らば專賣局としての小賣人指定の方針とか條件とかはどこにあるかといふに專賣官廳たる專賣局本來の目的及び消費者の便宜といふ兩方面がある、成可く賣上を多くせんとするお役所の立前からすれば先づ資產狀態がシツカリしてゐて、[illegible]である

◇ 之は過去三ケ年に[illegible]取締べを了して困り之に合格してゐるもの、卽ち從來成績良好であつた店に[illegible]と[illegible]もう[illegible]になるも[illegible]にない、此の點局としてはあくまでも公平無私である事を誓つて居り、又事の性質上さうなくてはならない道理である

◇ 又お役所としては煙草と他の商品との調和といふ事も考慮に入れるし、賣上金額の多寡、店と店との間隔、役所の命令に服從するや否や、名目だけは假名でも裏面に於て共同經營をなしてゐるや否や世間の非難を受ける樣な店に[illegible]ざるか等の點等あらゆる條件を綜合考慮する

◇ 但し以上の事も[illegible]一概にはいへない、例へば標準としては一丁おきに店を設ける事になつてゐるが、交通頻繁な場所、[illegible]の商い所ではいきほひ店數も增えるし反對に田舍では消費者の便宜上月二、三十圓の賣上しかない店でも保存してゐるといふ樣な譯だ

◇ 又表面としては[illegible]專賣局は[illegible]救濟所に非ざるも家庭の事情を全く考慮しない譯ではない、然るに[illegible]がつながる樣にと役所に泣きを入れて來るものに限つて成績不良な店とあつては兩者の板挾みとなる係官の苦しい立場に同情される

◇ 最近は小賣人の理解が非常に進み店舗の[illegible]方法の熱誠等は數年前のそれに比すれば隔世の感があるといふので專賣局も喜んでゐることではあり、此の度の更新期にて整理される數は少數に止るものと見られてゐるから相當の成績を上げてゐる店は安心して可なりだ

運河を挾み
對抗演習
臺北聯隊の
二箇中隊が基隆で

【基隆電話】臺北聯隊の第五、六の二箇中隊は金瓜石行軍の歸途十七日午後四時頃より約三十分間市內旭川運河をはさんで兩中隊の對抗演習を行つたが[illegible]ましい機關銃や小銃の音に驚かされた、市民は同運河をさしてかけ寄り[illegible]岸に見物人の山を築き大盛況を呈したが、演習を終つて兩中隊は第一小學校雨天體操場に入り宿營明十八日午前六時出發行軍臺北へ歸還すると

新公園で
夜間庭球大會
廿二日から三日間

臺灣電氣協會にては電氣週間記念事業の一として臺灣[illegible]協會臺北支部庭球部後援に臺灣電力會社の後援を得て來る三月二十二日、二十三日二十四日の三日間臺北新公園コートに於いて夜間硬式庭球大會を催す事となつた、參加希望者は左記要項に依り所屬隊名及氏名明記の上申込れたいと

一、期日　三月二十二日(火)二十三日(水)二十四日(木)毎午後七時より
一、場所　新公園コート
一、競技種別
A級　一般選手競技
B級　オールドボーイス競技
一、參加資格
△一般競技は任意とする但[illegible]所屬選手は[illegible]組以內とす
△オールドボーイスは四十歲以上の者に限る
一、參加料不要
一、申込締切　三月二十一日午後六時限り
一、申込場所　臺北市榮町二の五新高[illegible]內武久文市宛のこと
一、競技は敗退制とし一、番組は二十一日午後八時申込場所にて抽籤に依り決定す（立會を歡迎す）
一、ゲームは五回のショウトとす
一、試合ボールは丸愛ボールとす
一、參加者には參加記念品を優勝者には賞品を贈る

新總督の半面
尾佐竹事務官語る
吉野丸ニユース

【基隆電話】吉野丸が十七日定時入港した、[illegible]千六百トン、總乘客三百二十二名、安保忠毅、尾佐竹[illegible]事務官、前田直人氏それに交通局[illegible]參事丸岡道夫氏が新夫人を同伴歸臺したが、尾佐竹氏は南總督に挨拶に行つたとてその感想を左の如く語つた

總督は至つて壯健で赴任準備を急いでゐられた、二十年前自分が大學生時代に兄に伴はれて南さんに會つたことがあるが、當時のことをスツカリ

記憶し

てゐられたには驚いた、[illegible]の中辻[illegible]次郎、竹內檢察官長、武井[illegible]士諸氏の近情をこまかくきいてゐられたが、自分が總督の人となりにつき知つてゐる一端をお話すると居常和漢洋の古典を耽讀し[illegible]に新刊の洋書に[illegible]をさらし太平洋問題を中心として深遠な造詣があるが、これらが往年西園寺公に認められ

重用さ

れるに至つた[illegible]だとも云はれてゐる、官兵生活によつて役人の心持をよく呑込んでゐられることは勿論だが[illegible]縣知事時代チヨイ〳〵[illegible]の樣を視察して部下新進主任及び[illegible]經驗者の集りを求めて自己が[illegible]して知得した新知識とそれに對する意見を述べて[illegible]程に地方民の時代知識講習と向上に貢せられたことがある

◇

[illegible]事務官　高橋衛氏談

官制改正に關し中央當局と交涉してきた、問題の職業紹介所が技師三名增員（中一人勅任）計技[illegible]

師六名新高[illegible]三十萬圓として成立した、行政整理に伴ひ官制に關する[illegible]は[illegible]の編成を終つて[illegible]追加[illegible]として要求することになつてゐる

[illegible]安保忠毅氏も南總督と會見したとてその

印象の 一端を洩らして

ゐたが、氏は[illegible]の顧問弁護士なので[illegible]を市中某氏から依賴してゐた、[illegible]の出張所は荷物七百個（五十トン）を積込んで來た

農民三百餘
警察に殺到
慶尙南道で

【釜山十七日發電通】慶尙南道[illegible]山郡[illegible]民組合幹部は不穩の言動をな[illegible]し、且つ小作爭議を使嗾せるため十五名を拘留處分に附せるに、十六日午後九時半に至り[illegible]名の[illegible]者を出した

中等學校は
廿七日から入試
十七日までの志願者數

臺北市內各中等學校の入學試驗は愈々二十七日から一齊に施行されるが今日（十七日）迄に判明した入學志願者數は左の如し

	志願者數	募集人員
一中	四〇六	一八〇
二中	四九六	一九五
商業	三四四	一五〇
工業本科	[illegible]	[illegible]
工業二年編入	一五	未定
一女	[illegible]	二〇〇
二女	[illegible]	一〇〇
三女	三五三	一五〇

醫專出にも
就職難時代
臺北醫專六十五名の
卒業生中半數は未定

就職難は他人の事と考へて居たお醫者さんの卵、臺北醫專の卒業生も今年は愈々自分の事として否でも當面したければならなくなつたお醫者さんだから金持ちと云ふ時代は內地では既に過ぎ去つて居る本島も次第に其の跡を追ふ事にならう、十七日現在まで、臺北醫專卒業生六十五名の就職狀況は赤十字醫院六名、臺北醫院三名、[illegible]醫院二名、赤十字醫院三名、其他地方病院六名、內地病院一名、赤十字研究生一〇名、臺北醫院見習三名、未定（目下交涉中）三一名

右に就いて堀內醫專校長は語る

「今年は殊に不景氣の影響で[illegible]少くない、未だ約半分殘つて居る次第である、併し將來の事を色々考へて見ると有利な方面に向はうとするから出來ないので[illegible]いへば、その中には何とかなる[illegible]現に中部の病院から百圓の月給でといふ申込みに對し、之を斷つて、無給に近い赤十字病院で研究し度いといふ者がある有樣[illegible]

臺北醫專の
入學者
十七日發表

臺北醫專第一學年入學を許可された者は左の如く十七日發表された（志願者の入學率は八人に一人）

[illegible]

無試驗入學（以上六十四名）

[illegible]

全島雄辯大會
優勝者

[illegible]

白勢、三宅兩氏
の送別會
木曜會主催で

[illegible]

土佐會の三宅氏
送別會

[illegible]

本日の催し

[illegible]

特別廣告

榮冠[illegible]

[illegible]

女流漫談
中村桃香一行
三月十八日より御名殘り興行
◉五十錢均一
榮座

漢文臺灣日日新報

臨時議會十八日召集
附議軍事費並緊急勅令案
野黨質問戰議場應緊張

十七日東京電。關滿洲上海事件。軍事費支出。並兌換停止。減債基金一部扶入停止所要緊急勅令事後承諾案。欲經協贊之臨時議會。十八日午前九時召集。貴族院午前九時。參集議場。議席部屬以抽籤決定。即日成立。衆議院爲總選舉後初次議會。各議員在受付。對照當選證書及當選人名簿。而入控室。午前十時開會。田口書記官長就議長席。待議員總數三分之一。者所告以選舉議長副議長。以無記名選舉正副議長而散。而當選正副議長。應即日勅任。又十九日午前九時開會。部屬部長理事互選。將成立之情。通過政府及貴族院。奏請開院式。二十日午前十一時。貴族院舉行開院式。二十一日休會。二十二日首相藏相外相演說後。附議政府提出軍事費並緊急勅令案所關本格的對議。野黨將以深刻質問戰態度。故議場應有相當緊張。

內相伺候各宮家
爲內相兼攝敍禮

十七日東京電。犬養兼攝內相。十七日午前九時半。伺候于各宮家。爲內相兼任敍禮。十時半歸官邸。涖臨時閣議。午後登廳內務省。述就任訓詞。

英對滿洲國態度
不能即時決定
外相在下院陳述

十六日倫敦電。外相桑文氏本日于下院。對質問答云。英國外務省。就去九日滿洲國執政溥儀氏之就任。及十二日南京政府滿洲國政府不承認宣言。已接報道。對此等事件。英國不能俄然決定態度。

政友幹事長
會見園公

十七日東京電。久原政友幹事長。十六日午後八時。訪西園寺公于駿河臺本邸。就國內事情對滿問題陳述。並交換意見。

東北團體
議長候補
推菅原傳氏

十七日東京電。政友會東北團體所屬議員。十六日午後五時。會于芝紅葉館。就內閣改造問題。意見交換後。對議長候補。決推團之長老菅原傳氏。八時散會。

軍縮會議
各委員會

十六日倫敦電。軍縮會議。十六日午後四時起。開陸軍委員會。午後五時國防委員會。精神的軍縮分科委員會。同五時半空軍委員會。

中國街通行
尙覺危險

十六上海電。當地海產物商大場洋行店員窪田剩雄。十六日午前。爲商務入中國街城內。被中國暴民包圍毆打。顏面其他負傷。經我總領事館保護。中國街與租界方面。邦人通行尙危險。

民政黨院內外
役員候補

十七日東京電。民政黨役員。並院內總務。正副議長候補者。十七日於黨聯合會並議員總會席上。由若槻總裁。有左記指名發表。

院內筆頭總務　小山松壽
總務　井上剛一（東海）　野村嘉六（北陸）　工藤鐵男（東北）　八並武治（關東）　岩切重雄（四國）　田中武雄（近畿）　山道襄一（中國、四國）　木村小左衛門（同上）　勝正憲（九州）
議長候補者　高田耘平
副議長候補者　菊地良一
常務總務　牧山耕藏
顧問（追加）　吉田磯吉
全院委員長　戶井嘉作
豫算委員長　飯塚春太郎
候補

報國號飛機
試驗佳績

十七日上海電。艦上飛行機報國號。組立完備。午前九時。于上海碧上空。試驗飛行後。歸到母艦能登呂。成績頗好。

喇嘛教生佛
被匪殺害

十七日北平電。西藏。新疆。青海地方。有一大勢力之著名喇嘛僧靑海生佛。前受當地中國官民熱誠款待。歸還靑海。數日後在逐夏西方。被土匪殺害。喇嘛教界一大衝動。又與牙土坦。志士穆達佛氏。與生佛同行。因有故中止。故免其難云。

政府近將移轉
新廳舍今春起工
鄭國務總理談

十七日長春電。國務總理鄭孝胥氏語左。新國家近始成立。諸機關尙不備。目下忙殺于組織整備。政府亦以現在市政公署換臨。二三週間內。將移于推運局跡。新廳舍擬今春起工云。

實業總長趙燕卿氏計畫
滿洲國農業立國方針
開發滿蒙產業

十七日長春電。實業部總長趙燕卿氏。標榜農業立國。將以左記方針。開發滿蒙產業。

一、爲買與地區產物。與交通部協力。整備交通機關。圖集散之便。
一、改善大豆栽培。豆粕製法。回復現在喪失之世界的販路。
一、改良酪酸製紙。圖對米輸出。
一、改良煙草栽培。俾自給自足。
一、開發水田。圖產米增殖。
一、森林事業。促進開發。
一、農作物爲原料之手工業。愛資振興。
一、組織消費組合。信用組合。從來農村被商人。銀行業者所奪之利益。爲之奪回。圖農村振興。
一、土地調查後。起開墾事業。匪賊亦與以職業。謀地方民生活安定。

貴族院
各派現勢

十七日東京電。貴族院各派現在勢力如左。

皇族	一六名
研究會	一四八名
公正會	六八名
同和會	四〇名
交友俱樂部	三八名
火曜會	三四名
同成會	二六名
無所屬	三三名

尙門野幾之進氏。十七日入同和會。

朝鮮農民暴動
農民組合員三百名
擁至警察要求釋放

十七日釜山電。慶尙南道梁山農民組合幹部。作不穩言動。且使嗾小作爭議。五名被拘留起訴。十六日午後九時半。農民三百。殺到警察署。迫其釋放。把暴動化。因發空砲使其解散。一名負傷。

田端局長
廿四日抵任

田端新專賣局長。豫定來二十四日抵任。專賣局已接是電。而鹽腦課佐岡。爲迎新局長。搭去十六日基隆出帆大和丸晉京云。

督府事務官、理事官
異動近將發表
退官者已決定

督府勅任級大異動既終。次即事務官。理事官級異動。廣汎範圍。該期日現似未確定。諒在總督滯任後。將爲發表。勅任級人事。勿論由法規上及其他。須由中央政府配置。若次回異動。則以總督長官意向。參酌臺灣事情。排去從來積弊。以公平人事行政方針行之。關前記事務官級以下退官。凡二回發表。郡守級既提出辭表者有五名。此等爲行政整理。于本月中發表。其他則擬于四月上旬。今回受整理者。事務官三名。理事官十三名。警視三名。又理事官中。今回受整理十三名中四名。前回大異動之時。已有提及。觀此可知。今回整理。除去從來餘弊外無政黨色彩。受整理者大體如左。

今井臺中州內務局長。小林保安課長。吉富基隆市尹。河野新北郡。戶山中壢。山田苗栗。原竹東。中島新高。菊地蘇澳。熊井文山。秋英大溪。小笠原員林。梅川高雄市助役。楠松潮州。山下大湖。諸中南。平長。改木臺北州高等課長。淺川基隆署長。右諸氏之中。或二三名變更。亦未可逆料。然大體似已決定。而郡守級補充。大部分拔擢府及州判任官

籌備出品美協

日本美術協會。定來四月二十一日起。十二日間。設東京上野公園櫻岡該會本館。開第八十九回美術展覽會。篆刻展覽會。並文人畫。而現下。新竹麗澤書畫會員。莫不踴躍。籌備出品云。

芭蕉輸出
年十二萬籠
金額五十萬圓

據臺灣青果聯合會調査。芭蕉輸出額。去昭和六年中。達十二萬三千籠。其金額凡四十九萬二千圓。較之前年。數量增加四千籠。金額反減九萬七千餘圓。即其平均價格。四圓五十五錢者。低落至四圓云。

中瀨新知事登廳
集州廳職員郡守市尹
敍新任禮辭

中瀨臺北州知事。去十七日午前九時。夫妻正式參拜臺灣神社。及建功神社。然後登廳。午前十時。集州廳職員。郡守。市尹。中等學校長等。在會議室。敍新任禮辭。大要如左。余不圖於此次拜受臺北州知事恩命。親與諸位會面。實最光榮。顧余永任臺灣。與專賣事業。殖產局事務。若地方行政。則屬門外漢。並無何等經驗。果否克完此重任。心爲不安。然已一旦拜命。受總督長官之指導。與諸位後援。秉誠奉公。自當大爲州治努力也。臺北州爲總督府所在地。居臺灣統治上要處。州治得舉與否。爲臺灣統治。影響且大。故希得諸位。十分後援。致力於州治也。殊知值此時局多端之秋。宜荒忘相戒。和衷努力。又最後欲一言者。希於此時。振肅官紀。恪勤精勵。對民衆宜親切。以舉州治之美果也。既畢。岩滿內務部長。代表州廳員一同述答辭。同十五分閉式。新知事即一巡州廳。接二三訪客。自十一時起。往市內各方面迴禮云。

時評

全島聯吟大會。欲會者不下三百名。可知詩風之盛。北部連日淫雨。已見放晴。春風駘蕩。想騷人興當不淺也。

○

詩學勃興。文學與漸衰退。而詩界青年。能詩而不能文者不少。夫詩文並行。方克有濟。而實用科學。尤不可少也。

○

金塊暴騰。親政友會組閣前。已起四成。婦女子大喜。多將愛藏首飾出賣。金融稍以圓滑。而死藏之弊又漸除。金禁止之利於各界多矣。

○

各校修業式。連日舉行。師徒忙碌不了。入學難。就職更甚。師範入學。十四得一。醫學工學。從可類推。島內無職青年。不當改易其俸給生活志向。而求自食其力之道耶。

糖業試驗所官制等
十七日閣議決定

十七日東京電。本日閣議。決定左記臺灣關係事項。

一、臺灣總督府警察官及司獄官練習所官制改正之件
一、臺灣總督府糖業試驗所官制制定之件

新任敍禮
內海新知事

內海新竹州知事。去十七日午前十時三分。偕至桃園出迎之兩部長。及民間代表鈴木。松橋。鄭神寶三氏同。抵任所。車站有豬股前知事。及官民百餘名。驛前有市內各學校生徒出迎。新知事在州廳少憩後。參拜神社。然後在公室。受關係各高等官之禮辭。十一時起。集職員。在會議室。敍新任禮。並由新知事。引繼事務。正午臨食堂圖員之歡迎午餐會。午後起。往市內巡禮。同四時起。臨歡迎會。搭午後五時半發列車。暫時歸北。

南州社會事業
開講習會

臺南州爲社會事業改善發達。並圖同事業關係者素質向上。來二十二日起四日間。假嘉義公會堂。開第六回社會事業講習會。由州下各市街庄社會事業擔當者。街庄助役。方面委員。同書記。及私設社會事業從事者中。選拔六十名爲講習員。以州宮尾教育課長。野田衛生課長。三上社會主事。久松屬。能勢書記等爲講師。講習科目乃社會事業及關係法規。現正準備一切云。

竹州下雨害

十三日來。天降豪雨。新竹州下被害如下。中壢郡。有住家一棟傾壞。又大湖郡。道路埋沒十三處。崩潰四處。流失三處。橋梁破損一處。圳路流失一處。

基隆神社改築費
島人一邊負擔萬二千圓
以戶稅爲標準募寄附

基隆神社改築費。豫定五萬六千圓。即第一期土工事費二萬一千圓。第二期土工及建物三萬五千圓。其第一期工事。已經完竣。而第二期工事。近將著手。此改築費五萬六千圓。本島人一邊。負擔萬二千圓。餘四萬四千圓。係內地人及銀行會社負擔。本島人一邊所負擔之一萬二千圓。昨年曾在同風會館。開有志者會議時。小島市助役。杉田社掌。顏國年、許梓桑、謝國器、張阿呆、外諸氏出席。依一同希望。決定以戶稅爲標準。分集寄附。杉田社掌。乃向市役所。調査各人戶稅納稅額。並算出各人應負擔之寄附金額。由氏子總代。顏國年。許梓桑。潘榮春三氏名義。發柬通知各寄附者。懇其承諾之也。

老松公學
新築四教室

臺北市老松公學校。現在本科高等科男女計三十一學級。因新年度欲招募本科一年男四學級。女二學級。計四百二十名。新年度學童。可達二千名。三十二學級。校舍不足。因自昨年十月下旬。新築四教室。二階磚造。工費二萬圓。按本月末完工。新年度可使用云。

注重理蕃
內海知事談

內海新竹州知事。在州知事公室談。州治日。新竹除角板山以外。全屬不知。然於列車內。

觀光產業博覽會
四月十二日開於金澤市
督府營臺灣即賣館

觀光產業博覽會。訂來四月十二日起。五十五日間。開於金澤市。對此。臺灣總督府。決定參加。開設臺灣館。閩築樓上充喫茶店。樓下陳列參考品。而營林所出品之林業館。建坪二十坪。宣傳臺灣木材。又總督府。使商品陳列館出品協會。經營即賣館。籐木工品。竹細工。蕃產品。珊瑚。食料品等。廉價即賣。並映寫活動寫眞。極力宣傳。且於館內。設受授相談所云。

蔣光鼐、戴戟氏等
嚮導聯盟調查委員
提供軍事資料

十七日上海電。十九路軍總指揮蔣光鼐。淞滬警備司令戴戟。昨日[illegible]。郭泰祺氏等[illegible]提供于聯盟調查委員[illegible]軍事資料之[illegible]云。

西澤市尹
新任敍禮

西澤臺北市尹。去十七日午前十時半起。集市役所職員全部。在樺山小學校講堂。敍新任禮詞曰。余此次拜命臺北市尹。地方行政。唯十年前。爲神奈川縣之地方課長而已。雖謂之白紙亦可

接待民衆。宜以親切。而爲市民公僕。效勞也。對此。佐々木助役。述答辭。同五十分閉式。

新營郡街庄
豫算認可

臺南州新營郡下一街五庄。昭和七年度豫算。月十一日認可如下。

街庄名	經常部	臨時部
新營街	五一、一八〇圓	八、五六七圓
新營庄	三六、七六八	六、七五五
柳營庄	一九、九一一	一、五七九
後壁庄	三〇、三六四	四、五三四
白河庄	四二、八四〇	七、六〇六
番社庄	二二、二三五	一、四二七
計	二〇三、二九八	三〇、四六八
鹽水街外五庄組合	四七、四三一	一
鹽水街外五庄組合特別會計	四、六二九	一三〇
計	五二、一九〇	一

惡因緣
變好因緣
警官爲撮合山

基隆郡瑞芳庄大坑埔人採炭夫李前。年二十一。去一月十九日下午三時。在基隆市大水窟鐵業貯炭場。見瀧川町人葉許氏來。年十七。盜取石炭。脅迫後更加暴行。事被基隆署探知。召訊雙方。後由鈴木警部補。斡旋。雙方同意結婚。以是事件圓滿解決。

嘉義大林間
道路鋪裝
橋梁月末竣工

島內各州下縱貫道路中。臺南州下最不良。一昨年。始著手整頓。嘉義臺南間。鋪裝路面。自下自動車來往頻繁。頗感便利。昭和六年度起。再延長工事。嘉義以北地點架設橋梁。豫定本月下旬竣工。昭和七年度中。三疊溪。其他三四處。至嘉義大林間。約四里。豫定再鋪裝道路。至八年度末。林子橋及現著手中石龜溪虎尾溪等。全部完成。即臺南州下管內縱貫道路。不亞於他州下云。

嘉義市內金價暴騰
每日買收二三萬圓
漢藥材高昂輸入依舊

嘉義市內金價。現六十六七圓。市部下婦女。以爲絕好高價。多爲賣出。金銀商亦恣意買收。市內金銀商。凡十餘處。每日每鋪。平均買收一二千圓。即每日賣出者。平均二三萬圓。金銀商多聚于臺北。更轉賣內地間。臺北價六十八九圓。婦女猶新賣。蓋內地猶以七十圓以上之價格買入。倘日美匯水再落。則金價更起。市內漢藥材。概由上海香港輸入。自上海事件發生。直至今日。上海藥材斷絕。香港方面。因政府壓制。依舊陸續配到。絕免缺乏之虞。展下時價。爲銀水高騰。較諸昨年最低價格。約昂五成。奈各藥材商。積貨尙多。難於銷出。故市內交易。僅起二三成而已云。

如水社艋舺
附屬醫院殘金
處分會議

既報臺北如水社。爲幹部更迭。同院附屬艋舺醫院。歸新幹部直營。事務引繼當時。會抽出艋舺方面有志人士。所寄附之金子凡七百三十六圓。委囑派中南署長。及蔡錦陳炎諸州市協議員。爲管理人。妥爲處分。去十六日下午三時。右上記五管理人。來邀諸寄附者。及如水社幹部。到艋舺信組樓上。議處分法。是日寄附者一邊出席凡十餘名。如水社則委社會事業主任黃彬儀氏來會。席上由中署長。詳細報告。該金子之至受委託管理經過。希望各述意見。其時黃如水社幹部。則希望以同社艋舺醫院名義。內抽出二百金寄附國防。百金兵器獻納。衆皆重之。可決後。餘金四百餘及現在將來利子。則依多數希望。舉李松圳。陳長玆。許淺留三氏爲管理人。此後處分。要本於艋舺社會事業其金目的。合議後得二十八名寄附者半數以上同意。經南署長承認後。始得處分。議成作成覺書三通蓋印。一通南署。一如水社。一二三新管理人執存。議至五時。圓滿散會。同時舊五管理人之責任解除。該金子完全與如水社脫離關係云。

日新蓬萊兩校
卒業式

臺北市日新公學校卒業式。十七日午後一時半舉行。市尹代理宇田視學。來賓及保護者多數臨場。一同敬禮後。合唱國歌。生徒勅語奉答歌。校長奉讀勅語。校長一括證書授與。並爲懇切告詞。次市尹代理。對左記成績優良者。▲顏春景▲劉天生▲李先富▲黃信章等四名。各授與市尹賞。然後爲有告訓示。卒業生總代張漢卿答詞。次保護者總代楊演龍氏謝詞。二時二十分式舉。本期卒業生二百十三名中。志望中等學校者一中一。二中九。工業三。基隆中學六。商工四。計二十七名。其他高等二十三名。

蓬萊公學校。同日午後二時舉行。市尹代理千葉市教育課長。並多數來賓。父兄臨場。勅語。生徒合唱奉答歌。校長一括證書授與卒業生二百七十八名總代王氏霞秀。同高等科十四名總代陳氏雪媛。繼爲有金告詞。千葉市尹代理氏。對本期卒業生中之成績優良。本科周氏寶鶴。李氏月霞。許氏月裡。高等科陳氏欣欣。各授與市尹賞。並爲訓示一場。次來賓祝詞。卒業生總代答詞。至三時頃閉式。本年卒業生志望別。高等女校。本科四十五。高等科二一。私立女校本科三。入高等科三十八。從事家事。本科七十二。高等科二十。欲被雇者。本科百二十。高等十名。

員林諸工事
十八日入札
融通信組低資

昭和六年度中。決定要施行之員林驛。及郡役所間道路擴張。及下水溝工事。去三月十五日夜。在員林公會堂。開第三次關係者會議。決議決行。訂來十八日。在街役場。將施行工事。付競爭包辦入札。開街路定六間。亭仔腳。定十尺八寸。而下水溝。決定自五月末興工。本年十二月末完成。聞員林信用組合。決定向諸庄主。應其低利資金融通之便云。

自暴棄被酒
醉臥途中
險被轢斃

高雄市川端町淺野洋灰會社北側。縱貫道路上。去十五日午後十時頃。突有一靑年醉臥。橫臥道上。險被某自動車會社。自動車轢斃。査該靑年。係內地人李某之長男某。原因爲近來結識市內。妓字美妓。相約白頭。是夜告知其父。乞爲設法。其父不許。遂向附近酒店。購買米酒一瓶。飲得大醉。欲赴情婦處。企圖高飛。奈酒量過度。四肢無力。中途暫息。不覺睡去。險喪一命云。

新竹

鴨母低廉

新竹附近各村邑。近値家禽虎列剌猖獗。養鴨業者所飼鴨母。斃死者續出。値穀價昂騰。鴨卵又廉。乃每日登市販賣。約數百隻。目下鴨母每斤。售價僅十七八錢云。

木炭騰貴

新竹十二日來霖雨。木炭產地之新竹郡下香山坑一帶。燒炭中止。上市者少。販價昂騰。擔十五日每圓僅購五十餘斤。比十日前每圓減十餘斤云。

公告競賣

新竹市有地三番。及三七番。一二番。共三筆之公園地併三三四番。第六五之一番外四筆之建物敷地。暨三二九番外八筆之雜種地。此番爲整土地整理欲競賣於民間。凡有希望購地者。限至來二十五日。要往市役所入札。

旅館總會

新竹旅館營業組合。第二回總會。去十七日下午一時起。開于新竹公會堂。是日議事項。爲圖于各等旅館費之統一。併一部規約改正。終由田中組合長講話散會。

講習發會

新竹郡舊港庄養雞講習會發會式。十五日上午十時舉於同庄公校。會長式辭。講師總代梅田郡技手就養雞。獸醫和淸水氏就禽疫豫防法講演。正午散會。

兩會併開

竹郡舊港庄業佃總代會。併第三回畜產組合總會。定二十三日開會。

嘉義

龍華會事

由子頂佛教龍華會。定二十日即陰二月十四日。觀音佛祖古佛聖誕之辰。午前十時。舉行祝典。市民多數結緣云。

農組總會

郡下各庄農業組合定期總會。定日程如下。十四日大林庄。十五日番路庄。十七日新港庄。十八日水上庄。十九日小梅庄。中埔庄。二十三日民雄庄。二十六日溪口庄云。

詩

同吳梅洲[illegible]

雞籠山二首　雲濤　王少濤

同上雞籠山。胸懷[illegible]空。
氣象新[illegible]手。[illegible]來賓。
短壁[illegible]天孤。白雲遲相送。
大氣幻晦明。夕陽香如夢。
孤海自飄搖。群山皆不動。
搖首値中原。柳天一隱痛。
鼎沸比蠶潮。竊將許年哄。

◎

天險雞籠山。不識何年始。
兀立滄海邊。高向靑天起。
老幼成三人。得々攀勝者。
山巓抵山巓。行回行復止。
半路倏忘來。汗滴[illegible]滿。
駒立最高峰。蒼茫集眼底。
飛鳥背斜陽。歸帆行遠水。
大小山之名。歷々明可指。
翠色四面來。須臾變霞紫。
浩々誠大觀。無限江山美。
欲挽倪未能。新代將詩紀。
仍沿來徑歸。抵家幾向午。
雞籠山雲靈。隨我入門來。

英美滙水　十七日

英美滙水　三弗六二仙二分一

金塊行情　十七日

上海金塊　六百六十[illegible]兩

銀塊行情　十七日

倫敦現物	一八片八分一
同　先物	一八片四分一
紐育現物	三〇仙
同　先物	三三仙二七
大連現物	七十六圓七〇錢
同　先物	七十六圓九〇錢

對外滙水　十七日

倫敦（電信賣）	一志八片二分一
紐育同	三一弗四分一
孟買同	一二一留比二分一
新嘉坡同	一三七圓二分一
爪哇同	八一盾
馬尼剌同	一五八圓四分三
上海（電信買）	八三兩 八九兩
漢口參著買	七九兩
福州同	八三圓二分一
廈門同	八三圓四分一
汕頭同	八三圓四分一
香港同	八三圓二分一
廣東同	八三圓二分一

漢文臺灣日日新報案內

自轉車
東京中古[illegible]
臺北市京町四丁目　電話二六九番